# ■ 2fIIシステムデータシート

お客村	<b>羕ご</b> 克	吉名	
ご使	用機	器	
データ	夕設定	官者	
およて	バ会社	±名	
(電詞	舌番号	를)	
作	成	日	

# システムデータシートの使い方

- 1. データ設定の変更を行った場合に、変更内容をこのシステムデータシートに記録してください。
- 2. このシステムデータシートは、コマンド番号順に記載されています。
- 3. 記入欄が空欄となっているコマンドの場合は、空欄の処理方法を※印で示しています。 また、空欄がないコマンドは各設定値があらかじめ記載されていますので、該当部分を丸で囲むなどして、 印を付けてください。

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 0000	[リモートサービス用パスワード] ※空欄に設定パスワードを記入	0000
	DDDD     注意 リモートサービスで必要ですので、別途番号を控えて おき、現地以外でもパスワードがわかるようにし	
	てください。	
<b>*</b> 0001	[システムデータ設定用電話機]※空欄にデータ設定用電話機の収容位置を記入	1-101
	Do     D1D1D1     D0     D1D1D1       設定No. 1     設定No. 2	2-000
<b>*</b> 0002	[リモートサービスの桁間時間]	1:10分
	D     0     1       桁間時間     3分     10分	
<del>*</del> 0009	[ <b>バージョンアップ時の追加コマンド初期値ー括設定</b> ] ※空欄にROM版数先頭2桁を記入	_
	D,D, バージョンアップ後版数	
<b>*</b> 0020	[切断信号(CPC)検出有無]	0:検出なし
	D 0 1 6 6 1 検出なり 検出あり	
<b>*</b> 0021		1:10ΚΩ
	D <sub>o</sub> ぺ-ジング端子 1	
	D₁	
× 0026		0. +>
<b>*</b> 0026	[ <b>外線の極性有無</b> ] ※空欄該当部分をマーク [DoDo 外線番号 01 02]	0:なし
	D <sub>2</sub> 0 なし	
* 0030	[プログラマブルキーの設定]	工事・保守マニュアル
* 0030	[プログラマブルギーの設定] _※空欄にD₃D₃(D₃)のデ-タ(機能番号)を記入	参照
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 101 102 103 104 105 106 収容位置	
	01	
	02 03 03 0	
	04 05 05	
	06	
	07 08 0	
	09 10	
	11	
	12   13   1   1   1   1   1   1   1   1	
	14 15	
	16	
	17	
	19 20	
	21	
	22 23 23 2	
	24	
	25 26 26	
	27 28 28 29 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	
	29	
	30 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31	
	32 33 3	
	34	
	35 36 36	

コマンド	1715	ナ糸コマント データ	初期値
		<b>『喚起表示開始日</b> ]※空欄に設定データ(年月日)を記入	00,00,00:
	D <sub>o</sub>	項目     D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 年     D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 月     D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 日       電話設備耐用年数超過時期	設定なし
* 0071	[注意 D。	『喚起表示電話機] ※空欄に対象電話機の収容位置を記入 設定No. 1 2 3 4 1	1-101 2-000:設定なし
		D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 対象電話機	3-000:設定なし
			4-000:設定なし
<b>*</b> 0080		<b>禄番号及び特番桁数</b> ]※空欄に設定桁数を記入	0 — 1:1桁
	D <sub>o</sub>	9* イヤル     0     1     2     3     4     5     6     7     8     9       桁数	1 — 3:3桁
	<u> </u>	11.1 50.	7 — 3:3桁
			8 — 1:1桁
* 0081	「性牙	\$] ※空欄に設定番号(特番)を記入	9 - 1:1桁
* 0001			<b>在</b> 衣参照
		00 外線自動発信グループ1     0       01 外線自動発信グループ2     なし	
		02 外線自動発信がループ3     なし	
		03 外線自動発信グループ4 なし	
		04 外線自動発信がループ 5 なし	
		05 外線自動発信グループ6     なし       06 短縮ダイヤル発信     なし	
		08 応答遅延転送登録 なし	
		09   不在転送(外線)登録   なし   なし	
		10 不在転送(内線)登録     なし       12 外線指定捕捉     なし	
		13 外線着信応答 8	
	146	14 保留応答 9	
	機能	15 保留自己外線応答     なし       16 代理応答     なし	
	番	10   10   10   10   10   10   10   10	
	号	18 ID発信 グループ2 なし	
		19   ID発信が ループ 3   なし   なし	
		20   ID発信グループ4   なし   なし   21   ID発信グループ5   なし	
		22   ID発信がループ6   なし   なし	
		23 ID短縮発信 なし	
		27 不在転送(外線)開始 なし	
		50     不在転送(内線)開始     なし       51     応答遅延転送開始     なし	
		51   心骨煙煙転送開始	
		53 留守切替 なし	
		54 ボ タン指定 なし なし なし お L	
		55   リモコン1 切替	
		61   ACD-オペレータ業務	
			1

コマンド	* 体 寸 糸	_ , , ,	1				デ	ータ							初期	<u></u> 值
<b>*</b> 0082	[内線番号	号及び特	番];	※空欄			号を	記入						下	表参照	
	$D_{o}D_{o}D_{o}$	D, (D,	$D_1D_1$	rth 绘	初期	<u>値</u> 内線番・	_									
	機能番号	内線番号	号/ID番号		桁	2桁	7									
	101			1	01	10										
	102 103				02	11 12										
	104				04	13										
	105				05	14 15										
	106 107				06 07	16	-									
		1		•				初其	旧値					 	初:	期値
	0,00,00。 機能番号		内	容		D <sub>1</sub> (D <sub>1</sub> [ 特		内線	内線 番号 2桁	□₀□₀□₀ 機能番号		内	容	D <sub>1</sub> (D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 特番	D <sub>1</sub> ) 内線 番号	内線 番号 2桁
	165	VMU転送		/				165	68	750			呼出応答		750	77
	601 602		设着信1 设着信2(					<u>なし</u> なし	なしなし	761 762	ト゛アホンAロ ト゛アホンBロ				761 762	なしなし
	603		及有1621 设着信31					なし	なし		不在時					
	604	内線一般	设着信4	(DILINE	34)			なし	なし	771	(発信側	送話な	し)		なし	なし
	605 606		设着信50 设着信60					なしなし	なしなし	772	不在時度				なし	なし
	607		<del>2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</del>					なし	なし	781	システム応名	<u> </u>	゛録音・確認		781	78
	608		设着信8					なし	なし	782			ッセージ録音・確認		782	79
	609 610		Q着信90 Q着信10					なしなし	<u>なし</u> なし	831 832	VMU同報				なし なし	なしなし
	611	内線一般	设着信11	(DILIN	l91)			なし	なし	002	A MIOTES #D	, / // /	02	1	78.0	7 <b>3.</b> U
	612		Q着信12					なし	なし							
	613 614		<u>Q着信13</u> Q着信14					なし なし	なしなし							
	615	内線一般	Q着信15	(DILIN	195)			なし	なし							
	616 700	内線一般	设着信16 2000 山	S (DILIN	196)			なし 700	なし 70							
	700	内線ゲル		£				なし	なし							
	702	内線ゲル	-プ2呼ヒ	Ł				なし	なし							
	720	外部水。外部水。			_文			720	75							
	725	呼出						725	なし							
	730	内線一系 加一斉+F	内線一斉	5呼出点				730	76							
	731 732	内線ゲル 内線ゲル						<u>なし</u> なし	なし なし							
<b>*</b> 0083	[ユーザ月	引パスワ	<u>ード]</u>	※空	欄に記	少定パ゜	, גט-	ト゛を	記入					00	00	
	D D D パ スワー															
<del>*</del> 0084	[モード切 ※空欄 D <sub>o</sub> D。	替用電 に操作			容位置	置 (D <sub>2</sub> D								01	ナントの1] -101、 0: -103、 0:	
	テナント番・	号 01	02	03	04	05	06	07							~07-00	
	01								1						Ē	2定なし
	02								4					[7	: の他の	)テナント]
	03								-					00	0:設定	なし
	05	+														
	06															
	07	-							4							
	08								-							
	10															
	11															
	12								4							
	13 14			+					$\dashv$							
	15															

コマンド	データ	初期値
<del>*</del> 0085	[共通電話帳編集用電話機]	01:999
	※空欄に編集用電話機の収容位置(D₂D₂D₂)を記入	02~06-000:
	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 設定No.	設定なし
	電話機グループ番号 01 02 03 04 05 06	
	02	
		5 3
<del>*</del> 0086	[リモート操作用の外線またはDI加入者番号] ※Do:空欄該当部分をマーク、 D1(D1…D1):外線番号/ダイヤルイン番号を記入	[一般回線] 00:設定なし
		00.設定なり [DI回線]
	1 一般回線 2 DI回線 外線番号 9 4 4 7 4 7 7 8 7 8 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	設定なし
<del>*</del> 0087	[リモート操作移行時間(一般発信者)]	09:90秒
	III - b 協 佐 移 行	
	時間(秒) 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150 160	170 180
* 0088	[リモート操作移行時間(特定発信者)]	00:0秒
	D D 00 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10	33.37
	Uモート操作移行時間(秒) ┃0 ┃3 ┃6 ┃9 ┃12 ┃15 ┃18   21   24   27   30	
<b>*</b> 0089	[リモート操作用電話機(特定発信者)] ※空欄に発信者電話番号を記入	設定なし
	項番     発信者電話番号     項番     発信者電話番号       01     1 </td <td></td>	
	02 31 32 32	
	03 33 33 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	
	04 34 34	
	05   35   36   36   36   36   36   36   3	
	07   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
	08 38	
	09 39 40	
	11   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
	12 42 42	
	13 43 44	
	15   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
	16 46 46	
	17 47 47	
	18   48   49   49   49   49   49   49   4	
	20 50	
	21 51 51	
	22 52 53 53 53 53 53 53 53 53 53 53 53 53 53	
	24 54 54	
	25 55 55	
	26   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
	27   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
	29 59 59 59	
	30 60	
* 0000	「川工」と最近田東託機の川工」と最近田県幼田ウナ毎~	0. #: 1
<b>*</b> 0090	[リモート操作用電話機のリモート操作用外線限定有無] ローロー ローロー ローロー ローロー ローローロー ローローローロー ローローロー ローローロー ローローロー ローローロー ローローロー ローローロー ローローローロー ロー	0:なし
	UE-ト操作用外線限定 なし あり	

マンド														デー	タ											初	期値	i
0096	[夜間※2													~ 04) 記入												00, 00		
0097			<b>替</b> 須 闌に 記入	タイ・ モート	マ <b>1</b> (	<b>毎</b> 0	の旨 ~(	<b>留守</b> 02、	<b>番</b> 04	<b>モ</b> ∼	<b>— Г</b> 05、	<b>:](</b> 071	1/4 ~1	<b>4 : テナント</b> 2 : 下表	·01~0 参照)、	<b>4</b> )	ッセー	シ゛	(01	~0	6)/転i	送 先	5 (01	~14)	00	), , : 旨 指	守せ	 なし
								<b>*</b> ()						<b>×</b> 0097									096			<b>*</b> 00		
	DoDo 計外 番号		D <sub>1</sub> 曜日	D <sub>2</sub> 項番	D 夜		D <sub>3</sub> D 治時	) <sub>3</sub> 刻	D <sub>4</sub>	D <sub>4</sub> [ 終了	B <sub>4</sub> D <sub>4</sub> 時刻	D <sub>s</sub>	3D,3 -	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> /枕ジ番号 /転送先	D <sub>5</sub> D <sub>5</sub> 転送先	[	) <b>。</b> D。 計 計 番号	В	D <sub>1</sub> 翟日	D <b>2</b> 項番	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 夜開始時		D <sub>4</sub> D 夜終	ADADA 了時刻	D3D3 E-1	D.D. /忙ジョ /転送	程 号 乾	) <sub>5</sub> D <sub>5</sub> 弦送先
		0	日曜	2					1	1								0	日曜	2		! ! !						
		_	C 633	1 2					1 1 1	1 1 1 1								1		1 2								<u>—</u>
			月曜	3 4 1					1	1	-								月曜	3 4		-						
		2	火曜	3					1	1	-							2	火曜	3		-						
				1			! !			-										1		-						
	01	3	水曜	3					-	1							03	3	水曜	3 4		-						
				1 2		1 1 1	! !		i	i	1	1								2	1 1							
		4	木曜	3			! ! !			-	-	t						4	木曜	3				1 1				
				1		1			-	+	-									1								
		5	金曜	3 4	_		 		1	1	-							5	金曜	3 4		-						
		6	土曜	1 2 3			! ! ! ! !		! !	1	 							6	土曜	2		! !					+	
				4	_	i i !	<u>.                                    </u>									-				4	1 1	<u>.</u>		<u> </u>				
		0	日曜	2					-	į	i							0	日曜	3		-					+	
				1																1								
		1	月曜	3			! ! ! !		 		; ;							1	月曜	3		! ! !					+	
		2	火曜	2						ļ								2	火曜	1 2								
				3 4 1		! ! !	! ! ! !		1	1	!									4	1 1	-		     				_
	02	3	水曜	2					-	-	-						04	3	水曜	2				+ +				_
				4	_		_			-	ļ	t								4			-				1	
		4	木曜	2		i				i	-							4	木曜	2		-	 				#	_
		L		3	<u> </u>	 	! ! !			_	-									3		-	-					_
		5	金曜	2			! ! ! !		1	 	-							5	金曜	2		-					+	
		L		4		! !	! ! !		!		!	-								4	1 1							
		6	土曜	3					1		-	+						6	土曜	3 4	1 1						#	
	• * O	_	7の <del>{</del>	•	•	号に	- 二対	す	る旨	引守	番E		7		-	· L				_		1		T	1,*			
	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>	Ē	留守t					,					3D3 05	不応答	後追っ	ト* かけ	t転i	ΞĚ								生/留守	□録)	
	01	ì	通常軸 自った		転	送E							07 08 09	留守録 応答専 お話し	用モード							11 通常着信E-ド						

システム	・保守	3	下コ	マン	バ																				
コマンド													データ	Þ										初期	値
1		旦木	闌に	夜開	引始	時3	刻、	夜	終	了ほ	身刻を		己入											000, 0000	
* 0097			<b> 替う</b> 闌に 記入	7イラ モート	<b>7 毎</b> (()	の 0~	<b>留</b> 5 02	<b>子番</b> 、04	₹~	<b>- ⊦</b> 05、	(2/ 07~	/ <b>4</b> 12	: テナント : 下表	05~0 参照)、	8)	メッセー	シ゛	(01	~0	6)/転送タ	七((	)1~14	) 0	0,,:留写指2	守モ-ド 官なし
		<u>-</u> F						0096					<b>*</b> 0097								0096			<b>×</b> 0097	
	DoDo 計外 番号	-	D, 曜日	D <b>2</b> 項番	D <sub>3</sub> [ 夜開	)。D。 開始即	D <b>3</b> 导刻	D. 夜	D <sub>4</sub> D 終了	₄D₄ 時刻	D3D3	<b>3</b> ×	D.D.           転送先	D <sub>5</sub> D <sub>5</sub> 転送先		D. 分 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子	曜	1日	DY 質番	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 夜開始時刻	D. 夜	.D.₄D.₄D.₄ 終了時刻	D3D;	B A D A M が 番号 / 転送先	D <sub>5</sub> D <sub>5</sub> 転送先
		0	日曜	1 2		-	-		:			1					0	日曜	1						$\blacksquare$
		U	口唯	3			1		-	-							U	口唯	3						
		1	月曜	2	-	-	-		-	-		1					1	月曜	2						
				3 4	 	<u> </u>	<u> </u>	i	<u> </u>	 		ļ							3 4						
		2	火曜	2	+	-	<u> </u>	i	-	-		ŧ					2	火曜	2						
				1	-		-		-										1						
	05	3	水曜	3			-					1				07	3 .	水曜	3						$\pm \pm$
				1	<u> </u>	<u> </u>	<u>;</u>		1	<u> </u>		t					Ħ		1			1 1			
		4	木曜	3	<u> </u>	+	<u> </u>			-		+					4	木曜	3			1 1		+	+
				4	-	-	-	H		-		1					H		4						1
		5	金曜	2	-		1		-			t					5	金曜	2						
				3		-	<u> </u>		į	-									3						
		0	l n==	2		!	<u> </u>		- 1	<u> </u>		+						En I	2			1 1			+
		Ь	土曜	3	-	-	-	H	i	÷							Ю.	土曜	3						1
				1	-	-	!	-	ļ	:		İ			ŀ				1						
		0	日曜	3	-	÷			ij								0	日曜	3						
				1	+	+	1					+					H		1				1		+-+
		1	月曜	2	-	-	!	;		-							1	月曜	2						1
				4	<u> </u>	-	1	ij	!	<u> </u>		ļ							4			ii_			
		2	火曜	2	i	İ		; ;	j			t					2	火曜	2						
		_	八唑	3		+	<u>:</u>					-						八門上	3					1	+-+
				1 2					i			-							2						$\blacksquare$
	06	3	水曜	3		-	İ	ij	į	ļ		ļ				80	3 .	水曜	3						
				1	- !	-	!		1			t							1						
		4	木曜	3	-	+	1			+		ł					4	木曜	3						+
				4	i	-	1	i	i i	-		-					H		4						$\blacksquare$
		5	金曜	3	1				1	1							5	金曜	2			+ +			
				4	- !		-					+					H		4						
		6	土曜	2	1		1		-	1		Ŧ					6 .	土曜	2						
		00	705	4	¥	1-5	+ =	Z [		<del></del>	L*	1							4	1 1 1		1 1			
	0 * 0				-	E-   *		ର 🎚	日寸	#T	D <sub>3</sub> D									$D_3D_3$			- -*		
	00		留守E 通常輔			なし	_ ر				05 07		不応答 留守録		かヿ	ナ転送	Ŧ.	- h*	$\dashv$			選択モート 信モード	* (転	送/留守録	₹)
	02	j	直った	かけ	妘送						08		応答専	用モート゛								h転送t-	<b> </b> *		<b>ゴ</b>
	04	7	下応名	<b>谷後</b>	坛送	t-ŀ					09		お話し	₽t-ド											

マンド マンド	保守	系	<u>:                                     </u>	マン	<u>、ド</u>			デー・	<del>5</del>										初期	値
						(3/4: テナ)		- 12)										(	0000, 0000	
0097 F						夜終了時			00 1										)() . 英刀 🗆	יי וי
0097 [[-				E-1	(00~02、	<b>予番モード</b> 、04~05、0	1 (3/4)	4: 7) /r 2:下表	<b>参照)、</b>	<b>と)</b> メッセー:	シ゛	(01	~0	6)/転う	送 先	5 (0	$1 \sim 1$	4)	)0,,:留写 指录	すなし
l	<u>خ</u>	= ==	己入		*(	0096		* 0097							*(	0096		$\top^{\perp}$	* 0097	
	D <b>o</b> D <b>o</b> テナント	[ 四	) 祖	D <b>2</b> 項番	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 夜開始時刻		D3D3	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> クセージ番号	D <sub>5</sub> D <sub>5</sub> 転送先	D <b>o</b> D <b>o</b> テナント	[ B	) 星日	D <b>2</b> 項 番	DaDaDa 夜開始時			D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> D, 冬了時刻	D3D 3 E-1	3 D4D4	
	番号		- 11	-			- 1	/転送先	142.70	番号			_					.,	/転送先	14,270
		0	日曜	2							٥	日曜	2		i	i				
			LI ME	3							0	LI ME	3		!					
				1									1		1					
		1 ,	月曜	3							1	月曜	3		-	i	ii			
		H		1							H		1	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	-		
		2	火曜	2							2	火曜	2		-	H				
				4									4		i	ļ				
	09	γ.	水曜	2						11	γ.	水脚	2		-					
	00	,	/J / ME	3						l ''		小唯	3	1 1	1	H	1 1			
				1									1	1 1	-	i	1 1			
		4 2	木曜	3							4 .	木曜	3		!		+ +			
				1								$\dashv$	1	1 I 1 I 1 I	i	i				
		5 3	金曜	3							5	金曜	3	1 1	-	H	1 1			
				4							-		4		!					
		6 :	土曜	2		1 1 1					6.	土曜	2		<u> </u>	l				
				3									3	1 1	<u> </u>	-	+ +			
		0		2							^	日曜	2		<u> </u>	1	<u> </u>			
		U	日曜	3							U	口唯	3		-		1 1			
		Ħ		1									1 2		<u> </u>	i				
		1 ,	月曜	3							1	月曜	3	++	-		+ +			
		H		1									1		1	1				
		2	火曜	3							2	火曜	2	<u> </u>	<u> </u>	i	<u> </u>			
		H		4	1 1 1							_	4		-	i				
	10	3 ;	水曜	2						12	3 :	水曜	2		1					
				3	1 1 1	1 1 1							3		i !		+ +			
		4 -	<b>★</b> n≡i	2							1	<b>+</b> ≡	2	1 1	<u> </u>	1	1 1			
		4 ,	木曜	3							4 .	木曜	3			-				
		Ħ		1									1 2		<u> </u>	H				
		5 3	金曜	3							5	金曜	3	++	<u> </u>		+ +			
		H		1	1 1 1								1	1 1	1					
		6 :	土曜	3							6 .	土曜	3		<u> </u>					
				4		1 1 1							4		i	i	1 1			
	$0 \times 00$	)97	″のŧ	- h * 1	番号に対す モード	る留守番モ-	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>		Ŧ				$\neg$	$D_3D_3$			7	<u>-</u>		_
	00		'守E  常輔		指定なし		05 07	不応答 留守録	後追った		¥E.	- -*		10 3	発信	者選			送/留守錡	()
	02	追	lった	ハナ	伝送モート <sup>*</sup>		80	応答専	用モード					11 à	四市留守	· 但 1ā · 録+	st-r 転送t	- -*		
L	04	不	応名	後	s送モード		09	お話し	中 <del></del>											

システム	・保守	- 3	系コ	マン	ノド													
コマンド								データ	タ								初期	値
	※ 2	믿	欄に	夜阝	開始時刻、	(4/4: <b>テナン</b> 夜終了時	刻を	記入									00, 0000	
<b>*</b> 0097					マ毎の留号 (00~02)	<b>予番モード</b> 、04~05、0	] <b>(4</b> /4)7~1	<b>4 : テナント</b> 2 : 下表	1 <b>3~</b> 15 参照)、	<b>5)</b> メッセー:	٠ <u>,</u> (	(01-	~ 01	â)/転送先	€ (01~14)	00	), , : 留守 指定	EE-ド となし
	7	2	記入		*(	0096		* 0097						*(	0096		* 0097	1
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> テナント		D <sub>1</sub> 曜日	D <b>2</b> 項 番	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 夜開始時刻	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> 夜終了時刻	D3D3	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> 州·沙番号	D <sub>5</sub> D <sub>5</sub> 転送先	DoDo	D 曜	<b>1</b>	D <b>2</b> 項 番	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 夜開始時刻	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> 夜終了時刻	D3D3	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> 州ジ番号	D <sub>5</sub> D <sub>5</sub> 転送先
	番号	╁		1				/転送先		番号	Т		1	1 1 1			/転送先	
		0	日曜	2	1 1 1						0 E	曜	2	1 1 1				
				3								-	3 4					
		1	月曜	2							1月	曜	2					
		L		4									4					
			.1., 100	2							ا ، ه		2	1 1 1				
		2	火曜	3							2	〈曜 -	3					
		F		1									1					
	13	3	水曜	2						15	3 水	(曜	2					
				4								-	4					
				2									1					
		4	木曜	3	1 1 1						4 木	曜 -	3					
		F		4		1 1 1					+	-	4		1 1 1			
		5	金曜	2							5 金	- 曜-	2					
		ľ	32.12	3							0 11	-	3	+ + +				
				1								Ì	1					
		6	土曜	3							6 ±	-曜	3					
		-		4	1 1 1						_	_[	4		1 1 1	-		_
		٥	日曜	2							0 E	曜	2			_	_	_
		ľ	H "E	3							0 1	1 "E	3			_	_	
				1									1			_	_	_
		1	月曜	3							1月	曜	3			_	_	_
		-		4									4			_	_	_
		2	火曜	2							2	/曜	2			_	_	_
		_	八吨	3						99	2 /	\"E	3			_	_	_
				1						1			1			_	_	_
	14	3	水曜	3						アホ	3 水	(曜	3			_	_	_
		L		4						ン	-	_	4			-	-	_
		4	木曜	2							4 木	- 曜 -	2	1 1 1	1 1 1	_	_	_
		ľ	/ \m	3							1121	\#E	3			_	_	_
				1								T	1	1 1 1		-	_	_
		5	金曜	3							5 金	湿	3			_	_	_
		L		4									4			_	_	_
		6	土曜	2		1 1 1					6 ±		2	1 1 1	1 1 1		_	_
		ľ	工権	3							0 1	_⊬Œ  -	3			_	_	
	• * N	)()(c	 }7∕∩∓		1 1 1	<u></u> る留守番モ-	۱, ۱,				1	1	7	1 1 1	1 1 1			
	$D_3D_3$				₹-ド	OH JHI	$D_3D_3$			-   *				$D_3D_3$	ŧ-			
	00		留守E 通常輔		指定なし <u></u> ≒-ド		05 07	不応答 留守録		かけ転送	<u>€</u> E-	<u>۲</u>	$\dashv$		  者選択モード  着信モード	(転送	5/留守録	)
	02	ì	追っ7	かけ	転送モード		08	応答専	用モード						  録+転送モート	*		_
	04	7	不応答	<b>答後</b>	転送モード		09	お話し	中 <del></del>				$\Box$					

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 0098	[他テナントの夜間切替可能電話機]       ※空欄に操作電話機の収容位置を記入         Do       設定No.       1       2       3       4       5       6         Do       以のののでは       1       2       3       4       5       6	000:なし
* 0099	[停電時の直通電話機]       ※空欄に直通電話機の収容位置を記入         DoDo       外線番号       01       02         DoDD       直通電話機       02	000:なし
* 0300	「外線メークビジー]     ※空欄該当部分をマーク       DoDo     外線番号     01   02   02   02   02   02   02   02	0:開放
* 0600	[アナログ外線の線路ロス]       ※空欄該当部分をマーク         DoDo       外線番号       01 02         D2       0 4dB以上       は         線路       1 2~3dB       ロス         ロス       2 0~1dB       1	0:4dB以上
* 0601	[アナログ外線ユニットの接続先] ※空欄該当部分をマーク       DoDo     外線番号     01 02       D2     0 75105外線     0 2       接続先 1 ひかり電話79579     0 3	0:アナログタト線
* 0602	[アナログ外線通話の送話音量] DoDo 外線番号 01 02 Dz 送話音量	コマント* * 0600の 設定により可変
* 0603	[アナログ外線通話の受話音量]         DoDo 外線番号 01 02       02         D2 受話音量 2       0         ※空欄に設定データ(下表参照)を記入         D2 0 1 2 3 4 5 6 7 8         受話音量 +4dB +2dB 0dB -2dB -4dB -6dB -8dB -10dB -12dB	コマンド* * 0600の 設定により可変
<b>*</b> 0607	[ISDN外線/IP外線通話の送話音量]       D     1     2     3     4     5     6     7       送話音量     標準	1:標準
* 0608	[ISDN外線 / IP外線通話の受話音量]	3:標準
* 0611	【ページング冒頭音/終了音音量】       D     0     1     2     3     4     5     6     7       音量     大     大     標準     ・     ・     ・	2:標準
* 0613	[ページング出力音量]       D     0     1     2     3     4     5     6     7       音量     大     標準     -     -     -     小	2:標準

コマンド	データ	初期値
	[EXUドアホン冒頭音音量]	5:標準
	D <sub>1</sub>	
	1	
	2   h * アホンB   大   標準   小	
<b>*</b> 0617	[EXUドアホン→電話機音量]	4:標準
	D <sub>1</sub>	
	1	
v 0010		4 + <del>=</del> >#
* 0618	[電話機→EXUドアホン音量] D <sub>1</sub> ト* アホン受話音量	4:標準
	D <sub>0</sub> 0 1 2 3 4 5 6 7	
	1	
<b>*</b> 0619		4:標準
	D 0 1 2 3 4 5 6 7	
		4 <del>**</del> **
<del>*</del> 0620	[VMU再生音量] D 0 1 2 3 4 5	1:標準
	再生音量 大 標準  小	
<b>*</b> 0621	[VMU録音音量]	1:標準
	D <sub>1</sub> 録音音量       D <sub>0</sub> 0     1     2     3     4     5     6     7	
	1 アナログ外線/内線 大 標準	
		- 177 2//
<b>*</b> 0624	[EXUドアホン着信転送時の外線送話音量]         D1       送話音量	3:標準
	D <sub>0</sub> 0 1 2 3 4 5 6	
	1   ドアホンA   大   標準   小   / 小   / / / / / / / / / / / / / /	
<b>*</b> 0625		3:標準
	D <sub>1</sub> 受話音量	
	D <sub>0</sub> 0 1 2 3 4 5 6 1 1 7 7 x 7 x 7 x 7 x 7 x 7 x 7 x 7 x 7	
	2   F* アホンB  大   標準   小	
<b>*</b> 0626	[EXUドアホン着信転送時のアナログ外線送話音量補正]	3:標準
	D 0 1 2 3 4 5 6 7 音量 大 標準	
<b>*</b> 0627		3:標準
	D 0 1 2 3 4 5 6 7	
	□ 音量 □ 大 <b> </b> 標準   → → 小 □	4 1# >#-
<del>*</del> 0628	[内線保留音の送出音量]       D     0     1     2     3     4     5     6     7	1:標準
	送出音量 大 標準	
<b>*</b> 0649	[転送電話時のCOI送話音量補正]	4:8dB
	D     0     1     2     3     4     5     6     7       音量     0dB     2dB     4dB     6dB     8dB     10dB     12dB     14dB	
¥ 0650		3.040
<del>*</del> 0658	[ハンズフリー通話時の送話音量補正] DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106	3:0dB
	D <sub>2</sub> 送話音量	
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入	
	送話音量 -9dB -6dB -3dB 0dB +3dB +6dB +9dB +12dB +15dB	
		•

コマンド	データ	初期値
* 0670	[アナログ外線のエコーキャンセラ動作有無] ※空欄該当部分をマーク DoDo 外線番号 01 02 Dz IJ-キャンセラ 0 なし	1:あり
* 0700	[DP(20PPS)ミニマムポーズ]       D     0     1     2     3       ミニマムポーズ*     約512ms     約640ms     約768ms     約896ms	0:約512ms
<b>*</b> 0701	「外線へのPB信号送出時間]         D       0       1       2       3         時間       約128ms       約448ms       約640ms       約960ms	0:約128ms
* 0702	「外線へのPB信号ミニマムポーズ]         D       0       1       2       3         ミニマムポース*       約128ms       約192ms       約256ms       約320ms	0:約128ms
<b>*</b> 0703	「外線フッキング時間]       D       0       1       2       3         時間       約250ms       約500ms       約1000ms       約2000ms	1:約500ms
* 0704	[内線へのPB信号送出時間]         D       0       1       2       3         時間       約128ms       約256ms       約384ms       約512ms	0:約128ms
<b>*</b> 0705	[内線へのPB信号ミニマムポーズ]       D     0     1     2     3       ミニマムポーズ     約128ms     約256ms     約384ms     約512ms	0:約128ms

コマンド	<u>データ</u>	初期値
<del>*</del> 100	[ <b>外線ダイヤル種別</b> ] ※空欄該当部分をマーク	2:PB
	DoDo     外線番号     01 02       D2     0 20PPS       5*イヤル     1 10PPS       種別     2 PB	
<b>*</b> 101	「中線種別」※空欄該当部分をマーク       DoDo     外線番号       D2     0 NTT       外線種別     1 ピル電話(CES)       2 PBX     2       外線種別     2 PBX       力3     その他       外線種別     1 ピル電話(CES)       2 PBX     2       3 その他     2       3 その他     3	[昼]0:NTT [夜]0:NTT
* 102	[VPN契約] ※空欄該当部分をマーク DoDo 外線番号 01 02 Do VPN 0 契約なし	0:契約なし
<b>*</b> 109	[電話機毎の外線自動発信時の捕捉方法] ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo       収容位置       101 102 103 104 105 106 107         Da       0   老番外線から捕捉       0   と番外線から捕捉	0:老番外線から 捕捉
* 110	[外線自動発信の捕捉外線] ※空欄にD3のデータ(Oまたは1)を記入  D3 自動捕捉機能 0 なし 1 あり  D00 外線番号 01 02 0 全ゲループ 1 ゲループ 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	[全外線] 1-1: がル-プ番号1は 自動捕捉あり 2-0~6-0: がルプ番号2~6は 自動捕捉なし
* 111	[オフフック発信機能] ※空欄該当部分をマ-ク    DoDoDo	[収容位置107] 1:あり [他収容位置] 0:なし
* 112	[ <b>外線自動発信グループ1のサブグループ</b> ] ※空欄部分にサプグループ番号(1〜2)を記入 D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 外線番号 01 02 D <sub>2</sub> サプグループ番号 1	1:サブ ケ ループ 1
* 113	「外線自動発信グループ1のサブグループ対応電話機]       ※空欄該当部分をマーク         D2 サブグループ番号 0(全)       1       2         DoDoDo       03 自動発信 0:1 0:1 0:1 0:1 0:1 0:1 10:1 10:1 10:1	0,1:全サプグループ発信可

コマンド	データ	初期値
<del>*</del> 114	「外線ワンタッチ発信機能]     ※空欄該当部分をマーク       DoDoDo     収容位置       DoDoDo     収容位置       DoDoDo     収容位置       DoDoDo     0       DoDDoDo     0       DoDDoDo     0       DoDDoDo     0       DoDDoDo     0       DoDDoDo     0       DoDDoDo     0       DoDDoD     0       DoDDoD     0       DoDDoD     0       DoDD     0       <	1:ສ ປ
<b>*</b> 115	[オフフック自動発信の発信グループ]       D     1     2     3     4     5     6       ヴェループ。番号     1     2     3     4     5     6	1: ½ " \( \mu - \tau \) 1
<b>*</b> 119	[統一番号方式の有無] ※空欄該当部分をマーク       Do 外線自動発信がループ 1 2 3 4 5 6       Do 所	0:なし
* 120	(共通電話帳グループ別管理]       ※空欄に共通電話帳管理番号1~7を記入         DoDo       電話機グループ番号       01 02         Do       共通電話帳管理番号	1:共通電話帳 管理番号1
* 121	[短縮ダイヤル発信時の短縮ダイヤル桁数] ※空欄該当部分に短縮ダイヤル桁数1~4を記入  DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107  Da 短縮ダイヤル桁数	4:4桁
* 122	[PBX局線発信特番と特番自動挿入]       ※発信特番は、空欄該当部分をマーク         Do       0       1       2       3       4       5       6       7       8       9         発信特番       0       1       2       0       1       2       0       1       1       0       0       1       0       0       1       0 <th>0,1: 発信特番0, 自動挿入あり</th>	0,1: 発信特番0, 自動挿入あり
<b>*</b> 123	[チェーンダイヤル機能]       D     0       チェーンタ*イヤル機能     なし       あり	0:なし
<b>*</b> 124	[※ ボタンによる短縮発信]         D       0       1         使用の可否       不可       可	1:可
<del>*</del> 127	[短縮発信の番号確認/検索機能] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 D2 番号確認/ 0 なし	0:なし
<b>*</b> 128	[電話帳検索移行方法] ※空欄該当部分をマ−ク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 Do 短縮/電話帳 0 2回	1:10
<b>*</b> 129	[電話帳検索初期画面] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 Do 検索 0 3ミが 対検索	0:ヨミガナ検索

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 130	「外線発信自動リトライ回数]       ※空欄に設定回数を記入         DD       00       01~99         リトライ回数       なし       回	15:15回
<b>*</b> 131	[スーパーリトライ終了後の警報音]       D     0     1       警報音     なし あり	1:あり
* 132	[スーパーリトライ終了後の切断時間]         D       0       1       2       3         切断時間 0秒 10秒 20秒 30秒	1:10秒
<b>*</b> 133	「ダイヤルボタンによるスーパーリトライ機能]       D     0     1       機能の有無 なし あり	0:なし
<b>*</b> 134	[手動リトライ機能]         D       0       1         手動リトライ なし       あり	0:なし
<b>*</b> 135	[オフフック中のリトライ機能] ※空欄該当部分をマ-ク D₀D₀D₀ 収容位置 101 102 103 104 105 106 D₂ 0 なし 0 なし 0 は 0 は 0 は 0 は 0 は 0 は 0 は 0 は 0 は 0	0:なし
<b>*</b> 138	「外線リバース検出後のメモリ]         D       0       1         リハ* - ス検出後のメモリ メモリしない メモリする       カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1:メモリする
<b>*</b> 139	【発信履歴の初期画面】※空欄該当部分をマーケー         DoDoDo 収容位置       101 102 103 104 105 106         Da 0 一覧表示(4件)       0 一覧表示(1件)	0:一覧表示(4件)

外線発信	系コマンド	
コマンド	データ	初期値
* 140	[サービスクラス]	0,0:全内線 サービ、スクラスA(超特甲)
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入  D₂/D₃ 0 1 2 3 4 5 6  サーヒ・スクラス A B C D E F G (超特甲) (特甲) (準特甲A) (準特甲B) (甲) (準甲) (乙)	
<del>*</del> 141	[特定市外番号] ※空欄に設定するダイヤル(先頭の0を除いた1~10桁)を記入	全ての市外に 発信可能
	項番 発信可能な市外局番 項番 発信可能な市外局番 項番 発信可能な市外局番 項番 発信可能な市外局番 項番 発信可能な市外局番 項番 発信可能な市外局番 水信可能な市外局番 項番 発信可能な市外局番 カーダー アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・ア	D, (D,…D,) 可能な市外局番
	01     09     17     25       02     10     18     26       03     11     19     27       04     12     20     28       05     13     21     29	
	06     14     22     30       07     15     23     31       08     16     24     32	
<del>*</del> 142	[特定発信規制] 01-0990, 02-1890990, 03-100	
	※空欄に規制するダイヤル (1~10桁)を記入       06-0051,07-0052,08-0055,011~64は設定なし         DoDo Do	09-0045, 10-0062 D, (D,…D,) 規制 ダ イヤル
* 143	[共通電話帳ダイヤルのサービスクラス規制]         D       0       1         規制       なし       あり	1:あり
<del>*</del> 144	[特定発信規制対象のクラス]         D       1       2       3       4         規制対象クラス       B(特甲) C(準特甲A) D(準特甲B) E(甲)	1:B(特甲)
<b>*</b> 145	[夜間切替時のサービスクラス切替] ※空欄該当部分をマーク D₀D₀ 外線番号 01 02 D₂ 0 なし	1:あり
<b>*</b> 147	【発信規制電話番号の発信可否]       ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo 収容位置       101 102 103 104 105 106 107         Da       0 発信不可         発信可否       1 発信可	0:発信不可

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 150	[析間ポーズ挿入位置(PBX/ビル電話)] ※空欄に設定値0~8を記入 Do 第19 イヤル 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 D1 ポース 挿入位置	9 <sup>°</sup> イヤル 位置 0 - 1 (1桁目) 1~9 - 0 (ポ-ズなし)
<b>*</b> 151	[桁間ポーズ挿入位置(NTT)]     ※空欄に設定値0~8を記入       Do 第15 イヤル 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9       D 1 ポース 挿入位置 9 9	タ* イヤル 位置 0~9 - 0 (ポ-ズなし)
<b>*</b> 152	[00XXダイヤルの桁間ポーズ挿入位置(PBX/ビル電話)] ※空欄に設定値0,4~8を記入  Do 識別用ダイヤル 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 D1 ポース*挿入位置	タ・イヤル 位置 0~9 - 0 (ポ-ズなし)
<b>*</b> 153	[00XXダイヤルの桁間ポーズ挿入位置(NTT)] ※空欄に設定値0,3~8を記入 Do 識別用ダイヤル 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 D1 ポース*挿入位置	タ゛イヤル 位置 0~9 - 0 (ポ-ズなし)
<b>*</b> 154	[PBX/ビル電話収容時の桁間ポーズ時間]         DD       00       01       02       03       04       05       06       07       08       09       10       11       12       13       14       15         ポース・時間(秒)       0       1       2       3       4       5       6       7       8       9       10       11       12       13       14       15	03:3秒
<b>*</b> 155	[NTT収容時の桁間ポーズ時間] □ D D 00 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 ポース・時間(秒) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	03:3秒
<del>*</del> 156	[短縮ダイヤル中のポーズ時間]         D       0       1       2       3       4       5       6       7       8       9         ボース・時間(秒) 3       6       9       12       15       18       21       24       27       30	0:3秒
<b>*</b> 157	[一般ダイヤルのプレポーズ時間]	2:1秒

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 160	[事業者識別番号自動付加外線] ※Dg:空欄該当部分をマーク、DgDgDg:事業者項番(01~16)を記入	[全通話区分] 0,00:なし,なし
	Do Do 外線     Da TYPE TO THE TO	
<del>*</del> 161		01-5,080
	※空欄に通話区分 (5~8)、対象番号を記入         DoDo D1 D2 (D2·D2) 項番 通話区分 対象番号         項番 通話区分 対象番号 項番 通話区分 対象番号         01 01 01 01 01 01 01 01 01 02 01 02 01 01 01 02 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01	02-5,090 03-5,0701 04-5,0702 05-5,0703 06-5,0704 07-5,0707 08-5,0708 09-5,0709 10~32は 設定なし
* 162 * 163	[県内市外局番]       ※空欄に対象の県内市外局番 (先頭の0を除く)を記入         DoDo       D1 (D1・・・・D1)       D0 D0       D1 (D1・・・D1)       D0 D1 (D1・・・D1)       D0 D1 (D1・・・D1)       D0 D1 (D1・・・D1)       D1 (D1・・・D1 (D1・・・D1)       D1 (D1・・・D1 (D1・・・D1 (D1・・・D1)       D1 (D1・・・D1 (D1・・・D1 (D1・・・D1 (D1・・・D1 (D1・・・D1 (D1・・・D1 (D1・・・D1 (D1 (D1 (D1 (D1 (D1 (D1 (D1 (D1 (D1 (	
<del>*</del> 164	[マイラインプラス解除特番] ※空欄に対象の特番を記入         D(D···D)         特番	122

コマンド	<u>データ</u>	初期値
* 165	[課金判定用の国内事業者識別番号]※空欄に課金テーブル番号と事業者識別番号を記入	01-1, 0036
* 103	$egin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	02-1, 0039 03-1, 0033 04-2, 0077
	01 09 01 02 10 09 03 03 04 11 0 04 04 04 05 05 05 05 05 05 05 05 05 05 05 05 05	05-2,0088 06-3,0033 07-4,0036 08-0,:設定なし
	05     13       06     14       07     15       08     16	~ 16-0,:設定なし
<del>*</del> 166	[課金判定用の国際事業者識別番号] ※空欄に課金テーブル番号と事業者識別番号を記入	01-1, 0033
* 100	DoDo       D1       D2D2D2(D2···D2)       D0D0       D1       D2D2D2(D2···D2)         事業者 課金テープル 再業者識別番号 項番 番号       事業者 課金テープル       事業者 課金テープル       事業者 課金テープル	02-2, 001 03-3, 0041 04-3, 0061 05-4, 0036
	02     10       03     11       04     12       05     13	06-0,:設定なし ~ ~ 16-0,:設定なし
	06         14           07         15           08         16	
<b>*</b> 167	「外線毎のマイラインサービス契約データ]         ※D3:空欄該当部分をマーク、D4D4:事業者項番(01~16)を記入         DoDo       D2       D3       D4D4         外線       通話区分       マイラインプ・ラス有無       事業者	1-0, 01 2-0, 01 3-0, 03 4-0, 01
	番号 0 なし 1 あり 項番  1 - 市内 1 2 県内市外 1 3 県間市外 4 国際	
	02     2     県内市外       3     県間市外       4     国際	
<del>*</del> 168	[マイライン対象外のダイヤル] ※空欄に対象外のダイヤルを記入 D1 (D1D1) D200 D1 (D1D1)	01-00 02-0120
	DoDo     D1 (D1···D1)     DoDo     D1 (D1···D1)       項番     対象外のダイヤル     項番     対象外のダイヤル	03-0180 04-0190
	02     18       03     19       04     20       05     21	05-0570 06-0705 07-1 08-0990
	06         22           07         23           08         24	09-0800 10-0706
	09     25       10     26       11     27       12     28	11〜32は 設定なし
	13     29       14     30       15     31       16     32	
<b>*</b> 169	[外線の種類(マイラインサービス契約データー括設定)]       ※一括設定を行った場合は、空欄の該当部分をマーク       DoDo 外線番号     01 02       Da	0:アナログ回線
	<sup>チト級</sup> 2 ひかり電話   1	

コマンド	データ	初期値
* 180	「外線別発信規制]         ※空欄にD3のデータ(右表参照)を記入       D3 0 1         DoDoDo	1:全外線発信可
<del>*</del> 181	「外線発信ウェイティング特番」         D       00       1       2       3       4       5       6       7       8       9       0         ウェイティング 特番       機能なし       1       2       3       4       5       6       7       8       9       0	00:機能なし
<b>*</b> 182	「外線連続捕捉機能」       D     0     1       連続捕捉     なし     あり	1:あり
* 183	[電話機毎のプリセットダイヤル可否] ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo 収容位置       101 102 103 104 105 106 107         Do	1:可能

* 185	外線発信	<b>ホ</b>								_	デー	タ									初.	] 期 値
P <sub>D</sub> P <sub>D</sub>   D <sub>1</sub>	<b>*</b> 185	[特定]	電話番号	<b>号の</b> :	外線	グル	レーフ	指定	を捕れ	足]	× 3	2欄	にグル	-プ番を	号と特	定電	話番	号を	記入	0	:なし	
10		$D_{\mathbf{o}}D_{\mathbf{o}}$	D <sub>1</sub> グループ				$D_{2}$ ( $D_{2}$	) <sub>2</sub> ····[	) <sub>2</sub> )				$D_{o}D_{o}$	D <sub>1</sub> グループ			$D_{2}$	(D <sub>2</sub> ···	$\cdot D_2)$	•		
10					<u> </u>	!		ļ	<u> </u>	į	-					<del>                                     </del>	ļ			-	<u> </u>	
Manual Content of the Content of						<u> </u>		!	<del>                                     </del>	- !	<u> </u>	!			-	<del>                                     </del>			+ +		<u> </u>	4
10				H	<del>-  </del>	<del> </del>		<u> </u>	<u> </u>	÷	<del>-                                    </del>	<u>i                                    </u>			H	<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>	<u>;                                    </u>	=
1					+	1		!		ļ	+						1		1 1	!		1
10				į		İ				i			46				i			!		
10				į	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u>i i</u>	<u> </u>	į					<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>		4
10					<del></del>	1		-	<del>   </del>	+	-	-				<del>                                     </del>	- i		1 1		<del>!                                    </del>	4
11				- !	<del></del>	1			+ +		-	-				<del>                                     </del>	+			-	<del>                                     </del>	4
12					$\div$	<u>:                                      </u>		<u>:</u> :	<del>: :</del>	<u>:</u>	<u>:</u> :	:			<del>                                     </del>	<del>: :</del>	<del></del>		<u> </u>	<del>-                                    </del>	<u>: : : : : : : : : : : : : : : : : : : </u>	1
14				i	-:-	i		!	1 1	i	:	-				<del>     </del>	i		1 1	i	: :	
15				i		i		į		į	į	i					i			i		
16					<u> </u>	1		<u> </u>			-	$\square$			$\vdash$	<u> </u>			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	4
17				i.	<del></del>	<u> </u>		i	<u> </u>	į	<u> </u>					<del>   </del>	<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>	4
18				+		-		-	+ +		-	$\vdash$					+		+ +	-		-
19				÷	<del>-</del>	1		1	1 1	i	i	$\Box$				<del>                                     </del>	<del>-                                    </del>		<del>                                     </del>	<u> </u>	<del>! !</del>	
21				i		İ					į						i			i		
22				ļ		1		!		ļ.	-					!!!	  -  -		! ! ! !	! !	! ! ! !	
23				i i	<del></del>	-		-	<del>! !</del>	-		$\vdash$			<del>                                     </del>	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	4
24				i	<del></del>	<u>i</u>		i	<u>i i</u> I i	<u>;</u>	<u> </u>	<u>i                                    </u>			<u>i</u>	<u>i i</u> I i	i	<u> </u>	<u> </u>	i	<u>i i</u> I i	4
25					+	+		-	1 1	-		$\vdash$				1	1		1 1	1 1 1	<u> </u>	1
27					+	<del> </del>		!	! !			!				<del>                                     </del>			!!!		<del>                                     </del>	1
28				Ì		1		İ		İ	i				İ	1 1	i i			!		
29   30   70   71   72   73   73   74   75   75   76   77   78   79   80   80   80   80   80   80   80   8				- ‡	<u> </u>	-	<u> </u>	-	! !	÷	-	!				<u> </u>			1 1		<u> </u>	
30   31   70   71   72   72   73   73   73   74   75   75   75   75   75   75   75					<del>-</del>	<u>!                                    </u>		-	<u> </u>		<u> </u>					<u> </u>			<u> </u>		<u> </u>	4
31				<u> </u>	<del>-                                    </del>	÷		÷	<u> </u>	÷	+	$\vdash$			H		i		<u> </u>	<u> </u>	<u>;                                    </u>	=
32					+	+		+		+	+						+		1 1	+		
34				i		1		İ		i	į		72			<del>   </del>	1			i		
* 186 [特定電話番号以外の捕捉外線グループ]				i		<u> </u>		<u> </u>			<u> </u>					<u> </u>	<u> </u>		1 1	<u> </u>		
36   76   77   78   78   78   79   80   80   1:かループ   1:か・ループ				L į	_ <u>i</u> _	<u> </u>		İ	<u>i i</u>	İ	i				l i		<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>		4
37					<del>-</del>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	!	<u> </u>	$\vdash$			H	<u> </u>	<u> </u>		1 1		<u> </u>	4
38   78   79   79   79   79   79   79   7				$\vdash$	<del>-</del>	<del></del>	+	<del>-                                    </del>	<del>:                                    </del>		+	$\dashv$			<del>                                     </del>	+ +			: :	+		1
* 186     [特定電話番号以外の捕捉外線グループ]       D     1     2     3     4     5     6       カープ 番号     1     2     3     4     5     6       サーフ 番号     1     2     3     4     5     6       * 189     [IP回線使用不可時表示]     0:表示が						-		i		÷	i	$\Box$				<del>! !</del>	i			÷	<del>                                     </del>	1
* 186     [特定電話番号以外の捕捉外線グループ]       D     1     2     3     4     5     6       り*ループ*番号     1     2     3     4     5     6       * 189     [IP回線使用不可時表示]       D     0     1     2		39				ļ		į		ļ	į	!	79				į			i	: :	
D     1     2     3     4     5     6       か ループ 番号     1     2     3     4     5     6   *189  [IP回線使用不可時表示]  D 0:表示が		40		į	<u> </u>	į		ļ	<u> </u>	į	į	Ш	80			<u> </u>	į		įį	į		
サプループ。番号 1 2 3 4 5 6 <b>*189</b> [IP回線使用不可時表示]	<del>*</del> 186	[特定									1									1	: グル-	-7°1
*189     [IP回線使用不可時表示]       D     0       1     2		<u>グル</u> -		1	_	_					]											
<u>表示   表示なし  </u> フンフ 表示あり   フンフ /LCD表示あり	<b>*</b> 189		D		0	)							9 /.			]				0	:表示	なし
			太 小	<u> </u>	マスタ	なし	,	フソフ	表 7	下め	リ	<u>フ</u>	// /L	.UJ表示	こめ リ							
*191     [ # ダイヤル自動付加] ※空欄該当部分をマーク       DoDo 外線番号 01 02       Do なし 1 自動付加 1 あり 1	<b>*</b> 191	$D_0D_0$	外級 [0]	番号 な	<u> </u>			欄該	当部	3分:	- を マ-	·								0	:なし	

# ISDNに関するコマンド

外線番号 0 なし 1 あり 発剤	)	3	・ カフ												0:7	<b></b> よし	
D     0     1       着番号チェック     なし     あり       * 253     [着サブアドレスチェックの有無]       D     0     1       着サブ・アト・レス チェック     なし     あり       * 254       [発番号/着番号の設定] ※D₂:空村       DoDo     D₂ 発番号通知有無     外線番号     0 なし     1 あり     発剤       O1     : : : : :     : : : : :	) 欄該当 D <sub>3</sub> …D <sub>3</sub> 番号/着	3	・カフ														
D     0     1       着サブアト・レス チェック     なし     あり       * 254       (発番号/着番号の設定] ※D₂:空村       DoDo     D₂ 発番号通知有無       外線番号     0 なし     1 あり     発剤       01     1 まり	欄該当 D <sub>3</sub> …D <sub>3</sub> 番号/着	3	・ たっ														
DoDo     D2 発番号通知有無       外線番号 0 なし 1 あり     発剤	D₃…D₃ 番号/着	3	たっ												1:	あり	
	<u> </u>				₽3.	· D 3	:空	欄	こ電	話番	号	を記	3入				号通知あり 設定なし
* 255 [短縮ダイヤル発信時のダイヤルスター D 0 タ・イヤルスタートタイミンク・ 操作後すぐに					1 引後に	<u>.</u>		3								操作 タート	後すぐに 、
* 256       [析間タイマ]         D       1       2       3       4       5       6         桁間タイマ(秒)       1       2       3       4       5       6		8 9	-												4:4	.秒	
* 257 [ISDN端末種別] ※空欄該当部分を D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 収容位置 107 D <sub>2</sub>	ミマーク														1:₹	₹` Δ	
* 258 [#ダイヤルスタートの可否] D 0 1 # ダイヤルスタート なし あり															1:	あり	
* 259       [着番号受信時のダイヤルイン着信息         D       0       1         9 イヤルイン可否       不可       可	可否]														1: ī	ij	
* 260 [グローバル着信受付可否] ※空欄 D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 外線番号 01 02 D <sub>2</sub> 1 あり 1 あり 1 あり	該当部	部分を	₹ <b>₹</b> -!	7											1:	あり	
*261 [DILIN番号毎の発番号通知有無] ※						10	10	4.4	4 F L	10 4	7 40	10		04		5 り	
D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> DILIN番号 01 02 03 0	)4 U5 (	/טן מע	UΒ	US	UII	12	13	14	10	10 1.	/ 18	19	20	Z1 2	22 2	3 24	<u>+</u>
発番号通知有無 1 あり 25 26 27 2	00 20 2	20 21	22	22 2	24 25	26	27	20	20 /	10 4	1 42	12	11	15	16 1	7 48	<u>]</u>
D <sub>2</sub> 0 なし 25 25 27 2	.0 20 0	30 31	52	00 0	14 00	50	57	50	55 -	10 4	1 42	40	44	45	+0 4	/ 40	4
D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> DILIN番号 49 50 51 5	52 53 5	54 55	56	57 5	8 59	60	61	62	63 6	64 65	5 66	67	68	69	70 7	1 7:	<u>_</u> 2 <b>1</b>
D <sub>2</sub> 0 なし 発番号通知有無 1 あり																	}
D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> DILIN番号 73 74 75 7	76 77 7	78 79	80	81 8	82   83	84	85	86	87 8	38 89	9 90	91	92	93 5	94 9	5 96	3
D <sub>2</sub> 0 なし										$\frac{1}{2}$	L		$\vdash \vdash$	$\vdash$	+		1

# ISDNに関するコマンド

コマンド	データ	初期値
* 264	[ISDNダイヤルイン着信電話機なし時の動作]         □ □ □ □ □ □         動作 ■ 着信 □ 切断	0:着信
<b>*</b> 267	[転送先への発番号透過通知有無] ※空欄該当部分をマーク DoDo 外線番号 01 02 Do 2 発番号透過通知 1 あり 1 あり 1 あり 1 あり 1 あり 1 あり 1 あり 1 あ	0:なし
* 268	[手動転送時発番号透過通知有無]       D     0     1       発番号透過通知 なし あり	0:なし
<b>*</b> 269	(発信相手の回線種別表示     0     1       回線種別表示     なし	0:なし

マンド	データ	初期値
* 300	[ <b>外線毎の着信種別</b> ] ※空欄該当部分をマーク 【D₀D₀ 外線番号 【01   02 】	0,0:一般外線
	D2       着信種別(昼)       3       DIL       4       自動が レータ	
	5 留守番機能 0 一般外線 1 DID 2 DI 3 DIL 4 自動が ルータ 5 留守番機能	
001		0 0 фП
301	[DILIN番号毎の着信種別] ※空欄該当部分をマーク DoDo DILIN番号	0,0:一般 20 21 22 23 24
	D2     1     DID       4     自動が レ-タ       5     留守番機能	
	D <sub>3</sub> 1     DID       着信種別(夜)     4     自動パレータ       5     留守番機能	
	DoDo DILIN番号 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 4	14 45 46 47 48
	D <sub>2</sub>	4 40 40 47 40
	D3     1     DID       着信種別(夜)     4     自動がレータ       5     留守番機能	
	DoDo DILIN番号 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 6	88 69 70 71 72
	D2       着信種別(昼)       1     DID       4     自動が レータ       5     留守番機能	
	D3       着信種別(夜)       4 自動がレータ       5 留守番機能	
	DoDo     DILIN番号     73     74     75     76     77     78     79     80     81     82     83     84     85     86     87     88     89     90     91     9       Do     1     DID     1	93 94 95 96
	4     自動が V-7       5     留守番機能       D3     1     DID       着信種別(夜)     4     自動が V-9	
302	[着信タイムオーバー時間]       ※空欄に設定データを記入、データは下記による         タイムオーバー時間       ※空欄に設定データを記入、データは下記による         タイムオーバー時間       砂イムオーパーなしの場合:00を入力         タイムオーパー時間       砂イムオーパーありの場合:設定時間の1/2を入力	15:30秒

コマンド	データ	初期値
		2:鳴動外線のみ
* 303	[オフフック応答機能] ※空欄該当部分をマ-ク    D₀D₀D₀ 収容位置   101   102   103   104   105   106   107     D₂	2:鳴 到 タト 椋 ()) の
* 305	[オフフック応答可能なDILIN番号] ※空欄にD₃D₃のデ-タ(DILIN番号01~96)を記入    D₀D₀D₀	全項番=00:なし
* 310	[電話機毎の外線別着信鳴動有無と着信音の選択(昼)] ※空欄にD₃D₃のデ-タ(着信音:下表参照)を記入  D₃D₃ 00 11~17 21~27 31~37 41~47 51~52 99  着信音 着信音 着信音 着信音 着信音 着信音 着信音 着信音 着信音 着信音	[収容位置101~104] 全外線=11:着信音11 [収容位置105~106] 全外線=99:着信音99 [収容位置107] 全外線=00:着信なし
* 311	電話機毎の外線別着信鳴動有無と着信音の選択(夜)  ※空欄にDaDaDaのデ-タ(着信音:下表参照)を記入   DaDa	[収容位置101~104] 全外線=11:着信音11 [収容位置105~106] 全外線=99:着信音99 [収容位置107] 全外線=00:着信なし

マンド															-	デ -	<b>一</b> 匀	7																				初	期	値		
312	[電	話	機名	<b>₽</b> 0	D D	ILI	N另	川ء	<b></b> 信	<b>=</b> 0	<b>鲁動</b>	力有	無	ع	着	信	音	の	選:	択(	昼	)]												[Ц	又名	§位	置	101	$ \sim$	104	.]	
		X 空	欄	C	D <sub>3</sub> [		カテ	* -	9 (	着	信	音	: 下	表	参	照	() {	を	27	Λ												-										音11
		D <sub>3</sub>	D <sub>3</sub>		00	-			~ 1 <sup>°</sup>			21					37				~ Z			-			~ 5:			9	9	4						105				99
		差点	言音		11 信				言音 ~1			有· 21·	信音		看 31	信~					信音						言音 ~ 5:		2	無鳴								107			Н	33
		但	пн	1,	よし	(	外約						IR)				NT)				п/3		NT)	(	:口火				)	着	信							00		信	な	U
D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> l																			D	2D	2 [	)   L	.IN	番岩	5																	
<u>収容位</u> 101		01 (	2 03	04	05	06 (	)7 08	8 09	9 10	) 11	12	13	14 1	15 1	6 1	7   18	3 19	20	21	22	23 2	24 2	5 20	6 27	28	29	30	31 (	32 3	3 34	4 35	36	37	38 (	39	40	41 4	42 4	3 4	4 45	46	47 4
101							-	t							$^{+}$						-	$\dagger$							-													
103															1							1																				
104 105			+		H			+							╫							+	-						+							-		-	+	+	-	H
106	3							Ţ							I							1																				
107	7																																					_			<u> </u>	
D <b>o</b> D <b>o</b> l 収容位		40 E	0 51	E2	E2	54 5	55   56	6 E	7   58	150	60	61	62 6	2016	1 6	166	3 67	68			2 [ 71 ] 7					77	70	70 0	on lo	1 0	2 83	01	05	86 8	07	00 (	on I o	90 9	1 0	2 02	laı	105 (
101	_	49 0	0 31	IJΖ	55	J4 C	)0 00	0 0	/ 30	0 00	00	01	02 (	00 (	4 0	) ((	0/	00	03	70	/ 1 /	2 /	J /	4 / 0	70	11	70	13 (	0 00	1 04	2 03	04	00	00 (	07	00 0	09 (	30 3	11 3	2 30	94	90 8
102																						1																				
103 104		$\vdash$	+	-	${\mathbb H}$	+	+	+	+		Н	${\sf H}$	+	+	+	+	-	-	$\vdash$	H	$\dashv$	+	+	+	-	Н	H	+	+	+	+	Н	$\dashv$	+	-	$\dashv$	$\dashv$	$\dashv$	+	+	-	++
105	5																					1																				
106 107		$\vdash$				-	+	+	-				4	+	╬	-	-				_	+	-	+				-	-	+	-	H			_	4		-	-	-	-	
		==	ا ماما						<u> </u>		1 — 1 5 = 1				<u> </u>	<u>_</u>	_	_	\==															Eut		7/1	_	1404		404	1	
313	[電	. <b>話</b> :< 空																			仪	)]																:101 =11				돌 1 1
			D <sub>3</sub>	_	00	Ť			~ 1 <sup>°</sup>			21					37				$\sim$ 2	17			5	1^	~ 5:	2		9	9	]		[4]	区名	3位	置	105	ō∼	106	[[	
				ź	1 信				言音				信音			信					信音						音音		4	無鳴	動									信	音	99
		着	言音		3 L				~ 1 <sup>.</sup>			21					37				~ /		\	,			~ 5:			着.								107 00 :		信	か	L
						(	外約	<b>氷</b>  □	引州	, II	1)	(5	IR)	)	(1,	201	NT)	)	(24	JIIV	П/3	SUII	VI)	(	<u>. Il</u>	Г 1	[[	~ <u>Z</u>	)			J		_						1111	0.	
DoDol 収容位	D <sub>©</sub>	01 10	2 02	104	ΛE	ne r	7 0	0 00	110	111	10	10	1 / 1	IE 1	C 1	7 1 1 (	110	100		2D				番号		20	20	21 7	າງໄດ	2 2	/ Inc	26	27	20 7	201	10	/1 <b>I</b>	40 L4	2 4	4 <b>1</b> 4E	16	47 4
101		UIL	2 03	04	UO	00 (	)/ ((	0 08	9 10	/	IΖ	13	14	10 1	0 1	/ 10	0 18	20	ZI	ZZ	23 2	.4 Z	.) ZI	0 27	20	29	30	OI.	)Z ()	J J2	1 33	30	3/	JO (	১৬	40 4	414	42 4	3 4	4 40	40	4/12
102															1							1																				
103 104			-	<u> </u>		+	-	╁	+			H	+	+	+	+			H	H	_	+	-	+			H		+	+	-					+		_	+	+	-	+
105																						1														1						П
106 107		$\vdash$	+	-		-		+	-	-	H			+	╬	+	+	-		H	+	+	+	+	-		$\vdash$	-	+	+	+	H	_	-	_	+	4	+	+	╁	-	+
																								_							1							_			1	
D <b>o</b> Dol 収容位	D <b>。</b> 7置	49 F	0 51	52	53	54 5	55   56	6 57	7 58	59	60	61	62 F	33 6	4 6	5 66	6 67	68	69	2D 70	2 [ 71]7	) I L 12   7	. I N: 3 74	番を 4 75	를 5 <b>1</b> 76	77	78	79 8	30 8	1 82	2 83	84	85	86 8	87	88 8	89 !	90   9	1 9	2 93	94	95 (
101	1	,,,,		Ĭ	00		, ,							,,,,	Ĭ	Ĭ				Ĭ		Ĭ	Ĭ	, , ,	, , ,		Ĭ	, ,				Ü	-						Ů			
102 103			-	-		-	+	+	-				_	+	+	+	-				_	+	-	-					-	+	-					-			-	-	-	++
104			$\top$				T	T							$\dagger$						1	$\dagger$									1										1	Ħ
105 106			-			_	_	-						_	+	-	-			-	_	+	_	-					-	-	_					4		_	-	-	-	+
107		H	+		H	1		t			H	H		Ť	╁					H	1	$\dagger$	+				H		+	T		H				+	1	+	t	+	H	H
314	ГЈ		<u>"</u>	Δ.	,55 Y	њ 1		ンプ	72 把	9 E	<del>/,</del> Л.	∠ <del>♦</del> [	7 / \		7	h																		1	0.	1	2	-11	1			
314	[ メ [	ц,	1	() <u>;</u>	达口	ш ]	7.	.\ _	二 (1) <sup>5</sup>	判 百:	× =			D <sub>o</sub>		1															T		D <sub>o</sub>	-	-0		Ζ'	- 1	1			
		),D.					曲名	Š				)	√DŦ`	11	番号	<u>1</u>	D <sub>1</sub>	D <sub>1</sub>						Ė	名						)	Y∏Ŧ`	14	番号	=							
	<u> </u>			- L*		18	. /				. * \		1		2	_		_	1		- "											1		2								
	F	01	_		- • †						۱)					_		2		<u>イ</u>	ジュ		1																			
	-	02			ey A													3			<u>すん</u> ター)	`/(`	)n (	1-2																		
	-	03			Of					u		+		$\dagger$		┪	_	4		ノ. ]ノ.			, p. O								+		+									
		05	上	-を	向(	,17	[歩					İ		_				5	I	<u>-</u> IJ-	ーゼ										T		_			1						
		06	Д	]季	より	)「春	Ē											6	タ	7イ』	4					ソノヾ	ĬΤ															
	L	07	_		اL-		つだ	け	のネ	Ė				$\perp$		_		7		Jpit		L P. '											1									
	-	08	礼			∃d	_					1		+		4		8			なさ										1		+			l						
	ŀ	10			<u>の</u> りがし			+	フェ	<b>5</b> 1	<i>t</i> -	$\vdash$		+		-		9			りの Iist				Mor	rv	Ch	ri	- + m	20	+		+			l						
		ΙU	- 1 ×	. <	ルドレ	ノノ	ノレ	-T.	10	エレ	10						/	1.7	1 VV 6	-: V\	115	ıľ	UII	A	NIC	I V	1.1	11 13	5 1111	as			- 1									

	系コマンド	T
コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 315	[着信識別の有無]     ※空欄該当部分をマーク       DoDoDo     収容位置     101     102     103     104     105     106       Do     なし            着信識別     1     あり	1:あり
<b>*</b> 318	緊急電話呼び返し鳴動時間         D       0       1       2       3       4       5       6       7       8       9         鳴動時間       無限       10秒       20秒       30秒       40秒       50秒       60秒       70秒       80秒       90秒	3:30秒
* 320	[着信警報機能(外線毎)]       ※空欄該当部分をマーク         DoDo       外線番号       01 02         D2       0 なし       0 なし         着信警報       1 あり       0 なり	0:なし
<b>*</b> 321	[着信警報機能(DILIN番号毎)] ※空欄該当部分をマーク	0:なし
	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> DILIN番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 D <sub>2</sub> 0 なし	24
		140
	DoDo DILIN番号 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 Do 10 なし	48
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> DILIN番号 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 D <sub>2</sub> 0 なし	72
	着信警報 1 あり 1 あり 1 あり 1 あり 1 あり 1 あり 1 あり 1 あ	
	D <sub>Q</sub> D <sub>0</sub> DILIN番号 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 D <sub>2</sub> 着信警報 1 あり	96
* 322	[ <b>警報鳴動音量</b> ]	0:電話機の ボリューム位置
* 323	[DIL対応電話機] ※空欄に対象電話機の収容位置を記入         DoDo 外線番号       01 02         DoDo 及2D2 収容位置(昼)       02         D3D3D3 収容位置(夜)       02	000,000:なし
* 324	[テナント外外線着信応答]       D     0     1       応答機能     なし     あり	0:なし
<b>*</b> 325	[テナント外外線着信応答グループ。] ※空欄にグループ。番号(01~02)を記入 DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107 D2D2 グループ。	00:機能なし
<b>*</b> 326	[オフフック中の外線着信鳴動] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 DoDoDoDoDoDoDoDDoDDDDDDDDDDDDDDDDDDDD	1:あり
* 327	DoDo     外線番号     01 02       Do     0 なし(呼出継続)       外線切断     1	0:なし(呼出継続)
* 328	[通話中外線着信通知]       ※空欄に対象電話機の収容位置を記入         Do 項番       1       2       3       4       5       6       7         D1D1D1       収容位置       0 <td< th=""><th>000:なし</th></td<>	000:なし
<b>*</b> 329	「外線プリセレクション時間]         D       0       1       2       3         プ*リセレクション時間       5秒       10秒       15秒       20秒	0:5秒

コマンド	系コマント データ	初期値
-	i i	
* 330	[スライド着信時のスライド先電話機合数]         D       0       1         スライト 先電話機 外線毎に1台 システムで6台	0:外線毎に1台
* 331	[外線毎のスライドの有無] ※空欄に設定データ(0:なし、または1:あり)を記入 DoDo 外線番号 01 02 D2 スライド着信機能の有無(昼) D3 スライド着信機能の有無(夜)	0,0:なし
<b>*</b> 332	[DILIN番号毎のスライドの有無] ※空欄に設定データ(0:なし、または1:あり)を記入	0,0:なし
	DoDo DILIN番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 Do スライト 着信機能の有無(昼)	21 22 23 24
	DoDo DILIN番号 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 Do スライト 着信機能の有無(昼)	45 46 47 48
	DoDo DILIN番号 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 Do スライト 着信機能の有無(昼)	69 70 71 72
	DoDo DILIN番号 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 Do スライト 着信機能の有無(昼)	93 94 95 96
* 333	「外線毎のスライド先電話機]       ※空欄に対象電話機の収容位置を記入         DoDo       外線番号       01       02         DoDo       DaDo       収容位置(昼)       03         DaDaDaDa       収容位置(夜)       03	000,000:なし
<b>*</b> 334		000,000:なし
	DoDo     DILIN番号     01     02     03     04     05     06     07     08     09     10     11     12     13     1       D2D2D2 収容位置(昼)  <	14 15 16
	DoDo     DILIN番号     17     18     19     20     21     22     23     24     25     26     27     28     29     3       DoDoDo     URP位置(昼)     URP位置(夜)     URP位置(夜)     URP位置(夜)     URP位置(本)     URP位置(本)     URP位置(本)     URP位置(本)	30 31 32
	DoDo     DILIN番号     33     34     35     36     37     38     39     40     41     42     43     44     45     4       DoDoDo     URP位置(昼)     URP位置(夜)     URP位置(夜)     URP位置(夜)     URP位置(本)     URP位置(本)     URP位置(本)     URP位置(本)	46 47 48
	DoDo     DILIN番号     49     50     51     52     53     54     55     56     57     58     59     60     61     6       DoDoDo     URP位置(昼)     URP位置(夜)     URP位置(夜)     URP位置(夜)     URP位置(本)	62 63 64
	DoDo     DILIN番号     65     66     67     68     69     70     71     72     73     74     75     76     77     7       DoDoDo     URP位置(昼)     URP位置(夜)     URP位置(夜)     URP位置(夜)     URP位置(本)     URP位置(本)     URP位置(本)     URP位置(本)	78 79 80
	DoDo     DILIN番号     81     82     83     84     85     86     87     88     89     90     91     92     93     9       DaDaDaDaDaDaDaDaDaDaDaDaDaDaDaDaDaDaDa	94 95 96
<b>*</b> 335	[システムでのスライド先電話機]       ※空欄に対象電話機の収容位置を記入         Do 項番       1       2       3       4       5       6         D1D1D1       収容位置	000:なし
* 336	【スライド着信時のテナント解除機能】         D       0       1         テナント解除の有無       なし       あり	0:なし

コマンド	データ	初期値
* 340	「DID一次応答信号の種類」	000:内線DT
	DoDo テナント番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15	3 1313
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> - 次応答信号	
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入 D1D1D1 000 001~300	
	- 一次応答 内線 システム応答メッセージ・001~300	
	信号 DT (可変音源)	
<b>*</b> 341	[DID一次応答信号送出回数/時間]	2,2:2回,24秒
	送出時間 8秒 16秒 24秒 32秒 40秒 48秒 56秒 64秒	
<b>*</b> 342	[DID - 次応答タイムオーバー時の処理]	0:切断
<b>*</b> 343	[DID一般着信処理後の切断時間]	9:100秒
	D     0     1     2     3     4     5     6     7     8     9       切断時間     10秒     20秒     30秒     40秒     50秒     60秒     70秒     80秒     90秒     100秒	
<del>*</del> 344	[DID <b>※</b> ボタンによるDT戻り処理]	1:有効
	処理 無効 有効	
<b>*</b> 345	[DID,DI内線呼出時間]	3:30秒
	D     0     1     2     3     4     5     6     7     8     9       呼出時間     無限     10秒     20秒     30秒     40秒     50秒     60秒     70秒     80秒     90秒	
<del>*</del> 346	[DID,DI内線呼出時間タイムオーバー時の処理]	1:一般着信
	D     0     1       DIDの場合     切断     一般着信       DIの場合     呼出継続     一般着信	
<del>*</del> 347	[強制一般着信]	1:あり
	D     0     1       強制一般着信     なし     あり	
<b>*</b> 348	[外線着信自動応答の応答時間]	1:3秒
	D     0     1     2     3       応答時間     0秒     3秒     6秒     9秒	
<del>*</del> 349	[リモート操作時の内線番号指定]	01:なし(テナント01)
	内線番号指定しあり	
	リモー操作     一     デナント	<del>テ</del> ナント 15
<del>*</del> 350	[DI番号変換機能]	4:あり(下4桁)
	D 0 1 2 3 4 5 6 7 8	
	変換機能の有無 なし あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり あり	

マンド										7	<u>-</u> ーク	Z .											ł	纫 剘	値	_
÷ 351	[DIØ	番号	子变技	奂]					象電話 ):変換						D <sub>2</sub>	: 꺜	≧欄	該当部	3分を、	7-ク、			項 ā 0, 0		定	な
D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub> 列 送出	発番号 持変換		D <sub>3</sub>	(D <sub>3</sub>	···D <sub>:</sub>	3)	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 項番	$D_1D_1D_1$	$D_2$	発番号 特変換	D	。(D <sub>3</sub> 変換				D <b>o</b> D <b>o</b> D <b>o</b> 項番		D <sub>2</sub> 送出	発番号 時変換		D <sub>3</sub>	(D <sub>3</sub> …	.D³)	
項番	収容 位置	なし	あり		委	火揆	<b>台</b> 万	Ī	<b>以</b> 留	収容 位置	なし	あり		<b>多</b>	(田)	5			収容 位置	なし	あり		多	授任	万	
001				1	-		-	1 !	069				+ +	1	<u>: :</u>		-	137				1	; ;	-	+	<u> </u>
002				H	+	H		1 1	070 071				++		H	<del>-                                    </del>		138 139				-	+ ;	÷	÷	<del>!</del>
004				H	+		H	++	072				++	-	H	-	ł	140					† †	÷	+	+
005				i	İ				073					i		i	i	141						i		<u> </u>
006					i				074					i		-	i	142						ij	1	
007				H	+	Н		+ +	075					-	H			143				H	+	<u> </u>	+	Ļ
008				H	-	H	+	+ +	076 077				+ +	+		-	+	144 145		-		H	+ 1	+	+	÷
010					+		+	1 1	078				+ +	<u> </u>	: :	+	<u> </u>	146					+	÷	+	÷
011				Ħ	i		Ħ	++	079				++	÷		ij	÷	147				H	ij	Ť	÷	Ť
012					į				080				i i	i		į	į	148						Ī	I	ī
013					!			-	081				-		: :			149						- !	ᆜ_	<u>.</u>
014				H	+	H	-	+ +	082					-	H		+	150				H	+ 1	÷	÷	<u> </u>
015 016		-		H	+		+	++	083 084		1	$\vdash$	++	;	<del>!                                    </del>		1	151 152		1	1	H	1 1	+	$\pm$	+
017				H	+	Н		1 1	085				<u> </u>	i		+	÷	153		t	<u> </u>			+	+	+
018					1				086					1			1	154							I	I
019					ļ.				087				1 1	į			į	155							1	1
020				<b>⊢</b> ∔	<u> </u>		-	<u> </u>	088				<u> </u>	÷	H	<u> </u>	÷	156				H	÷	÷	÷	÷
021				H	÷		÷	++	089 090				-	÷	H	÷	÷	157 158				H	÷	÷	÷	÷
023					+		1	+ +	091				++	÷	: :	÷	÷	159				H	+ 1	÷	÷	÷
024					+	H	+	+ +	092				+ +	÷	H	÷	÷	160					1	÷	$\pm$	+
025				ļ	ļ				093				1 1	į		ļ	į	161				į		- [	I	Ī
026				L	-			11	094				1 1	ļ.		- !	ļ.	162				1		1	I	1
027				H	<u> </u>	H	H	<del>-    </del>	095				<del>- i - i</del>	÷	H	<u> </u>	÷	163				H	H	÷	÷	÷
028				H	╁	H	H	++	096 097				<del>- i i</del>	÷	i	÷	÷	164 165		-		H	÷i	÷	÷	÷
030					<u> </u>	H		+ +	098					+	: :	- ;	+	166				-	$\div$	÷	÷	÷
031					ł		T		099				++	ļ	: :	i	ļ	167					$\top$	÷	士	t
032					į		i	1 1	100				! !	i	: :	į	į	168						į		į
033				Ļ	-			1 1	101				1 1	ļ	<u>: :</u>		-	169					1 1		<u> </u>	<u>!</u>
034				H	<del>-</del>	H	-	+ +	102 103				-	-	: :	<u> </u>	+	170 171		-		+	+ ;	<del>-</del>	÷	÷
036					+	H	+	++	103				++	-	Ħ	+	+	172				H	+ +	+	+	÷
037					i		T	1 1	105				1 1	i	: :	ī	i	173						T	T	<u> </u>
038				i	i			1 1	106				1 1	į	: :	i	i	174				i		i		Ī
039								11	107					i				175								i
040				H				1 1	108					_	_	i	_	176				-		<u> </u>	+	<u> </u>
041				1	<u> </u> 			1 1	109 110				<u> </u>	<u>i</u> !	<del>! !</del>			177 178				1	+ ;	+	+	<u>!</u>
043				H	1		+	++	111				++	+	H	1		179				H	+ 1	÷	+	t
044					i		i	1 1	112				11				į	180				l	1 1	i	İ	Ī
045									113									181						į	1	Ī
046				1		H		+ +	114				-				-	182				H	+	+	+	<u> </u>
047 048									115 116				1 1					183 184								<u> </u>
049				H	<u>:</u>				117				<u>; ;</u>			<del>- i</del>		185						_		<u>:</u> :
050				Ħ	1			1 1	118				++	i				186					ij	Ť		_
051					i				119									187						i	I	İ
052									120									188						į	-	-
053					-				121					į				189		<u> </u>	<u> </u>	H			<del>-</del>	<u> </u>
054 055		-						++	122 123		-	$\vdash$	+ +	-				190 191		1	-		+ 1	-		<u>;</u>
056		<b>†</b>			<del>-  </del> -				124		<del>                                     </del>					÷		192		1	1	H		÷	÷	+
057		L			i				125		L		+ +	i	1 1		_	193		Ĺ	L			- :	<del>-i</del>	÷
058					į				126					į				194								Ξ
059		ļ		L	-				127		ļ		1 1				+	195		<u> </u>	<u> </u>			- !	<u></u>	<u> </u>
060				H	+				128				++	1		1	÷	196		-	1	H	+	÷	÷	
061 062				H			+		129 130			$\vdash$	++				+	197 198		1	1	_	+ :	_	_	+
063				H	+				131					-			+	199					$\top$			+
064						: :	:	1 1	132				!!	i	: :	i	i	200								
065					Ī				133				11	į		i	Ī									
066									134									-								
067									135			$\vdash \vdash$				1		-								
068				Li	1	<u>. i</u>	<u> </u>	1 1	136	<u> </u>			1 1	Î	<u>. i</u>	<u>i</u>	ı	J								

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 352	[DI夜間一般着信]	0:なし
* 355	[i·ナンバーの設定] ※空欄該当部分をマーク DoDo 外線番号 01 D1 0 なし 1 あり 1 あり	0:なし
* 356	[i·ナンバーのポート番号に対応する電話番号] ※空欄にD2·・・D2のデ-タ(電話番号下4~11桁)を記入 注:なし=00000、一般着信=99999  DoDo D1 外線 ボート 番号 番号  01 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	00000:なし

コマント							デー	タ							初期	値
<b>*</b> 360	[ストレ・	ートライ	ンDIの	設定]	※空村	闌該当部	分を	ェマーク						0,0:	:なし	
			- 1/1/6 /51	. / 🗆 \	0:な	J 1:あ	5 1)									
	Do 1	トレートライン トレートライン	/D I 機能	2( <u>昼)</u> 2(友)												
								ļ.								
<b>*</b> 361								(-)						設定	なし	
r		引こD <sub>2</sub> (D <sub>2</sub>	$\cdots D_2) \mathcal{O}_2$			ルグ番号下	√1~	11桁) を				D	万亚			
	D <b>o</b> D。 DILIN番号		1	D <sub>1</sub>	項番	2			D <b>o</b> D <b>o</b> DILIN番号		1	D	1 項番		2	
	01	; ; ;	<del>                                     </del>	1 1 1 1			; ;	1 1	49		<u>'</u>	1 1		1 1 1		; ; ;
	02								50							
	03		<u> </u>			<u> </u>	-	<u> </u>	51			<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
	04 05		+++				++	++	52 53	111				+++	++	
ŀ	06		<u> </u>			<u> </u>	<u>; ;</u> ; ;	<u> </u>	54		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	
ŀ	07						+ +		55							
	08							1 1	56							
	09		<del>       </del>			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	57					<u> </u>	-	<u>i i i</u>
	10 11		1 1 1	<u> </u>		1 1 1 1	<u> </u>	1 1	58 59			<u> </u>		<u> </u>	+ +	<del>                                     </del>
}	12		<del>       </del>			+ + + + +	+ +	+ +	60			++			+ +	
ľ	13		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>		1 1	61		<u> </u>	<u> </u>				
	14			1 1 1		1 1 1 1			62					<u> </u>		
-	15		<u> </u>			<u> </u>	<u> </u>	1	63			<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	
ŀ	16 17	1 1 1	+ + +				+ +	++	64 65			++			++	
ŀ	18						+ +	++	66			++		<del>                                     </del>	#	
	19						ii		67	111				1 1 1		
	20								68							
	21 22		+ + +			<u> </u>	i i	+	69 70	1 1 1		<u> </u>		+ + +	+	<u> </u>
	23		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u>                                     </u>	<u> </u>	71		1 1 1	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<del>       </del>
ŀ	24						+ +	++	72			++		<del>                                     </del>	#	
Ī	25								73							
-	26		<del>       </del>			<u> </u>			74			<u> </u>		<del>     </del>		<u> </u>
-	27 28	1 1 1	<del>! ! !</del>	! ! ! ! ! ! ! !		<del>                                     </del>	+ +	! !	75 76	1 1 1	1 1 1	+ +		<u> </u>	<u> </u>	1 1 1
-	29	1 1 1	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	!!	77	1 1 1	! ! ! !	<u> </u>		<u>:                                    </u>	<u> </u>	<u> </u>
ŀ	30						† †		78							
	31								79							
	32					<del>           </del>	1 1	+ +	80			-		<del>     </del>	-	
ŀ	33 34	1 1 1	<del>       </del>				++	++	81 82	+ + +						
ŀ	35					<del>                                     </del>		++	83							
ļ	36								84			<u> </u>				<u> </u>
Ī	37								85	1 1 1						
	38		<del>       </del>			<u> </u>	+ +	<del>                                     </del>	86			<u> </u>		<del>     </del>	+ +	<u>; ; ;</u>
}	39 40						+ +	++	87 88			++				
	41		<del>       </del>		$\rightarrow$	1 1 1 1	+ +	<u> </u>	89	1 1 1	, , , , ,				<u> </u>	
ľ	42								90			<del>     </del>				<del>. i i</del> ! ! !
	43					1 1 1 1		1 1	91						17	
	44		<u> </u>					<u> </u>	92					<u> </u>	-	<u>:                                    </u>
	45 46				-		<u> </u>	+ +	93 94					<u> </u>		
	47	1 1 1				<del>                                     </del>	++		95			+ +				<u>                                     </u>
	48							<del>     </del>	96			1 1		1 1 1		
																_

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 362		00:設定なし
	※空欄にD <sub>2</sub> D <sub>2</sub> のデ-タ(DILIN番号01~96)を記入	
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	
	** タン位置 01 02   *** タン位置 01 02	
	01 19	
	02 20	
	03 21 22	
	05 23	
	06 24	
	07 25	
	08 26 27 27 27 28 27 28 27 28 27 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28 28	
	10 28	
	11 29	
	12 30 13 31	
	13 31 32	
	15 33	
	16 34	
	17 35 18 36	
<del>*</del> 364		00:設定なし
	DoDoDo 収容位置	
	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 対象DILIN番号	
<del>*</del> 366	[DILIN別発信規制]	1:全DILIN番号
	※空欄にD₃のデータ(発信不可:0、発信可:1)を記入	発信可
DoDoD	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 対象DIL IN番号 101 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 2	42 43 44 45 46 47 48
収容位置 101	1 0 1 0 2 0 3 0 4 0 5 0 0 0 7 0 8 0 9 1 0 1 1 1 2 1 3 1 4 1 5 1 0 1 7 1 8 1 9 2 0 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 1 2 1	12 43 44 43 40 47 48
102		
103 104	<del></del>	<del>                                     </del>
105		
106 107	<del></del>	<del></del>
	D₂D₂ 対象DILIN番号	
D <b>o</b> D <b>o</b> D 収容位置	49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 8	90 91 92 93 94 95 96
101 102	<del></del>	<del>                                     </del>
103		<del>                                     </del>
104		
105 106	<del>╶╏╎╎╏╏╎╎╏╎╎╏╎╎╏╎╎╏╎╎╏╎╎╏╎╎╏╎╎╏╎╎╏╎╎╏</del> ┼┼┼┼┼┼┼┼	<del>+++++</del>
107		
L		

	糸コマント	<del></del>	1- 4- ·	+
コマンド	データ	<b>↓</b>	初期	
<b>*</b> 368	[ <b>転送電話の発信用DILIN番号</b> ] ※D <sub>2</sub> :該当部分をマーク、D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> :テナント番号(指定なし:00、テナント番号:01~15)を記入	0,00	:同一	DILIN
	DoDo DILIN番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19	20 21	22 2	23 24
	双/=			
	2   一般外線	_		
	DoDo DILIN番号 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 0 同一DILIN 0 同一DILIN 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	44 45	46 4	1/ 48
		+	+ +	
	発信外線 2 一般外線			
	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>			
	DoDo DILIN番号 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67	68 69	70 7	1 72
	** <sup>1</sup>	+		
		00 00		VE   0.0
	DoDo DILIN番号 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91	92 93	94 8	15 96
	(注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注) (注)			
	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> テナント			
<b>*</b> 371	[電話/FAX自動切替対象外の電話番号] ※空欄に電話番号 (1~12桁)を記入	01-0	70	
	$D_0D_0$ $D_1(D_1\cdots D_1)$ $D_0D_0$ $D_1(D_1\cdots D_1)$	02-0		
	項番 対象外の電話番号 項番 対象外の電話番号	03-0		
	01 17 17	04-0 05-0		
	02   18   18   19   19   19   19   19   19	06-0		
	04 20 20	07-0		
	05 21	08-0		
	06 22	09-0		
	07 23 23 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24	10-0		
	09 25 25			
	10 26 26		32は	
	11 27 28	設定	なし	
	12 28 29 29			
	14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
	15 31 31			
	16			
<b>*</b> 372	[FAXのCNG信号検出待ち時間]	3:41	少	
	D 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9			
	CNG検出待ち時間 1秒 2秒 3秒 4秒 5秒 6秒 7秒 8秒 9秒 10秒			
<b>*</b> 373	[FAX応答待ち時間]	3:20	秒	
	D 0 1 2 3	13.20	1/	
	FAX応答待ち時間 5秒 10秒 15秒 20秒			
<del>*</del> 374		00. ‡	機能な	Ι,
× 3/4	医受益族に時のFAXへの自動転送    DD	00.6	攻形る	U
	応答後の時間 機能なし 2秒 4秒 6秒 8秒 10秒 12秒 14秒 16秒 18秒 20秒			
<del>*</del> 375		1:あ	11	
<del>*</del> 3/5		1.00	ソ	
	疑似呼出音 (RBT) 送出 なし あり			
		1		

コマンド					7	ータ										初其	月値
<b>*</b> 376	[短縮グループ番号角 ※空欄にD₂の呼出							用:1)	を記	入						縮ゲルー 電話専	プ 01~14] 享用
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 短縮グループ番		02		05 05	_	07			0 11	12	13	14 15	5	_	縮ゲルー	_
		1													1:	電話/	FAX兼用
		2												4			
	$D_{\mathbf{o}}$	3												_			
	共通電話帳管理番号	4												-			
		6												-			
		7												1			
		1 1							ı	ı		ı					
<del>*</del> 377	[FAX話中時の外線切	断有無	]												1: 8	あり	
	D 0	1															
	外線切断 なし	あり	J														
<del>*</del> 378	[外線毎の対象FAX]	※空欄	引にFA	AXの4	容位	置を	記入								000	):なし	J
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 外線番号	01	02	1													
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> FAXの収容位は	置															
<del>*</del> 379	[DILIN番号毎の対象	FAX1 :	火空机	聞 / F F	ΔΧΦΙ	∇突尓	ケ 置 ゟ	= 章 7	(						000	):なし	,
. 070	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> DILIN番号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> FAXの収容位i		0.2	0.0			- 00	,	00	-	, ,			,,,		10	
	D <b>o</b> D。 DILIN番号	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> FAXの収容位i		10	10	20			20		20	20		20	20	- 00	01	02
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> DILIN番号	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> FAXの収容位		01	00	00	07	00	00	10	+ ''	12	10		10	10	17	10
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> DILIN番号	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> FAXの収容位i		50	JI	JZ	55	54	55	30	37	50	53	00	01	02	0.5	04
		65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
	DoDo DILIN番号 DoDDo FAXの収容位i		00	07	00	US	/0	/ 1	12	/3	/4	70	70	//	/0	79	00
			00	00	0.4	OF	00	07	1 00	00	00	01	00	00	0.4	٥٢	00
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> DILIN番号	<b>81</b> 聖	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
	D₁D₁D₁ FAXの収容位i	旦							1							]	

コマンド	『糸コマント   データ	初期値
* 380	[外線お待たせメッセージのモード設定]         D       0       1         モート* 自動モート* 手動モート*	0:自動モート*
* 381	「外線お待たせメッセージの有無とメッセージの選択]         DoDo テナント番号       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15         D1D1D1 お待たせメッセージの種類       000 001 ~ 300 900         ※空欄に設定デ・タ(下表参照)を記入         D1D1D1 お待たせメッセージの 種類       000 001 ~ 300 900 以ステム応答メッセージの1~300 固定メッセージ         直定メッセージ       固定メッセージ	[テナント01] 900: 固定メッセージ [テナント02~テナント15] 000:機能なし
* 382	「外線お待たせメッセージ送出回数]         DoDo デナント番号       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	1:1回 3 14 15
* 383	DoDo	000:外線切断
* 384	「外線お待たセメッセージの切断メッセージ送出回数]         DoDo テナント番号       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14         D1 切断メッセージ 送出回数       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14         ※空欄に設定データ(下表参照)を記入ります。       01 1 2 0         切断メッセージ 送出回数 1回 2回	1:1回 15
* 385	[外線お待たせメッセージの保留時間]   DoDo テナント番号   01   02   03   04   05   06   07   08   09   10   11   12   13   14   15     D1   保留時間	3:30秒
* 386	[外線お待たセメッセージの自動解除時間]         D       1       2       3       4       5       6       7       8       9         解除時間       1時間       2時間       3時間       4時間       5時間       6時間       7時間       8時間       9時間	1:1時間
* 387	[外線お待たセメッセージの保留警報有無]       ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo       収容位置       101       102       103       104       105       106       107         Do       0       着信鳴動設定に従う       (日本)<	0:着信鳴動設定に従う
* 389	「外線お待たセメッセージ送出までの一般着信時間]         DoDo デナント番号       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15         D1 一般着信時間       0 0 1 2 3 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15         ※空欄に設定データ(下表参照)を記入         D1 0 1 2 3 4 5 6 06         一般着信時間 一般着信なし 5秒 10秒 15秒 20秒 25秒 30秒	0:一般着信なし

	系コマンド	1- 40 1-
コマンド	データ	初期値
* 401	「非通知着信拒否の拒否モード]         DoDo テナハ番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15         D1 拒否モード 2 拒否モート BT送出 メッセージ・送出	2: メッセ-シ送出
* 402	[非通知着信拒否時の送出メッセージ]  DoDo デナント番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 D1D1D1 02 08 09 01 0 11 12 13 14 15 D1D1D1 001~300 900	900:固定メッセージ
* 403	[非通知着信拒否/発番号識別着信拒否メッセージ送出回数]  DoDo	1:1回
<b>*</b> 404	[非通知着信拒否の着信種別]     ※空欄に設定データ(拒否OFF:0、拒否ON:1)を記入       DoDo 計外番号     01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15       D1 非通知     D2 公衆電話       D3 表示圏外	1,0,0: 非通知のみ拒否
* 405	「手通知拒否」ボタンの適用外線」         D       0       1         適用外線       テナント毎       システム一括	0:テナント毎
* 406	「発番号識別着信拒否の拒否モード」         D       1       2         拒否モート*       BT送出 メッセーシ*送出	1:BT送出
* 407	「発番号識別着信拒否時の送出メッセージ]         「DDD 送出メッセージ」の種類           ※空欄に設定データ(下表参照)を記入         DDD 001~300 900         送出メッセージの種類 ジステム応答メッセージ 001~300 (可変音源)            固定メッセージ (可変音源)	900:固定メッセージ
<b>*</b> 410	[ナンバー・ディスプレイ機能の有無] ※空欄該当部分をマーク DoDo 外線番号 01 02 Do Do はし	0:なし
<b>*</b> 411	[ナンバー・ディスプレイ機能の受信データエラー時の処理]         D       0         受信デ・タエラー時の処理       着信         発呼者BT	0:着信
<b>*</b> 412	「ナンバー・ディスプレイ時の着番号/転送元番号表示]       D     0     1     2       表示     通常 (発番号)     着番号     転送元 番号	0:通常 (発番号)
* 413	CTIインタフェースのフォーマット]         D       3       4       5         フォーマット       送信のみ (ACD着信=ダイヤルイン扱い)       ** * * * * * * * * * * * * * * * * * *	4:TPLAP用 (送受信あり)

コマンド	データ	初期値
* 414	[ナンバー・ディスプレイ時の通話中名称表示有無] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 D2 0 なし 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1:あり
<b>*</b> 415	[ナンバー・ディスプレイ時の外線着信中番号表示件数]       ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo       収容位置       101       102       103       104       105       106         D2       0       1件       0       <	0:1件
<b>*</b> 416	[発番号表示桁数の設定(発サブアドレス表示の有無)]       D     0       発番号表示桁数     11桁       (発サプ・アト・レス表示)     (あり)       (なし)	1:16桁(なし)
* 418	[全着信履歴の表示有無]         0 1 2         全着信履歴の表示有無 なし がループ内のみあり 全てあり	1:ゲループ内のみ あり
* 419	「外線着信履歴の初期画面]※空欄該当部分をマーク         DoDoDo U容位置       101 102 103 104 105 106         Da	2,0: 外線着信応答履歴, 一覧表示(4件)
<b>*</b> 420	[非通知着信の履歴有無]         D       0       1         非通知着信履歴有無 なし あり	0:なし
* 421	[マイ着信履歴の公開範囲] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107 D2 公開範囲 1 がループ 内公開 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	2:システム内公開

コマンド						データ										初期値
<b>*</b> 422	[自動	折り返し発信	機能適用外	線/DI	番号]							` / <del>+</del> /	ハ来	±	記入	1,00:設定なし
	Do	D <sub>1</sub> 🔲	線区分			$D_2 (D_2 \cdots$				家母 1./9°1				万で		
	項番		2 DI回線	外線	番号	02 (02				· 号 (計			,			
	1					!			ļ	ļ			<u> </u>		:	
	3			1		1	1		 	 			! ! !		<u> </u>	
	4					1 1 1			<u> </u>	<u> </u>			<u>                                     </u>		!	
	5			İ		1			1	1						
	<u>6</u>								i	i			!		-	
	8					<u> </u>			i	i					<u>i</u> !	
		1			·	•									' '	
<b>*</b> 423	[自動	折り返し発信	機能適用乳		電話番				信者	電影			記入			設定なし
D <b>o</b> D <b>o</b> 項番		D <sub>1</sub> (D <sub>1</sub> …D <sub>1</sub> ) 対象電話番号	<u>.</u>	D。D。 項番			D <sub>1</sub> …[ 電話				D <b>o</b> l 項:					₁…D₁) 『話番号
01	1 1 1	NX电叫田·		31	1 1 1		电叩	<u> 田 勺</u> 	1 1	1 1	6		: : :		X13K H	
02				32							6:					
03	<del>       </del>			33	111	+		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	6				-	<del>                                      </del>
04	1 1 1			34 35		-		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	6. 6.				1 1	
06				36							6					
07	<del>       </del>			37	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	6	_			<u> </u>	<u>; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; </u>
08	1 1 1			38 39	1 1 1	<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>	6:		<u> </u>		1 1	
10	1 1 1			40			<del>                                     </del>	<del>                                     </del>	<del>                                     </del>	++	7	_	<del>                                     </del>			+++++++++++++++++++++++++++++++++++++++
11				41				! !	!!	1 !	7					
12	1 1 1		<u> </u>	42 43	1 1 1	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	+ +	7:				1 1	
14	+++			44	+++			++	++	++	7.				++	
15				45							7:					
16	+ + +		<del>                                     </del>	46 47		+ + + +		<u> </u>	<u> </u>	+ +	70	_			-	<del>                                      </del>
18	+ + +		1 1 1 1	48		111		1 1	+ +	1 !	7				++	
19	<del>       </del>	<del>                                     </del>		49		1 1 1					7:	9				<del>                                      </del>
20				50		1 1 1				+ +	8	)			!!	
21 22	+ + +			51 52	+ + +	+ + + +	++	+ +	++	++	-					
23				53				ij	ii	11						
24		<del>! ! ! ! ! ! !</del>	<del>                                     </del>	54		!!				++						
25 26				55 56	1 1 1					++	-					
20				57					-	$\pm$	1					
28				58		i_i_i_				<u> </u>						
30	+ + +			59 60		+ + + +			+ +	+ +	-					
<u> </u>	Γ <del>/</del> Δ ∓ /	+= 11 = 1 - 2 =	*													1. ± 12
<del>*</del> 425		<u>折り返し発信</u> □		<b>#</b> ] ()	1											1:あり
	自重	折り返し発		_	あり											
<del>*</del> 428	[外線	話中処理時(	の不応答履	歴有無	(ISDN	N/IP回	線)]									0:なし
	<u> </u>	D ( ぶ答履歴 な														
	71 //	ぶ答履歴┃な	ししあり													
<b>*</b> 429	[非通	知着信履歴(		]				1			_					1: 非通知理由
	適月	D   ]範囲 非通 <sup>9</sup>	0 印理由受信	時+相	手不明	月時 非道	鱼知玛	L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	受信日	時の	み					受信時のみ
<b>*</b> 430	[テナ	 ント番号と電	 話機グルー	プのタ												[全テナント]
	※空	型欄に、D₁D₁	のデータ(電	話機グ	ル-フ゜(	01~02)	を記					_				01:電話機
		<b>,</b> テナント番号 <b>,</b> 電話機グルー	01 02	03	04 0	5 06	07 (	08	)9	10	11	12	13	14	15	ク゛ル-フ゜O1
	υ <sub>1</sub> υ	电前機グル	7 <b> </b>													
<b>*</b> 431	[発番	号非表示機能	能の有無]		_											0:なし
	交头 3	D 乗品非素示料	0 * 台	1 あり	_											
	光 1	番号非表示機	後能 なし	あり												

コマンド	データ	初期値
* 434	<b>[電話機毎のACDグループ</b> ] ※空欄に設定データ(なし:00、ACDグル-プ01~15)を記入  D₀D₀D₀ 収容位置 101 102 103 104 105 106 107  D₂D₂ ACDグル-プ番号 □ □ □ □ □	00:なし
<b>*</b> 435	DoDo ACDがループ番号     01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15       Da Da ACDがループ番号     0 待ち時間       Da Da Number 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0:待ち時間
* 436	DoDo ACDがループ番号       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 1         Da ACDがループ番号       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 1         Da おか・レータ不応答時間 2 2 3 4 2 か・レータ不応答時間 6秒 9秒 12秒 15秒 18秒	
* 437	[ACD着信のお待たせメッセージ送出までのACD着信時間]  DoDo ACDがループ番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 D1 ACD着信時間 図	1:9秒
* 438	[ACD着信のお待たせメッセージの選択]  DoDo ACDがループ番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 D1D1D1	900: 固定メッセージ
* 439	[ACD着信のお待たせメッセージ送出回数]  DoDo ACDがループ番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 D1 お待たせメッセージ 送出回数	1:1 <u>□</u> 14   15
* 440	[ACD着信の保留時間]  DoDo ACDがループ番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 D1 保留時間	3:30秒
* 441	[ACD着信の切断処理]  DoDo ACDがループ 番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 DiDiDiDi	900: 固定メッセージ

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 442	[ACD着信の切断メッセージ送出回数]	1:1回
	DoDo ACDがループ番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15	
	D <sub>1</sub> 送出回数	
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入 D <sub>1</sub> 1   2	
	送出回数 1回 2回	
<b>*</b> 443	[ACD着信呼出不可時のお待たせメッセージの選択]	000:切断処理
	DoDo ACDグループ番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15	
	お待たせメッセージの種類	
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入	
	$D_1D_1D_1$ 000 001~300 900 999	
	お待たせメッセージの 切断処理 <sup>システム応答メッセージ001~300</sup> 固定メッセージ 機能なし (可変音源)	
<del>*</del> 444	[ACD着信呼出不可時のお待たせメッセージ送出回数]	1:10
	DoDo ACDグループ番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15	
	D <sub>1</sub> 送出回数	
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入	
	D <sub>1</sub> 1     2       送出回数     1回     2回	
	【送出回数   1回   2回 ]	

# 外線保留・転送系コマンド

コマンド	データ	初期値
<del>*</del> 500	[ <b>保留</b> ボタンによる外線保留応答] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 Do	1:あり
<del>*</del> 501	[ <b>保留</b>	1:あり
<b>*</b> 502	「外線自動保留時の保留状態]         D       0       1         保留状態       一般保留       自己保留	0:一般保留
<b>*</b> 503	【保留音の選択】         D       1       2         刈元、不番号 刈元、1       刈元、2	2:≯ロディ2
* 504	「外線保留音種別」         DoDo       デナント番号       01       02       03       04       05       06       07       08       09       10       11       12       13       14       15         D1D1D1       保留音源       日本 <td< td=""><td>000: 内蔵保留音</td></td<>	000: 内蔵保留音
<del>*</del> 505	単独電話機の保留番号]       D     00     1     2     3     4     5     6     7     8     9     0       保留番号     機能なし     1     2     3     4     5     6     7     8     9     0	2:2
<del>*</del> 506	[ボタン電話機の特番保留] ※空欄該当部分をマーク       DoDoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106       D2 0 なし 0 なし 0 特番保留 1 あり 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0:なし
<b>*</b> 507	単独電話機の保留戻り番号]       D     00     1     2     3     4     5     6     7     8     9     0       戻り番号     機能なし     1     2     3     4     5     6     7     8     9     0	2:2
<del>*</del> 508	[保留警報時間]       D     0     1     2     3     4     5     6       時間 機能なし 30秒 60秒 90秒 2分 3分 4分	0:機能なし
<b>*</b> 509	[他グループの保留外線自動選択応答]       D     0     1       自動選択応答     不可     可	1:可
<b>*</b> 510	[相手応答前の外線自動保留規制]       D     0     1       外線自動保留規制 なし あり	1:あり

### 外線保留・転送系コマンド

7 W 不 田	- 私と示ってノト	
コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 520	[オンフック転送機能] ※空欄該当部分をマーク       DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107       Da	1:可
<del>*</del> 521	外線簡易転送機能]         D       0       1       2         可否       不可       可(オンフック操作でも可)	2:可(オンフック 操作でも可)
* 522	[オートマチックリコール時間]         D       0       1       2       3         時間 機能なし 10秒 20秒 30秒	2:20秒
<b>*</b> 523	[ <b>不完全転送時の保留警報鳴動</b> ] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107 D2 0 なし	0:なし
<del>*</del> 524	SDT聴取時のオンフック処理       0       1         SDT聴取時のオンフック処理       呼び返し       保留	0:呼び返し
<b>*</b> 526	転送電話(手動転送)の可否]       ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo       収容位置       101       102       103       104       105       106       107         D2       0       転送不可       以上	0:転送不可

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 600	[転送電話の発信外線] ※空欄に設定データ(0:発信不可/1:発信可能)を記入 D₀D₀ 外線番号 01 02 D₂ 発信の可否(昼) D₃ 発信の可否(夜) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	0,0:昼/夜 発信不可
* 601	留守番機能のモード選択と転送先選択    ※空欄にモート*(01~02、04~05、07~12:右下の表参照)、転送先番号(01~14)を記入   DoDo   DoDo   DoDo   DoDo   転送先番号   転送先番号   (10 mm)   でした	全テナント 07,,:留守録モード
* 603	[転送電話の転送メッセージ]  DoDo テナント番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 D1D1D1 転送メッセージの種類 900 転送メッセージの 機能なし ジステム応答メッセージの1~300 固定メッセージの 横能なし ジステム応答メッセージの1~300 固定メッセージの 種類 機能なし ジステム応答メッセージの1~300 固定メッセージ	000:機能なし
* 604	[転送電話の転送メッセージ送出回数]  DoDo デナバ番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 D1 転送メッセージ 送出回数 日 2 取送メッセージ 送出回数 1回 2回	1:10
* 605	[転送電話の切断処理]  DoDo	000:転送継続/ 外線切断
* 606	[転送電話の切断メッセージ送出回数]	1:10
<b>*</b> 608	[転送先応答時のメッセージ送出有無] ※空欄該当部分をマーク DoDo 計外番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 99 D1	0:なし
<b>*</b> 609	[転送電話の転送中着信表示]       D     0     1       着信表示     なし     あり	0:なし

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 610	[転送電話の転送先呼出時間]	4:50秒
	D     1     2     3     4     5     6     7     8     9       転送先呼出時間     20秒     30秒     40秒     50秒     60秒     70秒     80秒     90秒     100秒	
* 611	L転送電話通話時間]       DD     01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15       転送電話通話時間(分) 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150	03:30分
<del>*</del> 612	[転送電話の発信外線の種類]         D       0       1         発信外線       システム       同一テナント	1:同一 テナント

マンド	-					デー						初期値
614	[短縮	グルー	 -プ毎の留	守番機能	](1/2: <del>5</del>	ナント	01~08	3)				全がループ
	· <u>X</u> : 2	空欄に	₹-ド(00~	02,04~0	5 <u>07~1</u>	2:右(	り表参	照)、転送	先番号(0	$1 \sim 14)$	を記入	00,,:機能な
$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1$	$D_2D_2$	$D_3D_3$	$D_4D_4$	$D_{o}D_{o}$		$D_2D_2$	$D_3D_3$	$D_4D_4$			
テナント	短縮		転送先	転送先	テナント	短縮		転送先	転送先			
番号	グループ	₹- <b>⊦</b> *	番号	番号	番号	グループ	₹- <b>ト</b> ゙	番号	番号			
П	番号		(1ヶ所目)	(25所目)	ш ,	番号		(1ヶ所目)	(25所目)	$D_2D_2$	106.612.1.1	₹-ド
	01					01					機能なし	١,٠
	02					02					通常転送モ	
	03					03					追っかけ転	
	05					05				05	不応答後地	<u> さにい</u> っかけ転送モード
	06					06				07	留守録モード	7/J1/#ALCL 1
	07					07				08	応答専用モ	<b> </b> *
01	08				05	08				09	<u>お話し中モー</u>	*
	09					09						E-ド(転送/留守錠
	10					10					通常着信モー	
	11					11				12	留守録+転送	ÉE-ド
	12					12						
	13					13						
	14			<u> </u>		14						
	15					15						
	01					01						
	02					02						
	03 04			<del> </del>		03						
	05					05						
	06					06						
	07					07						
02	08				06	08						
	09				- 00	09						
	10					10						
	11					11						
	12					12						
	13					13						
	14					14						
	15					15						
	01					01						
	02					02						
	03					03						
	05					05						
	06					06						
	07					07						
03	08				07	80						
	09					09						
	10					10						
	11					11						
	12					12						
	13					13						
	14					14						
	15 01			-		15 01						
	02					02						
	03					03	1					
	04					04	1					
	05					05						
	06					06						
	07					07						
04	08				08	08						
	09					09						
	10					10						
	11					11						
	12					12						
	13					13						
	14	<u> </u>				14						
	15			<u> </u>	l L	15						

マンド						デー	タ			_		初期値
614				守番機能]								全がループ
				02.04~0				照)、転送		1~14	)を記入	00,,:機能なし
D <b>o</b> D。 計가 番号	D1D1 短縮 グループ	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> E-+*	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 転送先 番号	D <b>4</b> D <b>4</b> 転送先 番号	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	短縮 グループ	D₂D₂ ₹-ド	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 転送先 番号	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> 転送先 番号			
钳勺	番号		(1ヶ所目)	(25所目)	甘与	番号		(1ヶ所目)	(25所目)	$D_2D_2$		₹- <b>⊦</b> *
	01					01					機能なし	1.*
- 1	02 03					02					通常転送モー	
ŀ	03					03				04	追っかけ転 不応答後転	<u> 送モード</u>
ŀ	05					05				05	不応答後追	<u> </u>
İ	06					06				07	留守録モード	
	07					07				08	応答専用モ-	
09	80				13	80				09	お話し中モー	<u> </u>
	09					09				10		モード(転送/留守録
	10 11					10 11				11	通常着信E- 留守録+転送	
ŀ	12					12				L 14		<u> </u>
Ì	13					13				1		
ļ	14					14						
[	15				<u> </u>	15						
	01					01						
-	02					02						
ŀ	03					03						
	05					05						
	06					06						
	07				14	07						
10	80					08						
	09 10					09 10						
	11					11						
l	12					12						
	13					13						
	14					14						
	15 01					15 01						
ŀ	02					02						
ŀ	03					03						
	04					04						
	05		-			05		<u> </u>				
	06					06						
11	07 08				15	07 08	<del>                                     </del>					
''	09				13	09						
ļ	10					10						
ļ	11		-			11		-				
ļ	12					12						
}	13 14					13 14						
ŀ	15					15						
	01					,,,		<u>[</u>	I			
	02											
	03											
	04											
ŀ	05 06											
ŀ	07											
12	08											
ļ	09											
	10											
	11 12											
}	13											
ŀ	14											

			データ	初期间
[	特定発番号	号の留		設定なし
			発番号を記入	
	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1$	$\mathbb{D}_{2}\left(\mathbb{D}_{2}\cdots\mathbb{D}_{2}\right) \hspace{1cm} \mathbb{D}_{1}\mathbb{D}_{1} \hspace{1cm} \mathbb{D}_{2}\left(\mathbb{D}_{2}\cdots\mathbb{D}_{2}\right)$	
	<b>計外番号</b>	項番	特定発番号項番号特定発番号	
		01	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	
		02	12	
		03	13	
		05	15 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	
	01	06	13 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		07	17   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		08	18	
		09	19	
		10	20	
		01		
		02	12   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		03	13	
		04	14	
	02	05	15	
		06	16	
		07	17	
		08	18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	
		10	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 20	
		01		
		02	12	
		03	13	
		04	14	
	03	05	15	
	03	06	16   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		07	17   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		08	18	
		09	19	
		10	20   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		01		
		02	12	
		03	13   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		05	15 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	04	06	16 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		07	17   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		08	18	
		09	19	
		10	20	
		01	11 11 11 11 11 11 11 11	
		02	12	
		03	13	
		04 0F	14   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
	05	05	15 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	
		06 07	16	
		07	18	
		09	19	
		10	20	

コマンド	の他のコー		データ	初期値
<b>*</b> 615			守番機能 - 発番号の登録](2/3:テナント06~10)	設定なし
			修番号を記入 $\mathbb{D}_{2}\left(\mathbb{D}_{2}\cdots\mathbb{D}_{2}\right)$ $\mathbb{D}_{1}\mathbb{D}_{1}$ $\mathbb{D}_{2}\left(\mathbb{D}_{2}\cdots\mathbb{D}_{2}\right)$	
	D <b>o</b> D <b>o</b> 計가番号	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 項番	D <sub>2</sub> (D <sub>2</sub> ···D <sub>2</sub> )     D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>2</sub> (D <sub>2</sub> ···D <sub>2</sub> )       特定発番号     項番     特定発番号	
		01	11 11 11 11 11 11 11	
		02	12	
		03	13 13 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	
		04 05	14 15 15 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	
	06	06	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		07	17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1	
		08	18	
		09 10	20	
		01	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		02	12	
		03	13	
		04	14	
	07	05 06	15	
		07	17	
		08	18 11 11 11 11 11 11	
		09	19 11 11 11 11 11 11	
		10	20   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		01	11 12	
		03	13	
		04	14	
	08	05	15	
		06	17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
		07 08	17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	
		09	19	
		10	20   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		01	11 11 11 11 11 11 11 11	
		02	12	
		03	14	
	00	05	15	
	09	06	16 11 11 11 11 11 11	
		07	17	
		08	18 19	
		10	20 11 11 11 11 11 11	
		01	1	
		02	12	
		03	13	
		04 05	14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	
	10	06	16 11 11 11 11 11 11	
		07		
		08	18	
		09	19	
		10	<u>                                      </u>	

マンド				データ		初期値
<del>*</del> 615	[特定発番号	号の留	音機能 一 発番		ナント11~15)	設定なし
			番号を記入			
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	$D_2 (D_2 \cdots D_2)$	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	$D_2 \left( D_2 \cdots D_2 \right)$	
	テナント番号	<u>垻</u> 畬	特定発番 <sup>-</sup>	号   項番     ! ! ! ! ! ! 11	特定発番号 	
		02		12		
		03		13		
		04		14		
	11	05		15		
		06		16		
		07 08		17	<del>-:::::::::</del>	
		09		19		
		10		20		
		01		1 1 1 1 1 1 11		
		02		12		
		03		13		
		04		14		
	12	05 06		15		
		07		17	<del></del>	
		08		18		
		09		19		
		10		20		
		01		11		
		02		12	<del></del>	
		03		14		
	40	05		15		
	13	06		16		
		07		17		
		08		18		
		09 10		19		
		01		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
		02		12	<del></del>	
		03		13		
		04		14		
	14	05				
		06	<del></del>	16	<del></del>	
		07 08		17		
		09		19		
		10				
		01		11		
		02	<u> </u>	12		
		03	<del>-                                      </del>	13		
		04 05		14		
	15	06	<del></del>	16	<del></del>	
		07		17	<del></del>	
		08		18		
		09		19		
		10		20		

コマンド								デー	タ			初期値
<b>*</b> 616	[特	定多	き番号 かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	骨の留	引守番機能	ー モード	選択	と転	送先選択]	(1/3:テナ	・ント01~06)	11,,:通常着信
	>	〈空	欄に	₹-ŀ*	$(01 \sim 02, 0)$	4 ~ 05、07 <sup>~</sup>	~ 12	: 右下	の表参照	)、転送先	- 番号 (01~14) を記入	₹- <b>ト</b> *
	D -	°D°	$D_1D_1$	$D_2D_2$	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub>	$D_1D_1$	$D_2D_2$	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub>		
	Į Ž	ナント 番号	項番	t-r	転送先番号 (1ケ所目)	転达先番号   (25所目)	<b>垻</b> 番	t-r	転达先番号 (1ヶ所目)	転达先番号 (25所目)	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> E-	۲,
		ц ,	01		(1777) [1]	(=/// [ ] /	11		(17771117)	(=/// [ ]/	01 通常転送モード	1
			02				12				02 追っかけ転送 <del>E</del>	- -
			03			,	13				04 不応答後転送モ	-   *
			04				14				05 不応答後追っか	Vけ転送モード
		01	05 06				15 16				07 留守録モード 08 応答専用モード	
			07				17				09 お話し中モード	
			08				18				10 発信者選択モード	(転送/留守録)
			09				19				11 通常着信 <del>E</del> -ド	
	-		10				20 11				12 留守録+転送t-	`
			02				12					
			03				13					
			04				14					
		02	05				15					
			06 07				16 17					
			08				18					
			09				19					
			10				20					
			01				11					
			02				12 13					
			04				14					
		03	05				15					
		00	06				16					
			07 08				17 18					
			09				19					
			10				20					
			01				11					
			02				12 13					
			04				14					
		04	05				15					
		07	06				16					
			07 08				17 18					
			09				19					
	L		10				20		_			
			01				11					
			02				12 13					
			04				14					
		05	05				15					
		05	06				16					
			07 08				17 18					
			09				19					
			10				20					
			01				11					
			02				12					
			03				13 14					
		00	05				15					
		06	06				16					
			07				17					
			08				18 19					
			10				20					
		<u> </u>				L		•			•	

コマンド	-						デー	タ					初期値
<b>*</b> 616					ー モード								11,,:通常着信
	※空	欄に	F-F,	$(01 \sim 02, 0)$	4~05,07~	~ 12	: 右下	の表参照		∃番号 ┃	t (01 <sup>-</sup>	~14) を記入	₹-ド
	ロ <sub>ロ</sub> ロ <sub>ロ</sub> テナント	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 項番	U <sub>2</sub> U <sub>2</sub> E-F	D3D3 転送先番号	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> 転送先番号 (25所目)	U <sub>1</sub> U <sub>1</sub> 項番	U <sub>2</sub> U <sub>2</sub> E-1	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 転送先番号	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> 転送先番号				
	番号			(15所目)	(25所目)			(1ヶ所目)	(25所目)		$D_{2}D_{2}$		<b>,</b> *
		01				11 12						通常転送モード	1 *
		03				13				ŀ		追っかけ転送モ 不応答後転送モ	
		04				14				ŀ		不応答後追っか	
	07	05				15						留守録モード	
		06				16 17						応答専用モード お話し中モード	
		08				18					10	発信者選択モード	(転送/留守録)
		09				19					11	通常着信モード	
		10				20				L	12	留守録+転送モート	
		02				12							
		03				13							
		04				14 15							
	80	06				16							
		07				17							
		08				18							
		10				19 20							
		01				11							
		02				12							
		03				13							
		04				14 15							
	09	06				16							
		07				17							
		08				18 19							
		10				20							
		01				11							
		02				12							
		03				13 14							
	10	05				15							
	10	06				16							
		07				17 18							
		09				19							
		10				20							
		01				11 12							
		03				13							
		04				14							
	11	05				15							
		06 07				16 17							
		08				18							
		09				19							
		10				20							
		02				12							
		03				13							
		04				14							
	12	05 06				15 16							
		07				17							
		08				18							
		10	-			19 20							
		10	<u> </u>			ZU	<u> </u>			l 			

コマンド								データ	<del>,</del>				初期値
<b>*</b> 616	[	寺定る	発番号	子の留	守番機能	_ モート	・選択	と転	送先選択]	(3/3:テナ	ント13~	15)	11,,:通常着信
									の表参照	)、転送先	番号(0	1~14)を記入	₹- <b>ト</b> *
			$D_1D_1$	$D_2D_2$	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>	$D_4D_4$	$D_1D_1$	$D_2D_2$	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub>			
		計 番号	り りゅうしゅう りゅうしゅう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょ	₹-ト*	転送先番号 (1ヶ所目)	転送先番号 (25所目)	り りゅうしゅう りゅうしゅう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょう りょう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅ	t-h	転送先番号 (1ヶ所目)	転送先番号 (25所目)	D D	т 1	<u> </u>
		田つ	01		(1/1/1 口)	(2)))  □)	11		(17)/1日/	(4/// 日/	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub>	モート 通常転送モート	
			02				12				02	追っかけ転送モー	*
			03				13				04	不応答後転送モー	
			04				14				05	不応答後追っか	
		13	05				15				07	留守録モード	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
		10	06				16				08	応答専用モード	
			07				17				09	お話し中モード	
			08				18				10	発信者選択モード	(転送/留守録)
			09				19 20				11	通常着信モード	
			10				11				_12	留守録+転送モード	
			02				12						
			03				13						
			04				14						
		1.4	05				15						
		14	06				16						
			07				17						
			08				18						
			09				19						
			10				20						
			02				11						
			03				13						
			04				14						
		4.5	05				15						
		15	06				16						
			07				17						
			80				18						
			09				19						
			10				20						
<b>*</b> 617	Γ≢	三 注 □	乎出中	1 M hr	. ## 1								0:疑似呼出音
701/	L #	ᇷᅜ	<u>ቻ ጨ ዛ</u>		* 注 ]	0			1				U:疑似呼五百 (RBT)
	-	転送		•	処理 疑似	•	3T) §	発信側		音			(1101)
V 040	г.+	- vak =	おきてい	5 <u>.</u> 1.	<u> </u>	1 = 41							0.目切のねてに
<del>*</del> 618	L		<u>電話力</u> )	ョつか T	<u>けモードリ</u>	トフ1」			1				0:最初の相手に リトライする
	ŀ			最紅	 ]の相手に	リトライす ス	<i>' </i>	カねョ	<u> </u>	· Z			(追っかけない)
		リトライ	方法	#X 17.	(追っかけ	ない)	\(\times\)		かける)	9			

マンド						データ	!							初期値
619	[転送電話 <i>の</i>	) 転送先電話者	番号の	登録	(1/-	4 : テナ	-ント(	01~	04)					設定なし
0.0		転送先電話番			,	,,			• .,					12 72 3 3
	DoDo	$D_1D_1$	<u> </u>			) <sub>3</sub> (D <sub>3</sub>	D <sub>3</sub> )	Ē	電話者	番号				
	テナント番号	転送先番号		D,	1(前音	<del>¥)</del>	- 07				(後半	<u>(</u>		
		01	: :		; ;	1 1	! !	!	1 1	1 1	: :		1	
		02	1 1		1 1	1 1	1 1	i	ii	1 1	1 1		1	
		03	! !		! !			:	! !				!	
		04	1 1	<u> </u>	1 1	1 1	1 1	į	<u> </u>	1 1	1 1	<u> </u>		
		05	<u> </u>		11		<u> </u>	Li	<u>i i</u>	<u> </u>	<u> </u>			
		06		<u>: : :</u>	11		1 1	ļ į	<u> </u>	11	<u> </u>			
	01	07	-	+ + +	-	+ +	+ +	l ¦	+ +	+ +	+ +	1 1	-	
		08	-	+ + +	<del>-    </del>	++	+ +		++	++	+ +	+ + +		
		09 10	++	+++	++	++	++	H÷	++	+ +	++	+ + +	+	
		11	++	+ + +	++	++	++-	H	+ +	++	++	+ + +	+	
		12	++		<del>- j. j</del>	<del>     </del>	<del>   </del>	H	<u> </u>	+ +	<del>     </del>	<u> </u>	+	
		13	+++		++	<del>+ i</del>	++	Ħ	$\pm \pm$	++	++			
		14	+ +		<del>-    </del>	††	††	H	++	++	† †			
		01	11	1	+ +	++	1 1		++	++	<del>     </del>			
		02		<u> </u>	<u> </u>		ii		1 1	<u> </u>	ii			
		03			! !			!						
		04	1 1		! !	! !	1 1	:	! !		! !	! !	!	
		05		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	l i	<u>i i</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>i i i</u>		
		06			1 1		11	l i		11	<u> </u>			
	02	07	-	<u>; ; ;</u>			<u>; ;                                  </u>	Li	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		
		08	-	<u> </u>	<del>-    </del>	<del>-  -  -</del>	<del>                                     </del>		<u> </u>	<u> </u>	<del>                                     </del>	<u> </u>		
		09	+ +	<u>                                     </u>	+ +	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	+ +	<u> </u>	<u> </u>	-	
		10 11	++	1 1 1	<del>- i i</del>	++	+ +	+	+ +	+ +	++	1 1	+	
		12	++	+ + +	+ +	+ +	++	+	1 1	+ +	+ +	1 1	+	
		13	+ +	<u> </u>	<u> </u>	<del>-      </del>	<del>     </del>	H	<del>                                     </del>	<u> </u>	<u> </u>	<u>i i i</u>	+	
		14	11		11	Ti		Ħ	11	11	11			
		01	+ +	<del>     </del>	+ +	† †	1 !	l	+ +	+ +	† †	1 1	<del>-  </del>	
		02	1 1		1 1	1 1	1 1	H	1 1	1 1	; ;		1	
		03			1 1		ii	i					i	
		04				-		-	1 1					
		05	1 1		1 1	! !	1 1	1	! !	1 1	<u> </u>	1 1		
		06		<u> </u>	11	<u> </u>	11	Li	<u>i i</u>	11	11			
	03	07	<del>-    </del>	<u> </u>			1	Li	<u> </u>	11	-			
		08	<u> </u>		1 1		+ +	H	+ +	11	+ +			
		09		+++	++	++	+ +	Hi	+ +	<del>-  -  -</del>	+	<del>     </del>		
		10 11				++	+ +	1	+ +	++	+		-	
		12	+ +	+ + +	++	+ +	+ +		++	++	++	1 1	+	
		13	++		++	++	+ + -		++	++	+ +		+	
		14			<del></del>	11	1 1			11	<del>     </del>			
		01					1 1							
		02			1 1			i	1 1	11	1 1			
		03			1 1		i		ii		1 1			
		04			_	11	1 1		11		1 1			
		05			+ +		<del>     </del>	1	+ +	+ +	+ +	1 1	<u></u>	
		06			<del>- i i</del>	<u> </u>	1 1		+ +	-	+ +			
	04	07	1 1	<u> </u>	1 1		<u> </u>		+ +	<u> </u>	<u> </u>	1 1	-  -  -	
		08	+	<del>                                     </del>		÷	<del>   </del>		+ +	+ †	+ +	<u> </u>	$\dashv$	
		09 10	+ +	+++	+ +	+ +	<del>   </del>	H	+ +	+ +	+ +	<u>i i i</u>	-	
		11	-	<del>     </del>		++	1 1	H	++	++	++	<u>; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; </u>	+	
		12	++		++	++	++-	H	++	++	++	+ + +	+	
		13	++		++	++	+ + -	++	+ +	++	+ +		+	
		14		<del>                                     </del>			1 1			<u>i i</u> ! !	<u> </u>		+	
						• •		<del>' '</del>	• •	• •				

コマンド	の他のコマ		 データ	初期値
<b>*</b> 619	「転送季託の	) 転送失電託者	番号の登録](2/4:テナント05~08)	設定なし
7 019				放化なし
		転送先電話番	万と記八	
	$D_{\mathbf{o}}D_{\mathbf{o}}$	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	D <sub>3</sub> (D <sub>3</sub> ···D <sub>3</sub> ) 電話番号	
	ァナント番号	転送先番号	D <sub>2</sub> 1(前半) D <sub>2</sub> 2(後半)	
		01		
		02		
		03		
		04		
		05		
		06		
	05	07		
		08		
		09		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		01		
		02		
		03		
		04		
		05		
		06		
	06	07		
		08		
		09		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		01		
		02		
		03		
		04		
		05		
		06		
	07	07		
		08		
		09		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		01		
		02	<del></del>	
		03		
		04		
		05		
		06		
	08	07		
		08	<del></del>	
		09		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		

ンド						デ	ータ	!									初期値
19	[転送電話 <i>0</i>	) 転送先電話者	番号の	) 登 鍄	ŧ] (	(3/4	: テナ	ーント	09-	~ 12	)						設定なし
		転送先電話番				•											13172 313
	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1$				D a	(D <sub>3</sub>	D <sub>3</sub>	)	電話	番号	号				]	
	テナント番号	転送先番号		D <sub>2</sub>	1 (	前半	.)						後半	)		1	
		01		1 1	1 1	ļ					1 1	1 1	; ;	I I	: :	1	
		02												i			
		03		! !				1 1						ļ			
		04	1 1	1 1	1 1	!	<u> </u>	<u> </u>		! !	<u> </u>	1 1	! !	1	! !		
		05	<u>i i</u>	<u> </u>	1 1		<u>i i </u>	<u>i i </u>		<u>i i                                   </u>	<u>i i</u>	ii		<u> </u>	<u> </u>		
		06		11				11			1 1			_			
	09	07	<u> </u>	+ +	+ 1		<u> </u>	1 1		     	<u> </u>	1 1			     	1	
		08	<del>-  -  -</del>	-   -			<del>   </del>	1 1	-	<del>                                     </del>	<del>! !</del>	-   -		_	<u> </u>		
		09	++	++	+ 1	1	<del>   </del>	<del>   </del>		<del>                                     </del>	<del>! !</del>	+ !		<del>-</del>	<del>                                     </del>		
		10	<del>-    </del>	<del>-    </del>	-	+	<u>i i </u>	<del>i i</del>		<u> </u>	<u>i i</u>	<u>; ;</u>	-  -	<del>- i</del>	<u> </u>		
		11	-	++	+ 1		<del>   </del>	+ +		<del>                                     </del>	<del>! !</del>	+ +		<del></del>	<del>                                     </del>		
		12 13	++	++	+-	+	<del>! !</del>	++	_	<del>                                     </del>	<del>! !</del>	+ :		+	<del>                                     </del>		
		14	++	++	+ 1		<del>   </del>	++	-	-	<del>! !</del>	+ !			-	1	
		01	++	+	÷	+	<del>i i</del>	<del>     </del>	+	<del>                                     </del>	<del>i i</del>	+ +		÷	<del>                                     </del>		
		02	++	+ +	+	+	<del>! !</del>	<del>                                     </del>	+	<del>                                     </del>	<del>                                     </del>	+ :	-	<u> </u>	<del>                                     </del>	1	
		03	++	++	+ 1	-	<del>     </del>	++	+	<del>                                     </del>	+ +	+ 1		+	<del>                                     </del>	1	
		04	++	+ +				1 1			<del>                                     </del>	1 1		+			
		05		11			<del>   </del>	11			1 1			i		1	
		06	++	+ +	1 1		<del>   </del>	1 1		<del>                                     </del>	<del>! !</del>	1 1	1	i	<del>   </del>	1	
	4.0	07	1 1	+ +			<del>! !</del>	<del>     </del>			<del>! !</del>	+ +		+			
	10	08	1 1	1 1			1 1	1 1			1 1			i		1	
		09										! !		į			
		10		1 1		!	 	1 1			1 1			1			
		11	11	<u> </u>	1	i	<u>i i</u>	<u> </u>		<u>i i</u>	<u>i i</u>	<u> </u>		į			
		12		11			<u>i i </u>	<u>i i</u>			<u>i i</u>			<u>i</u>			
		13	<u> </u>	<u>; ;</u>	-		<del>   </del>	<del>! !</del>	-		<del>! !</del>	-	-   -	<u> </u>	<u> </u>		
		14		+ +	+ 1		+ +	++	-	-	<del>   </del>	+ 1	-  -	-	<del>   </del>		
		01 02	+ +	+ +			<u> </u>	<u> </u>	-	<del>                                     </del>	<del>! !</del>	+ :			<del>                                     </del>		
		03	++	++	1 1		1 :	+ +	-	<u> </u>	: :	+ 1		+	: :	ł	
		03	+ +	<del>-    </del>	1	<del>- i-</del>	<u>i i</u>	<del>i i</del>	+	<u> </u>	<del>! !</del>	<u> </u>	- [ ]	<u> </u>			
		05	+	+	+	_	<del>   </del>	++	-	<del>                                     </del>	<del>! !</del>	+	-	-	$\vdash$		
		06	++	++	+ 1		1 1	11	+	<del>! !</del>	1 1	1 1	+ 1	<u> </u>	<del>! !</del>	1	
		07	++	+ +	+ +		<del>   </del>	1 !		<del>   </del>		+ +	+ !	+			
	11	08	-	11		-	<del>   </del>	1 1			<del>! !</del>						
		09	1 1	1 1	1 1	1	! !	1 1		: :	: :	; ;	1	i		1	
		10		1 1		İ	! !	1 1		: :	1 !	1 1	:	i			
		11	ii	ii		i		1 1						i		]	
		12						1 1						i i		]	
		13	-				! !	1 1		<u> </u>			-  -  -			1	
		14	+ +	+ +			<del>   </del>	<del>     </del>	-		<u> </u>			-			
		01	-	11		1	<u>; i</u>	<u>i i</u>	_		<del>I İ</del>	<u> </u>		i	L i	4	
		02	-	+ +			! !	1 1	_		<del>! !</del>	! !		<u> </u>	<u> </u>	4	
		03	++	<u> </u>	+ 1		<u>; ;</u>	<del>                                     </del>		<del>   </del>	<del>   </del>	+ +	-	1 1	<u>:                                    </u>	4	
		04		++	+		+ +	++	-	<u> </u>	<u> </u>	+ 1				1	
		05	++	+ +			<del></del>		-		<del>i i</del>	+ 1		- :	<del>                                     </del>	1	
		06 07	<del>-    </del>	+ +	1 1		<del>   </del>	<del>   </del>	+	     	++	+ 1	-+-	i	<del>!                                    </del>	1	
	12	07	++	++	+		<del>! !-</del>	<u> </u>	-	<u>                                     </u>	<del>                                     </del>	+ +				1	
		09	++	++	+ :	+	<del>! !</del>	<del>! !</del>	-		<del>! !</del>	+ :			<del>!                                    </del>	1	
		10	++	++	+		<del>   </del>	++			++	+ 1	-   -		<del>   </del>	1	
		11	++	++	$\top$		H	++	+			<del>   </del>		<del>-  -</del>	H	1	
		12	++	++			<del>   </del>	<del>     </del>	+		<del>: ;</del>	+ +	+			1	
		13	++	++	+	+	+ +	++	1	<del>   </del>	+ +	+ †	+ 1	1	<del>   </del>	1	
	1	14	++	++	$\top$		++	++			<del>   </del>	+ 1	+	<u> </u>		1	
			- •			•	•	• •		•	•	-	•	•	•	1	

コマンド	<b>の 旧 の コ く</b>		データ	初期値
<b>*</b> 619			号の登録](4/4:テナント13~15)	設定なし
		転送先電話番		
	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1$	D <sub>3</sub> (D <sub>3</sub> ···D <sub>3</sub> ) 電話番号	
	テナント番号	転送先番号	D <sub>2</sub> 1(前半) D <sub>2</sub> 2(後半)	
		01		<u> </u>
		02		
		03		<u>; ;  </u>
		04		<u>                                     </u>
		05		<u>                                     </u>
		06 07		<del>     </del>
	13	08	<del>                                     </del>	<del>! !  </del>
		09		<del>       </del>
		10	<del>                                     </del>	<del>     </del>
		11		<del>       </del>
		12		
		13		<del>; ;  </del>
		14		
		01		
		02		
		03		
		04		<u> </u>
		05		
		06		
	14	07		<del>     </del>
		08		<u>                                     </u>
		09		<u> </u>
		10 11		<del>; ;  </del>
		12	<del>                                     </del>	<del>! !  </del>
		13		<del>                                      </del>
		14		<del>       </del>
		01		<del>     </del>
		02		
		03		
		04		
		05		
		06		
	15	07		<u>; ;                                    </u>
		08		
		09		
		10		<u> </u>
		11		<u>                                     </u>
		12		<del>     </del>
		13 14		<del>; ;  </del>
		14		<del>' ' '</del>

コマンド	・の他のコマンド データ	初期値
<b>*</b> 620	[外線手動転送時の外線自動発信] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107 D2 0 なし 0 はし 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1:あり
<b>*</b> 621	[外線手動転送時のコールバック機能]         りませる         外線手動転送時のコールパック なし あり	0:なし
* 623	[転送電話の自動通話録音]  DoDo 7 かい番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 D2 自動録音 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0:なし
* 624	【不応答転送の不応答時間】         D D       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15         不応答時間(秒) 3 6 9 12 15 18 21 24 27 30 33 36 39 42 45         D D       16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30         不応答時間(秒) 48 51 54 57 60 63 66 69 72 75 78 81 84 87 90	04:12秒
<b>*</b> 625	[転送電話リトライ回数]       ※空欄に設定回数を記入         DD       01~15         リトライ回数       回	15:15回
<b>*</b> 628	[転送先への転送電話通知]         D       0       1         転送電話通知の有無       なし       あり	0:なし
<del>*</del> 631	[外線割込通話の可否] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107 DoDoDoDo 不可	0:不可
<b>*</b> 632	[外線被割込通話の可否] ※空欄該当部分をマーク	1:可
* 633	[外線被割込通話時のアラーム送出] ※空欄該当部分をマーク	0:なし
<b>*</b> 634	「外線通話モニタ(聴話)の可否」※空欄該当部分をマーク       DoDoDo     収容位置     101     102     103     104     105     106       D2     0     不可     0<	1:可
<b>*</b> 635	[外線通話被モニタ(被聴話)の可否] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107 Do	1:可
* 636	[外線通話被モニタ(被聴話)時のアラーム] ※空欄該当部分をマーク    DoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     DoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     DoDoDo 収容位置   101   102   103   106   106     DoDoDo 収容位置   101   102   103   106   106     PoDoDoDo 収容位置   101   102   103   106   106     DoDoDo 収容位置   101   102   103   106   106     DoDoDo 収容位置   101   102   103   106   106     DoDoDo 収容位置   101   102   103   106   106     DoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     DoDoDo	0:なし
* 638	「外線手動転送後の3者通話可否」※空欄該当部分をマーク       DoDoDo 収容位置     101 102 103 104 105 106 107       Da 外線手動転送後の 3者通話     1 可	0:不可

コマンド	の他のコマン	•				-	データ	ı									初	期値
* 640	[ <b>外線テナント</b> DoDo 外級 D2 デナント種別(昼) D3 デナント種別(夜)	番号 0 た 1 着値 2 発着 3 完全 0 た 1 着値 2 発着	よし 言テナント 信テナント ≧テナント よし 言テナント	01 (		を マ- <i>i</i>	ל									0,	0:な	,
* 641	[ <b>外線毎のテナ</b> DoDo 外線番 D2D2 テナント番	号 01		空 欄	にテナ	<b>가番</b> ・	号 (01	~15	)を記	E入						01	: テナント	·01
* 642		3 O T - 9	(0:使	用不	可、			吏用可	丁) を [	記入						至	7771:	使用可
<b>*</b> 643	[DILIN番号毎 DoDo DILIN番 DoDo DILIN番	5号 01 号	<b>卜番</b> 502	<b>号</b> ] ※	<空 欄 04 20	05 21	ント番 06 22	号 (0 <sup>-</sup> 07 23	1 ∼ 15 08	5) を記 09 25	10 26	11	12	13	14		全DILI : テナント 16 32	N番号] ·01
	$D_2D_2$	号 33 号 33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	
	$D_0D_0$ DILIN番 $D_2D_2$ テナント番 $D_0D_0$ DILIN番 $D_2D_2$ テナント番	号 5号 65	66	51 67	52 68	53 69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> DILIN番 D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 計外番		82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 670	[通話時間お知らせタイマアラーム音送出間隔]         D       0       1       2       3       4       5       6       7         時間       機能なし       1分       2分       3分       4分       5分       6分       7分	0:機能なし
<b>*</b> 671	[通話時間お知らせタイマアラーム音送出条件]         D       0       1         送出条件   発信外線のみ   発信/着信外線共	1:発信/着信外線共
<del>*</del> 672	<b>[電話機毎の通話時間お知らせタイマ機能]</b> ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 D2 0 なし 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1:あり
<b>*</b> 673	「外線断線時の連動リモコン]         D       0       1       2         対象リモコン なし リモコン1 リモコン2	0:なし
<b>*</b> 675	[自動トーン切替]         D       0       1         機能       なし       あり	1:あり
<b>*</b> 677	「外線」ボタンのユーザ設定可否]       D     0     1       ユーザ 設定 不可 可	1:可
<del>*</del> 678	[使用回線種別表示内容の設定] ※空欄にメニューで設定した設定文字表示項番 (1~8) または外線種別表示 (0) を記入 □oDo 外線番号 01 02 □z 表示内容 □	0:外線種別表示

コマンド	データ	初期値
<del>*</del> 700	[內線呼出方法]       D     0     1       呼出方法     ト-ン呼出     音声呼出	0: ト-ン呼出
* 701	[トーン呼出の内線着信音選択]       DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106       D2D2 着信音	27:着信音27
	※空欄に設定デ-タ(下表参照)を記入  D₂D₂ 着信音  11~17 着信音11~17(IR)  21~27 着信音21~27(SIR)  31~37 着信音31~37(120INT)  41~47 着信音41~47(240INT/30INT)  51~52 着信音51~52(刈ディ1~2)	
* 702	[オフフック内線自動捕捉] ※空欄該当部分をマーク   D₀D₀D₀ 収容位置   101   102   103   104   105   106   107     D₂	1:あり
<b>*</b> 703	内線呼出適用範囲         D       0       1         適用範囲       全内線       代理応答/内線保留がループ。内	0:全内線
* 704	[一 <b>斉呼出/グループ呼出の可否</b> ] ※空欄該当部分をマーク D₀D₀D₀ 収容位置 101 102 103 104 105 106 D₂ 0 不可	1:可
<b>*</b> 705	[一斉呼出/グループ呼出の冒頭音/終了音選択] ※空欄該当部分をマーク         0:なし 1:500Hz 2:1kHz 3:500Hz	0,0:なし,なし
<b>*</b> 706	内線音声呼出の冒頭音選択]         D       0       1       2       3       4         冒頭音       なし       500Hz断続音       1kHz断続音       500Hz連続音       1kHz連続音	1:500Hz断続音

コマンド	データ	初期値
* 707	[内線ホットライン]         ※空欄に着信電話機収容位置 (101~107) または内線一般着信の機能番号 (601~616)         を記入         DoDoDo 発信電話機収容位置 101 102 103 104 105 106 107         DzDzDz 着信電話機収容位置	000:設定なし
<del>*</del> 708	[リセットコール割込通話の有無]         D       0       1         リセットコール割込通話       なし       あり	0:なし
<b>*</b> 709	[外線通話中の内線着信鳴動] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 Do はし	0:なし
<del>*</del> 710	<b>[電話機グループの設定]</b> ※空欄に電話機 グループ番号 (01~02) を記入 DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107 D2D2 電話機 グループ番号 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	01:グループ01
* 711	[内線代表の設定] ※空欄にスライド先電話機収容位置を記入 DoDoDo 対象電話機収容位置 101 102 103 104 105 106 107 DoDDoDo スライド先電話機収容位置 101 102 103 104 105 106 107	000:設定なし
<del>*</del> 712	[応答遅延転送の転送時間]       D     1     2     3     4     5     6     7       応答遅延転送時間 10秒 20秒 30秒 40秒 50秒 60秒 70秒	3:30秒
<b>*</b> 713	[内線通話中のDSSボタン処理]       D     0     1       処理     自動保留     呼び直し	0:自動保留
* 715	「内線DTの種類] ※空欄該当部分をマーケ         DoDoDo 収容位置       101 102 103 104 105 106 107         D2 内線DTの 種類       1 DT (連続トーン)	0:内線DT
<b>*</b> 716	[相手話中時の送出トーン] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107 D2 0 ウ ウェイティングトーン(WT)	0:ウェイティンケ <sup>*</sup> トーン (WT)
<b>*</b> 717	(客室グループからの呼出可能電話機]         D       0       1         呼出可能電話機 全電話機 事務グループ電話機のみ	0:全電話機
<del>*</del> 718	[代理応答/内線保留グループの設定] ※空欄に代理応答/内線保留グループ番号 (00~02)を記入 □₀D₀D₀ 収容位置 101 102 103 104 105 106 107 □₂D₂ グループ番号	00: ½° 11-7° 00
<del>*</del> 719	[不在転送時の発信用外線自動発信グループ] ※空欄にグループ番号(0~6)を記入  D₀D₀D₀ 収容位置 101 102 103 104 105 106 107  D₂ グループ番号	0:全外線
<b>*</b> 720	「不在設定のオフフック解除の可否]         D       0       1         解除機能の可否       不可       可	1:可

コマンド	データ	初期値
* 722	(外線への不在転送範囲)         DoDoDo       収容位置       101 102 103 104 105 106 107         Da       着信回線の種類       101 102 103 104 105 106 107         ※空欄に設定データ(下表参照)を記入         Da       0 1         着信回線の種類       外線 外線+内線	1:外線+内線
* 724	[ <b>不在転送の切断処理</b> ]	000:転送継続/ 外線切断
<b>*</b> 725	「不在転送の切断メッセージ送出回数]         D       1       2         切断メッセージ 送出回数 1回 2回       2回	1:10
* 726	[外線への不在転送先]         ※空欄に電話番号(1~16桁)を記入         DoDoDo       D1(D1…D1)         収容位置       転送先の電話番号         101       102         103       104         105       106         107       107	なし
<b>*</b> 727	PB信号受信端末の収容位置]       ※空欄に設定データ(PB信号受信端末の収容位置)を記入         Do       項番       1       2       3       4       5       6       7         D1D1D1D1 PB信号受信端末       0       <	000:設定なし

コマンド							7	ータ		初期値
<del>*</del> 728	[ 内線ワン	ノタツ	チボ・	タンの	設定]					000:設定なし
							᠍話機	の収茗	<b>客位置を記入</b>	10072 01 0
	D。D。D。 収容1		101	102	103					
	- <del>1</del>	01								
		02								
		03								
		04 05								
		06								
		07								
		08								
		09								
		10								
		12								
		13								
		14								
		15 16								
	$D_2D_2$	17								
	‡-番号	18								
		19								
		20								
		21								
		23								
		24								
		25								
		26 27								
		28								
		29								
		30								
		31								
		32								
		34								
		35								
		36								
<b>*</b> 731	「鳴り分け	善 信	対象均	幸定 内	線]:	※空棉	引に対	象雷詞	・ 機の収容位置を記入	000:なし
" / 0		項番	7-1 20-1	1		2	3	4		0001.00
	$D_1D_1D_1$		電話機	髮						
<del>*</del> 732	[内線鳴り	分仕	善 信 ]							00:鳴り分けなし
X 732	D <sub>0</sub>	/1 1/		1		-	2		3	00.場り月17な0
	発信者	区分	事	<u>・</u> 務グル	- J°	客室り		特	 定内線	
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 着									
	※空欄!	こ設え	ヹ゙゙゙゙゙゙゙゠゚゚	7(下表	参照	)を記	入			
	D <sub>1</sub> D				着信音					
	00			けなし				4		
	11~1 21~1			$\frac{11\sim1}{21\sim2}$				$\dashv$		
	31~3	·/ 【程 37 】 是	信告	$\frac{21 \sim 2}{31 \sim 3}$	7 (31K) 7 (12N	INT)		$\dashv$		
	41~4	17	<u> </u>	$\frac{31}{41} \sim 4$	7 (240	INT/30	INT)	7		
	51~5			51~5						

コマンド	データ	初期値
* 735	[着信履歴ボタンの動作] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo U容位置 101 102 103 104 105 106 Do 標準設定	0:標準設定
* 737	[内線着信履歴の初期画面]※空欄該当部分をマーク         DoDoDo       収容位置       101 102 103 104 105 106         Da       1 内線着信不応答履歴       0 内線着信応答履歴         履歴の       3 パループ内内線着信不応答履歴       0 日本         種類       4 パループ内全内線着信履歴       0 日本         5 ジステム全内線着信履歴       0 日養表示(4件)       0 日素表示(4件)         方法       1 詳細表示(1件)       0 日本	4,0: がル-プ 内全内線 着信履歴, 一覧表示(4件)
<b>*</b> 760	[内線一般着信の有無]         D       0       1         内線一般着信       なし       あり	0:なし
<b>*</b> 761	[内線一般着信用DILIN番号と電話機グループの対応]         ※空欄に電話機グル-プ番号 (01~02) を記入         DoDo DILIN番号 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95         DzDz 電話機グル-プ番号 2 2 2 電話機グル-プ番号 3 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	01:グループ01   96
<b>*</b> 769	[マルチ呼び対象電話機と対象DILIN番号設定] ※空欄に設定データ(対象電話機の収容位置,DILIN番号81~96)を記入 Do マルチ呼び切替項番 1 2 3 4 5 D1D1D1 収容位置	000,00: 設定なし

### 電話機に関するコマンド

コマンド	<b>関するコマント</b> データ	 初期値
* 800	[キー押し確認音の有無]       ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo       収容位置       101       102       103       104       105       106         Do 放し       0       なし       0	1:あり
* 801	[電話機エコモード設定] DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 D2 開始タイマ	0:機能なし
* 802	[受話音の高域カット有無] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 Do はし	0:なし
<del>*</del> 807	[ <b>不在時自動ハンズフリー可否</b> ] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 Do 不在時自動 0 不可	1:可
<b>*</b> 810	[時刻表示方法]         D       0       1         表示方法       12時間制       24時間制	0:12時間制
<b>*</b> 812	「外線発信時の通話時間表示]       D     0     1       表示     なし     あり	1:あり
<b>*</b> 813	[外線着信時の通話時間表示]       D     0     1       表示     なし     あり	0:なし
<del>*</del> 815	[LCDの反転表示] ※空欄該当部分をマーク   DoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     Do	0:なし
* 816	[内線番号/名称表示継続時間]         D       0       1       2       3         表示継続時間       0秒       10秒       15秒       20秒	0:0秒
<b>*</b> 817	[待機時の外着音量表示]       D     0     1       表示     なし     あり	1:あり
* 818	LCDバックライトの点灯時間]         DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106         Do 点灯時間	0:15秒
* 819	LCDバックライトの通話中継続点灯]     ※空欄該当部分をマーク       DoDo     収容位置     101 102 103 104 105 106       Do     0 なし     0 なし       通話中継続点灯     1 あり	0:なし

	関するコマンド	1
コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 820	[外線着信音と着信/メッセージランプ色の連動]	0:機能なし
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 着信音11~17 (外線同期, IR) 11 12 13 14 15 16 17	
	D <sub>1</sub> ランプ色	
	DoDo 着信音21~27 (SIR) 21 22 23 24 25 26 27	
	D <sub>1</sub> ランプ色	
	DoDo 着信音31~37 (1201NT) 31 32 33 34 35 36 37	
	D <sub>1</sub> ランプ色	
	DoDo 着信音41~47 (240 INT/30 INT) 41 42 43 44 45 46 47	
	D <sub>1</sub> ランプ色	
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 着信音51~52 (刈ディ1~2) 51 52	
	D <sub>1</sub>	
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 無鳴動着信 99 99 99 99 99 99 99 99 99 99 99 99 99	
	D <sub>1</sub> 527°色	
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入 D,    0  1  2  3  4  5  6  7  8   9	
	ランプ 色 機能なし 赤色 黄色 緑色 水色 青色 紫色 白色 レインボ - 1 レインボ - 2	
<b>*</b> 821		0:機能なし
^ 021	D <sub>0</sub> センサ番号 1 2 3 4	0.1成形なし
	D <sub>1</sub>	
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入	
	D <sub>1</sub> 0     1     2     3     4     5     6     7     8     9       ランプ 色     機能なし 赤色 黄色 緑色 水色 青色 紫色 白色 レインボ - 1     レインボ - 2	
* 822	[相手不明時のLCD表示]	0:「相手がわか
	□ D □ 0 1 2 2 表示方法 「相手がわかりません」「相手不明」表示なし	りません」
* 823	[着信不応答通知機能の有無] ※空欄該当部分をマーク	0:なし
	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 収容位置 101 102 103 104 105 106 5 0 なし なし 10 101 105 106 106 107 107 107 107 107 107 107 107 107 107	
	D <sub>2</sub> 通知 (a) (b) (4) (4) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	
	<sub>                                      </sub>	
	<sup>  (成能</sup>   3   内線着信のみあり	
<del>*</del> 824	[着信不応答通知機能の表示方法] ※空欄該当部分をマーク	0:LCD
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 収容位置	
	D <sub>2</sub> 表示 0 LCD 方法 1 LCD+ 著信/メッセージlランプ	
<del>*</del> 826	[電話機LCDの縦倍角表示] ※空欄該当部分をマーク	0:なし
A 020	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 収容位置   101   102   103   104   105   106	0.74.0
	D <sub>2</sub> 0 なし	
	縦倍角表示 1 あり	
<del>*</del> 828	[外線着信時のナンバー・ディスプレイ表示有無] ※空欄該当部分をマーク	1:あり
	D <sub>O</sub> D <sub>O</sub> D <sub>O</sub> 収容位置 101 102 103 104 105 106 D <sub>2</sub> 0 なし	
	表示	
w 000		0 0 000 000
<del>*</del> 830	[DSSコンソールの設定] ※空欄に設定データ (種別:0/1、接続No.:1~4、DSSコンソール収容位置、組み合わせる電話機収容位置) を記入	0,0,000,000: 設定なし
	D <sub>o</sub> 項番 1 2 3 4	2.72 3 3
	D <sub>1</sub> 種別	
	D <sub>2</sub> 電話機毎の接続No.	
	D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> D <sub>4</sub> 組み合わせる電話機	
<b>*</b> 831	[オートダイヤルコンソールの設定]	000:設定なし
	※空欄に組み合わせるオートダイヤルコンソールの収容位置を記入	
	DoDoDo 組み合わせる電話機収容位置 101 102 103 104 105 106 DDDDD 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	
	○ 12 12 1 2 17 11 11 477 11 12 日本店	

# 電話機に関するコマンド

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 835	【名電力モードの有無】       ※空欄該当部分をマーク         DoDoDoDo       収容位置       101 102 103 104 105 106         Do       常になし       0 常になし         省電力モード       1 ボタン操作/夜間切替時にあり	[収容位置101] 0:常になし [他収容位置] 1:ボタン操作/夜間 切替時にあり
* 836	[電話機グループと省電力グループとの対応] ※空欄に省電力ゲループ 番号 (01~02) を記入 DoDo 電話機ゲループ 01 02 D2D2 省電力ゲループ 番号	01:省電力グル- プ01
* 837	[省電力グループと夜間切替テナントとの対応] ※空欄にテナント番号(01~15)を記入 □₀□□ 省電力がループ □ 01 □ 02 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	00:連動なし
* 840	[ <b>単独電話機のダイヤル種別設定</b> ] ※空欄該当部分をマーク DoDoDo 収容位置 107 Do Do Do Do Do Do Do Do Do Do Do Do Do D	1:PB
* 841	[単独電話機の内線呼出インター]       D     0     1       1/9-     SIR     IR	0:SIR
* 842	「単独電話機のドアホン着信鳴動周期]         D       0       1         ト* アホン着信の鳴動周期 ト* アホン着信音 IR       1	0:ドアホン着信音
* 843	「単独電話機のフッキング処理」         D       0         フッキング・処理 (外線) フッキング・ フッキング・保留	1:フッキング保留
* 844	[DP単独電話機のフッキング機能]         D       0       1         DP単独電話機のフッキング 無効 有効	0:無効
* 845	[PB単独電話機のフッキング機能]         D       0       1         PB単独電話機のフッキング       無効       有効	0:無効
* 846	[フッキング監視時間]         D       0       1       2       3         監視時間 約640ms以下 約896ms以下 約1152ms以下 約1408ms以下	3:約1408ms以下

### 電話機に関するコマンド

コマンド	データ	初期値
* 847	「単独電話機のハウラー送出」       D 0 1 2 3       ハウラー送出 なし 10秒 20秒 30秒	0:なし
* 848	[PB単独電話機のPBレシーバ開放時間]         D       0       1       2       3       4       5       6       7         PBレシーバ開放時間       4秒       8秒       12秒       16秒       20秒       24秒       28秒       32秒	5:24秒
* 853	[ナンバー・ディスプレイ対応単独電話機の設定] ※空欄に単独電話機の収容位置を記入         Do       項番       1         Do       収容位置	000:なし
<b>*</b> 860	[コードレス電話機の内線ハンズフリー応答・トーン呼出切替可否]         D       0       1         切替可否       不可       可	0:不可
* 861	コードレス電話機の一斉呼出可否         D       0       1         呼出可否       不可       可	0:不可
<b>*</b> 863	[ボタン電話機使用制限]     ※空欄該当部分をマーク       DoDoDo     収容位置     101     102     103     104     105     106       D2     0     なし     0     は     0 <th>0:なし</th>	0:なし
* 864	【ヘッドセットモード表示有無】         D       0       1         表示有無       あり       なし	0:あり
<b>*</b> 865	「内線通話終了後のコードレス電話機の無線リンク継続有無]       ※空欄該当部分をマーク         DoDoDoDo       収容位置       101       102       103       104       105       106         D2       0       なし       0 <t< th=""><th>0:なし</th></t<>	0:なし

コマンド	モに関 するコマンド データ	初期値
-		15
* 9100	[ <b>留守録モードの応答メッセージ番号の選択</b> ] ※空欄該当部分をマーク □₀D₀ テナント番号	1: メッピーシ 1
	1   メッセージ 1   1   メッセージ 1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
	2   xyt-y² 2	
	D <sub>1</sub> 3 /y/t-y'3	
	- ' - ' - ' - ' - ' - ' - ' - ' - ' - '	
	5 /yvt-y 5	
	6   メッセージ 6	
<b>*</b> 9101	「朝中紀」、『の内女子』と「公子兄と女派の社内」	「メッセーシ゛1〕
* 9101	[留守録モードの応答メッセージ番号と音源の対応] □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	[
	1   メッセーシ・1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	[メッセーシ゛2]
	2	902:固定メッセージ2
	U <sub>1</sub> 3 $\frac{1}{3}$	[メッセーシ゛3]
	λητ-γ	903:固定メッセージ3
	番号 5 メッセージ 5	[メッセーシ゛4]
	6 メッセーシ <sup>*</sup> 6	~ [メッセーシ゛6]
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入	000:設定なし
	$D_2D_2D_2$ 000 001~300 901~903	
	対応 音源 システム システム	
	対心音源   設定なし   「可変音源)   固定がピーソー~3	
V 0100	「郊中保白動は牧士での味明」 义の側針 火切 ハチュ か	2.10 = 1
<del>*</del> 9102	[ <b>留守録自動応答までの時間</b> ] ※空欄該当部分をマーク  □₀□ テナント番号 □ 01 □ 02 □ 03 □ 04 □ 05 □ 06 □ 07 □ 08 □ 09 □ 10 □ 11 □ 12 □ 13 □ 14 □ 15 □ 15 □ 15 □ 15 □ 16 □ 17 □ 17 □ 17 □ 17 □ 18 □ 17 □ 18 □ 18	2:10秒
	1   5秒	
	2 10秒	
	D <sub>2</sub> 3 15秒	
	時間 4 20秒	
	5 25秒	
	6 30秒	
v 0100	[五片文田供表] 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0 +> 1
<b>*</b> 9103	[再生済用件メッセージ消去の有無] ※空欄該当部分をマーク DoDo 留守録ボックス 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15	0:なし
	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 自分域が 97X 01 02 03 04 03 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 D <sub>1</sub>	
	b1	
	776 7 71324 1 60 7 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	
<b>*</b> 9104	[応答専用モードの応答メッセージ番号の選択] ※空欄該当部分をマーク	1:メッセーシ゛1
	DoDo	
	1 /y/z-y 1	
	D <sub>1</sub>	
	D <sub>1</sub>	
	「	
	6   ½½ - ½ · 6	
<b>*</b> 9105	[応答専用モードの応答メッセージ番号と音源の対応]	[メッセーシ゛1]
	DoDo テナント番号 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15	901:固定メッセージ1
	1   Xyt-y 1	[メッセーシ <sup>*</sup> 2]
	D <sub>1</sub> 2 /yvt-y <sup>2</sup> 2	902:固定メッセージ2
	1	[メッセージ3] 903:固定メッセージ3
	番号 5 メッセージ 5	[メッセーシ゛4]
	6   Xyt-y 6	~ [メッセ-ジ6]
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入	000:設定なし
	次至側に設定 $7$ (下衣参照) を記入 $000$ $001\sim300$ $901\sim903$	= • •
	システム応答メッセージ 001~300	
	対応音源   設定なし   フヘンコルパローンテピプ゚001   固定メッセージ1~3	
<b>*</b> 9106	[応答メッセージ送出までの一般着信時間]	0:一般着信なし
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	
	D <sub>1</sub> 一般着信時間	
	※空欄に設定データ(下表参照)を記入	
	D <sub>1</sub> 0 1 2 3 4 5 6 - 你美信時間 - 你美信力 1 5秒 10秒 15秒 20秒 20秒	
	- 般着信時間 - 般着信なし 5秒 10秒 15秒 20秒 25秒 30秒 30秒 30秒 30秒 30秒 30秒 30秒 30秒 30秒 30	<u> </u>

### ボイスメモに関するコマンド

コマンド	ドに 関 9 るコマント データ	初期値
<b>├</b>		<b>初期恒</b> 1,1:1回,16秒
<b>*</b> 9108	[応答専用モードの応答メッセージ送出後の処理]         □ □ □ □ □ □         処理 □ 切断 □ 一般着信	0:切断
	「発信者選択モードの応答メッセージ番号の選択」※空欄該当部分をマーク         DoDo デナント番号       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15         1 メッセージ 1 2 メッセージ 2 メッセージ 3 メッセージ 3 メッセージ 4 メッセージ 6 メッセージ 6 メッセージ 6 メッセージ 6 カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1: /yt-ŷ 1
* 9110	【発信者選択モードの応答メッセージ番号と音源の対応】         DoDo ラナント番号       01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15         Do Do テナント番号       1 メッセージ 1 2 メッセージ 2 3 メッセージ 3 メッセージ 3 4 メッセージ 3 4 メッセージ 5 6 メッセージ 6 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	[メッセージ・1] 901: 固定メッセージ・1 [メッセージ・2] 902: 固定メッセージ・2 [メッセージ・3] 903: 固定メッセージ・3 [メッセージ・4] ~[メッセージ・6] 000: 設定なし
<del>*</del> 9111	【発信者選択モードの応答メッセージ送出回数】     ※空欄該当部分をマーク       DoDo デナト番号     01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15       Da	全テナント 2:2回
* 9112	[発信者選択モードの無操作時の処理]         D       0       1       2       3         無操作時の処理       切断       転送       留守録       FAX呼出	0:切断

9914   日本の	7ンド		- 111 47 1	データ	_	期値
前守線 頃番   通知先電話番号   同守線 頃番   通知先電話番号   日子線   日本線   日子線   日本線	9113				設定な	U
1						
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1			<b>以</b> 街			
11   1   1   1   1   1   1   1   1		W 77X	1		1 1	
O1			2	<del></del>	<del>     </del>	
1			3			
6		01				
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1						
10   1   1   1   1   1   1   1   1   1				<del></del>		
02					<u>i i i </u>	
10   3   1   1   1   1   1   1   1   1   1				<del></del>	++	
10						
1		02				
1			5	5		
1			-	<del></del>	-	
03   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1					1 1	
11   3   1   1   3   1   1   1   3   1   1						
1				<del></del>	<del>-      </del>	
1		0.3			<del>     </del>	
1					++	
1					1 1	
Q4   4			7	7   1   1   1   1   1   1   1   1   1		
12   3   4   4   4   1   1   1   1   1   1   1					<u> </u>	
04   4   1   1   1   1   1   1   1   1					1 1	
1		0.4			1 1	
1		04		<del></del>	<u> </u>	
1				<del></del>	+++	
1   13   14   15   15   16   17   17   17   17   17   17   17					+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	
05   4   1   1   1   1   1   1   1   1   1			1	1	11	
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔] 13 4 5 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			2		1 1	
1						
1		05			<u> </u>	
1					++	
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]  「はなき通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔] 「はなき通知を無操作時のリトライ有無とリトライ間隔」 「ないりょうな無しいとします」 「ないりょうなます」 「ないります」 「ないりまするます」 「ないりょうなます」 「ないりょうなます」 「ないりょうなます」 「ないりょうなます」 「ないりまするます」 「ないりょうなます」						
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]  「録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]  「「録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]  「「ないっしょう」 「「ないっしょう」 「「ないっしょう」 「「ないっしょう」 「「ないっしょう」 「いっ			_		1 1	
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]  「はないのではないできます。 「はないできます」 「はないできま						
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔] O:リトライ無し			3	3   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1 I 1 I	
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔] O:リトライ無と		06				
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔] 0:リトライ無し						
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ間隔] 0:リトライ無とりトライ						
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]  D  0 1 2 3 4 5 6					1 i	
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]  D 0 1 2 3 4 5 6					+++	
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]  D  0 15  4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
6		07		15 4		
7						
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]  D  0 1 2 3 4 5 6				<del></del>		
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔] D 0 1 2 3 4 5 6		-			; ; ]	
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔] D 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無し				<del></del>		
9114 [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔] D 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無とリトライ間隔] 0:リトライ無し						
9114       [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]       0:リトライ無し		08	-	<del>-                                     </del>		
9114       [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]       0:リトライ無し						
9114       [録音通知先無操作時のリトライ有無とリトライ間隔]       0:リトライ無し         D       0       1       2       3       4       5       6				<del></del>		
D 0 1 2 3 4 5 6			7			
D 0 1 2 3 4 5 6				7 // et e	:	<u></u>
	9114	L 録音通知			0:リトライ	無し
リトライ機能とリトライ間隔   リトライ無し   10分   20分   30分   40分   50分   60分		111 = 7 +44				

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 9115	[録音通知発信用電話機グループ(ストレートラインDI時)] ※空欄に設定データ(電話機グループ番号01~02)を記入	01:グループ01
	DD 電話機がループ 番号	
* 9141	[内線パスワード] ※空欄に設定番号を記入       DoDoDo	0000:設定なし
<del>*</del> 9142	<u>107   10</u>	0:なし
	DoDo     外線番号 01 02       D2     0 なし	0.10
* 9144	[自動録音の開始条件]※空欄該当部分をマーク    DoDoDoDo 収容位置   101 102 103 104 105 106 107     Da	0,0,0:各条件 にて自動録音開 始しない
<b>*</b> 9145	[通話録音の登録先] ※空欄該当部分をマ−ケ    DoDoDo   収容位置   101   102   103   104   105   106   107     Da   O   通話録音一時保存ボックス                                   登録先   1   自電話機の内線ボックス	1: 自電話機の 内線ボックス
* 9146	[通話録音時の最大録音時間と録音可能残時間] ※空欄に設定データ(001~120)を記入  DoDoDo 最大録音時間 録音可能残時間  □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	015,003: 15分,3分
<b>*</b> 9147	[公一公接続の通話録音]     ※空欄該当部分をマーク       DoDoDo     対象ボックス     101     102     103     104     105     106     107       D2     0     なし     0     0     0     0     0     0     0       通話録音     1     あり     0     0     0     0     0     0     0     0	0:なし
* 9148	[内線ボックスの不在メッセージ]     ※空欄該当部分をマーク       DoDoDo     対象ボックス     101     102     103     104     105     106     107       DoDoDo     対象ボックス     101     102     103     104     105     106     107       DoDoDo     1     1     1     1     1     106     107       DoDoDoDo     1     1     1     106     107     107       DoDoDoDO     1     1     1     106     107     107       DoDoDODO     1     1     1     106     107     107       DoDoDODO     1     1     1     107	0:固定メッセージ
<b>*</b> 9149	[通話録音一時保存ボックスの自動消去時間]         D       1       2       3       4       5       6       7       8       9         一時保存ボックス自動消去時間       10分       20分       30分       40分       50分       60分       70分       80分       90分	1:10分
<b>*</b> 9150	[ <b>同報グループの登録</b> ] ※空欄にD <sub>3</sub> のデ-タ(0:なし、または1:あり)を記入 D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 対象ボックス 101 102 103 104 105 106 107 D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 同報がループ 02	0:なし
<b>*</b> 9151	[メッセージ転送時の自ボックス保存有無] ※空欄該当部分をマーク D₀D₀D₀ 対象ボックス 101 102 103 104 105 106 107 D₂ 0 保存する	0:保存する
<b>*</b> 9152	[内線ボックスの録音通知] ※空欄該当部分をマーク       DoDoDo 対象ボックス 101 102 103 104 105 106 107       Da	0:なし

コマンド	データ	初期値
* 9153	「新規メッセージ登録時の [着信/メッセージ] ランプ点灯条件] ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo 収容位置       101 102 103 104 105 106         Do DoDoDo 収容位置       101 102 103 104 105 106         Do 日守録が、ックスに登録時       0 内線が、ックスに登録時         点灯条件       2 留守録が、ックスまたは内線が、ックスに登録時         3 点灯なし       0 日本	0:留守録ボックスに登録時
<b>*</b> 9154	[ 再生] ランプ / ボックス] ランプの表示方法]         D       0       1         表示方法       登録時60 INT (赤)       登録時点火(緑)	0:登録時60INT(赤)
* 9155	[通話録音アナウンスの有無] ※D₂:空欄該当部分をマ-ク、D₃D₃D₃:デ-タ(メッセ-ジ:下表参照)を記入 □3D₃D₃D₃ 001~300 900  メッセージ 3ステム応答メッセ-ジ001~300 固定メッセ-ジ (可変音源)	0,900: なし, 固定メッセージ
	DoDo     オント番号     01     02     03     04     05     06     07     08     09     10     11     12     13     13       Doach     0     なし     0	14 15
* 9156	[戻って録音機能の有無]       ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo       収容位置       101 102 103 104 105 106         Da       0 なし       0 なり         戻って録音機能 1 あり       0 なり	0:なし
<b>*</b> 9157	[内線通話の自動録音対象電話機] ※空欄該当部分をマーク	0:なし
<b>*</b> 9158	[内線通話録音の登録先]         ※空欄に設定データ(000:自電話機の内線ボックス、または収容位置)を記入         DoDoDo 収容位置 101 102 103 104 105 106 107         DzDzDz 登録先 3	000:自電話機の 内線ボックス
<b>*</b> 9159	[ ボックス] ランプの表示範囲]         D       0       1         表示範囲 全ての内線ボックス 自TELの内線ボックスのみ	0:全ての内線ボックス

	Eに関するコマンド	1
コマンド	データ	初期値
<del>*</del> 9160	[ボックス毎の最大録音件数] ※空欄にD <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> のデータ(001~255、999)を記入	064:64件
	(1) 留守録ボックス	<u> </u>
		012
	D₀D₀D₀ 対象ボックス 013 014 015 D₂D₂D₂ 最大録音件数 015 014 015 015 015 015 015 015 015 015 015 015	
	(2) 内線ボックス	
	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 対象ボックス 101 102 103 104 105 106 107 D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 最大録音件数	
<b>*</b> 9161	[メッセージ自動消去日数]	00:自動消去なし
		10
		0日
	DD 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20   外心・ジ 自動消去日数   11日   12日   13日   14日   15日   16日   17日   18日   19日   20日	
	DD     21     22     23     24     25     26     27     28     29     30       水水・ジ 自動消去日数     21日     22日     23日     24日     25日     26日     27日     28日     29日     30日	
		<u> </u>
* 9162	[ボックス毎の自動消去] ※空欄該当部分をマーク	0:なし
	(1) 留守録ボックス	
	DoDoDo 対象ボックス 001 002 003 004 005 006 007 008 009 010 011 012 013 014 015	
	D <sub>2</sub> 0 なし	
	(2) 内線ボックス	
	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 対象ボ ックス 101 102 103 104 105 106 107 D <sub>2</sub> 0 なし	
	D <sub>2</sub> 0 なし	
<b>*</b> 9163	[メッセージの再生順序] ※空欄該当部分をマーク	0:古いメッセージから
	(1) 通話録音一時保存ボックス、留守録ポックス	
	DoDoDo 対象ボックス 000 001 002 003 004 005 006 007 008 009 010 011 012 013 014 015	5
	D2     0 古いがセジ から       再生順序     1 新しいがセジ から	4
	(2) 内線ボックス D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 対象ボックス 101 102 103 104 105 106 107	
	D <sub>2</sub>	
	再生順序 1 新しいがたが から	
* 9164	[早送り/巻戻し時間]	02:8秒
" 0104	DD 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15	02.04)
	早送り/ 4秒 8秒 12秒 16秒 20秒 24秒 28秒 32秒 36秒 40秒 44秒 48秒 52秒 56秒 60秒	
	巻戻し時間 449 049 1249 1049 2049 2049 3249 3049 4049 4449 4049 3249 3049 0049	
<b>*</b> 9165	[メッセージ無音圧縮]	0:なし
	D 0 1	
	無音圧縮   なし   あり	
<b>*</b> 9166	[他電話機で保留応答時の録音継続] ※空欄該 当部分をマーク	0:録音終了
	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 収容位置 101 102 103 104 105 106 107	
	D2     0     録音終了       録音     1     録音継続	
	345 日     1   345 日 小空 がじ	

コマンド	データ	初期値
* 9167	ボックスの再生規制方法   次2 欄に設定データ(下表参照)を記入   D₂ 内線から再生時の規制方法   D₃ 外線から再生時の規制方法   1 パ スワート*   1 パ スワート*   2 内線番号   2 電話番号   3 内線番号+パ スワート*   3 電話番号+パ スワート*   3 電話番号+パ スワート*   3 電話番号+パ スワート*   3 電話番号+パ スワート*   3 電話番号+パ スワート*   5 回₂ 内線から再生時の規制方法   5 回₂ 内線から再生時の規制方法   5 回₂ 外線から再生時の規制方法   5 回₂ 内線から再生時の規制が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上が上	[留守録ボックス] 2,1:内線番号, パスワード [内線ボックス] 1,1:パスワード, パスワード
<b>*</b> 9168	[ 再生] ランプ / 「ボックス] ランプ の 消 灯 条件]         D       0       1         消灯条件   メッセージ な し時   未再生メッセージ な し時	0:メッセージなし時

コマンド	E に 関 す るコマント データ	初期値
* 9170	[ <b>留守録/応答メッセージの最大録音時間と録音可能残時間</b> ] ※空欄に設定データ (001~120) を記入 DoDoDo 最大録音時間 録音可能残時間	001,001: 1分,1分
	[外線お待たせメッセージ切断処理時の留守録用応答メッセージ] ※空欄に設定データ(メッセージ:下表参照)を記入	900:固定メッセージ
	[転送電話切断処理時の留守録用応答メッセージ] ※空欄に設定データ (メッセージ:下表参照) を記入  D₂D₂D₂ 001~300 900  メッセージ システム応答メッセージ001~300 固定メッセージ (可変音源)  D₀D₀D₀ 対象ボックス 001 002 003 004 005 006 007 008 009 010 011 012 013 014 015  D₂D₂D₂ メッセージ	900:固定メッセージ
* 9175	「ボイスメモの用途] ※空欄該当部分をマーク       DoDo     VMU回線番号     00 01 02 全回線 1 2       DoDo     通常 1 自動が レータ 2 保留音	0:通常
* 9177	[自動オペレータ内線呼出時間]       DD     01     02     03     04     05     06     07     08     09     10     11     12       自動がレータ内線呼出時間     5秒     10秒     15秒     20秒     25秒     30秒     35秒     40秒     45秒     50秒     55秒     60秒	03:15秒
<b>*</b> 9178	自動オペレータ話中/不応答後の無操作時の音声案内回数]         D       0       1       2       3       4       5       6       7       8       9         話中/不応答後の無操作時音声案内回数       0回       1回       2回       3回       4回       5回       6回       7回       8回       9回	1:10
* 9179	自動オペレータ無操作時の音声案内回数]       D     0     1     2     3     4     5     6     7     8     9       無操作時音声案内回数     0回     1回     2回     3回     4回     5回     6回     7回     8回     9回	1:10
* 9180	[ 自動オペレータ無操作時の動作]         D       0       1         無操作時の動作       回線切断       一般着信	0:回線切断
	[自動オペレータ(通常)の応答メッセージ] ※空欄に設定データ(応答メッセージ:下表参照)を記入  D₁D₁D₁  001~300 900 応答メッセージ ジステム応答メッセージ (可変音源)    D₀D₀ テナント番号   01   02   03   04   05   06   07   08   09   10   11   12   13   14   15   15   15   15   15   15   15	900:固定メッセージ
<b>*</b> 9182	[自動オペレータの運用方法]       ※空欄該当部分をマーク         DoDo	0:通常 (内線番号ダイル方式) 14 15
	運用方法  1	

コマンド				=	データ				初期値
<b>*</b> 9183	[簡易IVRの t	ナービス猿	登録](1/	15: テナント番 タ	号01)				000:機能なし
	$\times D_2D_2D_2$ :	データ(機i	能番号:下	表参照)を記	<u>己入、</u> D₃(D₃D₃	):データ(	サービ 入番号	0~999)を	記入
	$D_2D_2D_2$		機能	עע					
	000	機能なし							
	100	電話機門							
	101~107			1 - 200					
				「~300 (グループ01~	.02)				
				$\frac{(7 \text{ N}^2)^2 \text{ O} 1^2}{\text{N}^2 \text{7}^2 \text{ O} 1 \sim 15)}$					
	899	応答メッセ		<i>,,</i> ,					
	900		) (1階層前	に戻る)					
			_					- / )	,
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>		$D_3 (D_3 D_3)$	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub>	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub>	$D_3 (D_3 D_3)$	
	テナント番号	項番 001	機能番写	サービス番号	テナント番号	項番 051	機能番写	サービス番号	<b> </b>
		001				051			1
		002				053			1
		004				054			
		005				055			
		006				056			]
		007				057			
		800				058			
		009	1			059	1		
		010 011				060 061			·
		012				062			
		013				063			
		014				064			
		015				065			
		016				066			
		017				067			
		018				068			
		019				069			
		020 021				070 071			·
		021				071			
		023				073			
		024				074			
	01	025			01	075			
	01	026			01	076			]
		027				077			
		028				078			
		029 030				079 080			<b>.</b>
		030				080			<del> </del>
		032				082			
		033				083			<b>i</b>
		034				084			
		035				085			
		036				086			
		037				087			
		038				088			
		039				089 090			
		040				090			
		042				092			
		043				093	1		1
		044	1			094			
		045				095			]
		046				096			
		047				097			
		048	1			098			
		049				099			
	L	050	<u> </u>			100		<u> </u>	J

				-	デ -	ータ				初期	値
[1	簡易IVRのサ									000:機能	なし
-							) : デ -タ(	サ-ビス番号	-0~999) を言		
	$D_2D_2D_2$	1	<u></u>		,,,,		,,	3	, – .		
	000	機能なし		<u> </u>							
	100	電話機吗									
	101~107										
			§メッセーシ゛00	1~300							
				(グループ01〜	- 0:	2)					
	821~835			ル-プ01~15)	)						
	899	応答メッセ									
	900	階層戻り	) (1階層前	に戻る)							
	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$	1	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$		
	テナント番号	項番		サービス番号		テナント番号	項番	機能番号	サービ <sup>、</sup> 入番号		
		001					051				
		002					052				
		003					053				
		004					054				
		005					055				
		006					056				
		007					057				
		008					058				
		009					059				
		010					060				
		011					061 062				
		012					063				
		013					064				
		015					065				
		016					066				
		017					067				
		018					068				
		019					069				
		020					070				
		021					071				
		022					072				
		023					073				
		024					074				
	02	025				02	075				
		026					076				
		027					077				
		028 029					078 079				
		030					080		<del>                                     </del>		
		030					081				
		032					082				
		033					083		1		
		034					084				
		035					085				
		036					086				
		037					087				
		038					088				
		039					089				
		040					090				
		041					091				
		042					092				
		043					093				
		044					094				
		045			l		095		<b></b>		
		046			l		096		<b>  </b>		
		047			l		097		<b>  </b>		
		048	<b>_</b>		l		098				
		049	-		l		099				
	1	050			]		100				

マンド				<del>-</del>	データ				初期値
9183 [	簡易IVRの t	ナービス3	登録](3/	15:テナント番を	号 03)				000:機能なし
	$\times D_2D_2D_2$ :	データ(機i	能番号:下	表参照)を記	<u>己入、</u> D₃(D₃D₃	):データ(	サービネ番号	-0~999)を	記入
	$D_2D_2D_2$		機自	נחלי					
	000	機能なし							
	100	電話機門							
	101~107			1 - 200					
			らよッセーシ゛00	「~300 (グループ01~	02)				
				$\frac{(7 \text{ N}^2)^{2} \text{ O}^{1/2}}{\text{N}^{-7} \text{ O}^{1} \sim 15)}$					
	899	応答メッセ		<i>,,</i> , 01 13)					
	900		) (1階層前	に戻る)					
									,
	$D_{\mathbf{o}}D_{\mathbf{o}}$	$D_1D_1D_1$		$D_3 (D_3 D_3)$	$D_{0}D_{0}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$	
	テナント番号	項番	機能番号	サービス番号	テナント番号	項番	機能番号	サービス番号	
		001				051			
		002				052 053			
		003				053			
		005				055			
		006				056			
		007				057	1		
		800				058			
		009				059			
		010				060			
		011				061			
		012				062			
		013				063			
		014 015				064 065			
		016				066			
		017				067			
		018				068			
		019				069			
		020				070			
		021				071			
		022				072			
		023				073			
		024				074			
	03	025 026			03	075 076			
		020		1		076			
		027				077			
		029		1		079			
		030				080			
		031				081			
		032				082			
		033				083			
		034				084			
		035				085			
		036 037				086 087			
		037				087			
		039				089			
		040				090			
		041				091			
		042				092			
		043				093	1		
		044				094			
		045				095			
		046				096			
		047	ļ			097	ļ		
		048				098			
		049				099	-		
		050				100	<u> </u>	<u> </u>	1

*/				-	デ -	ータ				初期旬	直
3 [1	簡易IVRのサ									000:機能な	ょし
	$\times D_2D_2D_2$ :	データ(機能	能番号:下	表参照)を調	記,	入、D₃(D₃D₃	,):データ( <sup>-</sup>	サ-ビス番号	-0~999) を言	記入	
	$D_2D_2D_2$		機肖								
	000	機能なし	J								
	100	電話機吗									
	101~107	電話機直	接呼出								
	501~800	システム応答	≶メッセーシ゛00	1∼300							
				(グループ01〜		2)					
				ル-プ01~15)	)						
	899	応答がせ									
	900	階層戻り	) (1階層前	に戻る)							
	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3(D_3D_3)$		$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$		$D_3 (D_3D_3)$		
	テナント番号	項番	機能番号	サービス番号		テナント番号	項番	機能番号	サービス番号		
		001					051				
		002					052				
		003					053				
		004					054				
		005					055				
		006					056				
		007					057				
		008					058 059		<del>                                     </del>		
		010 011					060 061				
		012					062		-		
		012					063		-		
		013					064		-		
		015					065				
		016					066				
		017					067				
		018					068				
		019					069				
		020					070				
		021					071				
		022					072				
		023					073				
		024					074				
	04	025				04	075				
	04	026				04	076				
		027					077				
		028					078				
		029					079				
		030					080		$\vdash$		
		031					081	1			
		032					082 083		<del>                                     </del>		
		033 034					083				
		034					085		<del>                                     </del>		
		036					086		<del>                                     </del>		
		030					087				
		037					088		<del>                                     </del>		
		039					089		<del>                                     </del>		
		040					090		<del>                                     </del>		
		041					091		<del>                                     </del>		
		042					092				
		043					093				
		044					094				
		045					095				
		046					096				
		047					097				
		048					098				
		049					099				
	1	050					100				

?					デー	タ					初期値
[ 簡	易IVRの t	<u>ー</u> トービス登	·····································	5 : テナント番 =	号 05	)					000:機能なし
3	$\times D_2 D_2 D_2$ :	データ(機能	能番号:下	表参照)を記	記入	$D_3(D_3D_3)$	) : ¬¯ * ¬¬¬ (†	サービス番号	0~999)を	記入	
	$D_2D_2D_2$		機能	能							
	000	機能なし				_					
	100	電話機吗									
	101~107			4 000							
			・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		00/						
	$801 \sim 802$	電話機り	ルーノ 呼出	(グル−プ01〜 ル−プ01〜15)	~ (12) \						
	$821 \sim 835$ $899$	ACD7 ルー		N-) UI∼I5,	)	_					
	900		<u>フロス</u> ) (1階層前	に戻る)		_					
_	000									.	
	$D_{\mathbf{o}}D_{\mathbf{o}}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$	<sub>-</sub>	$D_{\mathbf{o}}D_{\mathbf{o}}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3D_3)$		
-	テナント番号	項番	機能番号	サービス番号	J	ナント番号	項番	機能番号	サービス番号		
		001					051				
		002 003					052 053				
		003					053				
		005			1 1		055				
		006					056				
		007					057				
		008					058				
		009					059				
		010			]		060				
		011					061				
		012					062				
		013					063				
		014					064				
		015					065				
		016 017					066 067				
		017					068				
		019			11		069				
		020					070				
		021			11		071				
		022			11		072				
		023					073				
		024					074				
	05	025				05	075				
	00	026				00	076				
		027					077				
		028					078				
		029 030					079 080				
		030					081				
		031					082				
		033					083				
		034					084				
		035					085				
		036					086				
		037					087				
		038					088				
		039					089				
		040					090				
		041 042					091 092				
		042					092				
		043					093				
		044					094				
		045					096				
		047			1		097				
		048					098				
		049			1		099				
		050			1 I		100				

*,				-	デ -	ータ				初期	値
3 [1	簡易IVRのサ									000:機能	なし
	$\times D_2D_2D_2$ :	データ(機能	能番号:下	表参照)を記	記,	λ、D <sub>3</sub> (D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>	) : デ -タ ( <sup>-</sup>	サ-ビス番号	-0~999) を言	記入	
	$D_2D_2D_2$		機肖								
	000	機能なし	J								
	100	電話機吗									
	101~107	電話機直	直接呼出								
	501~800	システム応答	≶メッセーシ゛00	1∼300							
	801~802	電話機り	゛ループ呼出	(グループ01〜	- 0	2)					
	821~835			ル-プ01~15)	)						
	899	応答メッセ									
	900	階層戻り	) (1階層前	に戻る)							
	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$		$D_3(D_3D_3)$	]	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$		$D_3 (D_3D_3)$		
	テナント番号	項番	機能番号	サービス番号		テナント番号	項番	機能番号	サービス番号		
		001					051				
		002					052				
		003					053				
		004					054		ļ		
		005					055				
		006					056				
		007					057		ļ		
		008			ł		058 059		<del>                                     </del>		
					-						
		010 011			ł		060 061				
		012					062				
		012			ł		063				
		013			ł		063				
		014					065				
		016			ł		066		<del>                                     </del>		
		017			l		067		-		
		017					068				
		019			ł		069				
		020			l		070				
		021					071				
		022					072				
		023					073				
		024					074				
		025					075				
	06	026				06	076				
		027					077				
		028					078				
		029					079				
		030					080				
		031					081				
		032					082				
		033					083				
		034					084				
		035					085				
		036					086				
		037					087				
		038					880				
		039					089				
		040					090				
		041					091				
		042					092				
		043					093				
		044					094				
		045					095				
		046			l		096		ļ		
		047			1		097		ļl		
		048			1		098		ļI		
		049					099				
1	Ī	050	Í		]		100				

コマンド				=	データ				初期値
<b>*</b> 9183	[簡易IVRの	サービス	登録](7/	15: テナント番 <sup>-</sup>	号 07)				000:機能なし
	፠D₂D₂D₂:	データ(機)	能番号:下	表参照)を記	<u>記入、</u> Dg(DgDg	。): デ ータ(	サービ゛ス番号	0~999)を	記入
	$D_2D_2D_2$		機能	נעני					
	000	機能なし	J						
	100	電話機門							
	101~107	電話機画	<u> 1 接呼出</u> 答メッセージ00	1 - 200					
				「~300 (グループ01~	.02)				
				$(7 \text{ N}^{-}) \text{ 01}^{-}$ $(7 \text{ N}^{-}) \text{ 01}^{-}$					
	899		<u>/ デーロ (/</u> ?-ジ再送	<i>,,</i> , 01 10)					
	900		<u>) (1階層前</u>	に戻る)					
			_						1
	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub>	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> tw 如 平 □	$D_3(D_3D_3)$	D <sub>0</sub> D <sub>0</sub>	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$	
	テナント番号	項番 001	機能留写	サービス番号	テナント番号	項番 051	機能留写	サービス番号	
		001				051			
		003				053			
		004				054			
		005				055			
		006				056			
		007				057			
		008				058			
		009	1			059 060	1		
		010				060			
		011				061			
		013				063			
		014				064			
		015				065			
		016				066			
		017				067			
		018				068			
		019				069			
		020				070 071			
		021				071			
		023				072			
		024				074			
	0.7	025			0.7	075			
	07	026			07	076			
		027				077			
		028				078			
		029				079			
		030				080 081			
		031				082			
		033				083			
		034				084			
		035				085			
		036				086			
		037				087			
		038				088			
		039				089 090			
		040				090			
		041				091			
		043				093	<u> </u>		
		044				094			
		045				095	1		
		046				096			
		047				097			
		048				098			
		049				099	-		
		050				100			

				<u> </u>	デ -	ータ					初期値		
[育													
				表参照)を			) : デ -タ ( <sup>+</sup>	サービス番号	0~999)を		000:機能なし		
	$D_2D_2D_2$		機能										
	000	機能なし	J										
	100	電話機門											
	101~107												
			≶メッセーシ゛00										
				(グループ01〜		2)							
	$821 \sim 835$ $899$	ACDソルー 応答メッセ		ル-プ01~15)	)								
	900		<u>- )                                   </u>	に 巨 ス )									
	300	阳启庆、		[[庆]]	_								
	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$		$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$				
	テナント番号		機能番号	サービス番号		テナント番号	項番	機能番号	サービス番号				
		001			ļ		051						
		002			ł		052						
		003			ł		053 054						
		004					055						
		006	†		1		056						
		007			1		057						
		008	1		1		058						
		009			]		059						
		010					060						
		011					061						
		012					062						
		013					063						
		014			-		064						
		015 016			ł		065 066						
		017					067						
		017					068						
		019					069						
		020					070						
		021					071						
		022					072						
		023					073						
		024			ļ		074						
	08	025 026				08	075 076						
		026			ł		076						
		027			1		077						
		029	<u> </u>		1		079						
		030	1		1		080						
		031			1		081						
		032					082						
		033					083						
		034					084						
		035			ļ		085						
		036					086						
		037 038					087 088						
		039			ł		089						
		040			ł		090						
		041			ł		091						
		042					092						
		043	1		1		093						
		044					094						
		045					095						
		046					096						
		047			]		097						
		048					098						
		049	ļ		I		099						
		050	Ī	Ī	1		100						

				-	デ-	ータ					初期値
[簡	易IVRのも	ナービス3	·····································	5 : テナント番 =	号(	09)				0	00:機能なし
>		データ(機i	能番号:下	表参照)を調	記.	入、D <sub>3</sub> (D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>	) : デ-タ ( <sup>-</sup>	サービス番号	0~999)を	記入	
	$D_2D_2D_2$		機自	r F							
	000	機能なし	J								
	100	電話機門									
	101~107										
			<u> </u>		_	2)					
				(グループ01〜		2)					
		ACDソルー 応答メッセ		ル-プ01~15)	)						
	899 900		<u>- 2 円达</u> )(1階層前	に戻る)							
	900	阻原医し		に庆る)							
	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3(D_3D_3)$		$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$		
	テナント番号	項番	機能番号	サービス番号		テナント番号	項番	機能番号	サービス番号		
		001					051				
		002					052				
		003					053				
		004					054				
		005					055				
		006	<del>                                     </del>				056 057	-			
		007 008					057				
		008	1				058	1			
		010					060				
		011					061				
		012					062				
		013					063				
		014					064				
		015					065				
		016					066				
		017					067				
		018					068				
		019					069				
		020					070				
		021 022					071 072				
		022					072				
		023					074				
		025					075				
	09	026				09	076				
		027					077				
		028					078				
		029					079				
		030					080				
		031	ļ				081	ļ			
		032					082				
		033	1				083	1			
		034 035					084 085				
		035	-				086	-			
		036					087				
		037					088				
		039					089				
		040	<u> </u>				090	1			
		041					091				
		042					092				
		043					093				
		044					094				
		045					095				
		046					096				
		047	ļ				097	ļ			
		048					098				
		049	ļ				099	ļ			
		050	<u>l</u>		l		100	L	<u> </u>		

				-	デ・	ータ					初期値
[簡	易IVRのも	<u></u> ナービス §	·····································	/15:テナント番	F	号 10)					000:機能なし
>	×D₂D₂D₂:	データ(機ま	能番号:下	表参照)を	12	<u>入、</u> Dg(DgDg	):データ(サ	サービス番号	0~999)を	記入	
	$D_2D_2D_2$		機負	F F							
		機能なし									
	100	電話機門									
	101~107										
			<u> </u>		_	0/					
				(グループ01〜		2)					
	899	ACD7 N- 応答メッセ		ル-プ01~15	)						
	900		<u>- )                                   </u>	に戻る)							
	300	阳庙庆》		に戻る/							
Γ	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3(D_3D_3)$	1	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3(D_3D_3)$		
	テナント番号	項番	機能番号	サービス番号		テナント番号	項番	機能番号	サービス番号		
		001					051				
		002					052				
		003			l		053				
		004			1		054				
		005			ł		055				
		006 007			1		056 057				
		007			1		057				
		009			ł		058				
		010			1		060				
		011			1		061				
		012			1		062				
		013			1		063				
		014			1		064			1	
		015					065				
		016					066				
		017					067				
		018					068				
		019			1		069				
		020					070				
		021 022			1		071 072				
		023			ł		072				
		023			ł		073				
		025			1		075				
	10	026			1	10	076				
		027			1		077				
		028					078				
		029					079				
		030					080				
		031			l		081				
		032					082				
		033			ļ		083				
		034			ł		084				
		035 036			ł		085 086				
		036			ł		087				
		037			ł		087				
		039			ł		089				
		040			1		090				
		041			1		091				
		042			1		092				
		043			1		093				
		044			1		094				
		045					095				
		046					096				
		047					097				
		048					098				
		049			1		099				
		050	I		]		100			j l	

				-	データ				初期	値
[簡易IVRのサービス登録] (11/15: テナント番号11)										
	$\times D_2D_2D_2$ :	データ(機ま		表参照)を記	<u>尼入、</u> Dg(Dg	) : データ(	サービス番号	⊹0~999)を	記入	
	$D_2D_2D_2$		機自	תל						
	000	機能なし	<i>)</i>							
	100	電話機門	<u> </u>							
	101~107			1 - 200						
				1~300 (グループ01~	02)					
				<u>(ケルー) 01~</u> ル−プ01~15)						
	899	応答メッセ		<i>)</i>						
	900		) (1階層前	に戻る)						
ſ	D D			D (D D )				D (D D )	1	
	DoDo テナント番号	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 項番	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 機能悉号	D <sub>3</sub> (D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> ) サ-ビス番号	DoDo テナント番号	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 計 項番	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 機能番号	D₃(D₃D₃) サ-ビス番号		
ŀ	///I 曲 · J	001	IX IC E . J	) c xm·J	7771 田・	051	IX III H 'J	) C NH I	1	
		002				052			1	
		003				053			1	
		004				054			]	
		005				055			<u> </u>	
		006				056			1	
		007				057	1		4	
		800				058			4	
		009 010				059 060			-	
		010				060			1	
		012				062			1	
		013				063			1	
		014				064			1	
		015				065			1	
		016				066			]	
		017				067			1	
		018				068			4	
		019				069			4	
		020				070			4	
		021 022				071 072			1	
		023				073			1	
		024				074			1	
	4.4	025			4.4	075			1	
	11	026			11	076			1	
		027				077			]	
		028				078			1	
		029				079			1	
		030				080			4	
		031				082			1	
		033				083			1	
		034				084			1	
		035				085			]	
		036				086			]	
		037				087			1	
		038				088			4	
		039				089			4	
		040				090 091			-	
		041				092			1	
		043				093			1	
		044				094			1	
		045				095			1	
		046				096			]	
		047				097			]	
		048				098			1	
		049				099			1	
		050	1			100			]	

コマンド	モに関する=	1 \ )		<u>-</u>	デ -	 ータ				初期値			
<b>*</b> 9183													
0100							) : デ -タ (	サ-ビス番号	0~999)を記入	000:機能なし			
	$D_2D_2D_2$		機能				,	_	,				
	000	機能なし	J										
	100	電話機門											
	101~107												
			・ メッセーシ゛00°		_	0)							
	801~802	电話機/		(グ ル− プ 01 〜 ル− プ 01 〜 15)	- U. ۱	<u>Z)</u>							
	899	応答メッセ		ly-) U1·⊂15,									
	900		) (1階層前	に戻る)									
	DoDo	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$	1	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3D_3)$				
	テナント番号	項番	機能番号	サービス番号		テナント番号	項番	機能番号	サービス番号				
		001			-		051						
		002	-				052 053						
		003					053						
		005			l		055						
		006					056						
		007			1		057						
		008					058						
		009					059						
		010			ł		060						
		011					061 062						
		012 013					063						
		014					064						
		015					065						
		016					066						
		017					067						
		018					068						
		019					069						
		020			ł		070 071						
		021 022					071						
		023					073						
		024					074						
	1.0	025				10	075						
	12	026				12	076						
		027					077						
		028			ļ		078						
		029	-				079 080						
		030			•		080						
		032					082						
		033					083						
		034					084						
		035					085						
		036					086						
		037			ļ		087						
		038	-				088						
		039					089 090						
		040			ł		090						
		042			1		092						
		043			1		093						
		044			]		094						
		045			l		095						
		046	ļ		I		096						
		047			1		097		<b></b>				
		048 049			ł		098 099		<del>                                     </del>				
		050			l		100						
	<u> </u>	000	<u> </u>		1	L	100	<u> </u>					

ンド				7	データ				初期値
183 [1	簡易IVRの+	ナービス3	登録](13	/15:テナント番	号13)				000:機能なし
	$\times D_2D_2D_2$ :	データ(機ま	能番号:下	表参照)を記	<u>己入、</u> D。(D。D。	:):データ(	サービス番号	0~999)を	記入
	$D_2D_2D_2$		機自	Y Y Y					
	000	機能なし							
	100	電話機門							
	101~107			1 - 200					
			ら ら ら ら ら ら の の の の の の の の の の の の の	「~300 (グループ01~	.02)				
				$\frac{(7 - N^{2})^{2} (1 - 3)^{2}}{N - 7^{2} (1 - 3)^{2}}$					
	899	応答メッセ		<i>,,</i> , 01 10)					
	900		) (1階層前	に戻る)					
								- / \	1
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>		$D_3 (D_3 D_3)$	$D_0D_0$	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub>	$D_3 (D_3 D_3)$	
	テナント番号	項番	機能番写	サービス番号	テナント番号	項番	機能番亏	サービス番号	
		001				051 052			
		002				053			
		004				054			
		005				055			
		006				056			
		007				057			
		800				058			
		009				059			
		010				060			
		011				061 062			
		012 013		+		062			
		013				064			
		015				065			
		016				066			
		017				067			
		018				068			
		019				069			
		020				070			
		021 022				071 072			
		022		+		072			
		023				073			
		025				075			
	13	026			13	076			
		027				077			
		028				078			
		029				079			
		030				080			
		031				081 082			
		032				083			
		034				084			
		035				085			
		036				086			
		037				087			
		038				088			
		039				089			
		040				090			
		041				091			
		042				092 093	-		
		043	1	<del>                                     </del>		093	1		
		044	<del> </del>			095			
		046				096			
		047				097			
		048				098			
		049				099			
	I	050				100			

コマンド	モに関する=	- \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		<u> </u>	デ -	 ータ				初期値			
<b>*</b> 9183													
0100							) : デ -タ (	サ-ビス番号	0~999)を記 <i>り</i>	000:機能なし			
	$D_2D_2D_2$		機能						,				
	000	機能なし	J										
	100	電話機門											
	101~107		<u> 1 接呼出</u> 答メッセージ 00	1~.300									
				「ク゛ルーフ゜01〜	~ () :	2)							
	821~835	ACDグル-	<u></u>	$\sqrt{1-7}^{\circ} 01 \sim 15$	)								
	899	応答メッセ											
	900	階層戻り	)(1階層前	に戻る)									
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$		D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub>	$D_2D_2D_2$	$D_3 (D_3 D_3)$				
	テナント番号	項番 001	機能番号	サ-ビス番号	1	テナント番号	項番 051	機能番号	サービ <sup>*</sup> ス番号				
		001			1		052						
		003			ĺ		053						
		004					054						
		005					055						
		006 007			1		056 057						
		007			1		057						
		009			ĺ		059						
		010					060						
		011			-		061						
		012 013			-		062 063						
		013			1		063						
		015			1		065						
		016					066						
		017					067						
		018 019					068 069						
		020					070						
		021			1		071						
		022					072						
		023					073						
		024 025			-		074 075						
	14	025				14	076						
		027			1		077						
		028					078						
		029			-		079						
		030			1		080 081						
		031			ł		082						
		033			1		083						
		034					084						
		035					085						
		036 037			-		086 087						
		037					087						
		039			1		089						
		040					090						
		041					091						
		042	-		-		092						
		043	<del> </del>		1		093 094		<del>                                     </del>				
		044	<u> </u>		1		095						
		046			1		096						
		047					097						
		048			-		098		<b> </b>				
		049 050	-		1		099 100		<del>                                     </del>				
	L.	030	l		1		100	<u> </u>					

				-	デー	タ					初期値
[簡	易IVRの t	_ <u></u> ナービス ៎	 登録] (15/	/15:テナント番	号	15)					100:機能なし
;	∴D₂D₂D₂:	データ(機i	能番号:下	表参照)を誇	記入	. D 3 (D 3 D 3	):データ(	サービス番号	0~999)を	記入	
	$D_2D_2D_2$		機自	ر کا							
	000	機能なし									
	100	電話機門									
	101~107										
			≶メッセーシ゛00								
				(グループ01〜							
				ル-プ01~15)	)	4					
	899	応答がせ		ı_ <del>=</del> ¬ \		4					
	900	階層戻り	) (1階層前	に戻る)							
Γ	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	$D_2D_2D_2$	$D_3(D_3D_3)$	ΙΓ	$D_{o}D_{o}$	$D_1D_1D_1$	D.D.D.	$D_3 (D_3 D_3)$	1	
	テナント番号	項番	機能番号	サ-ビス番号		テナント番号	項番		サービ <sup>*</sup> ス番号		
		001					051			1	
		002					052				
		003					053				
		004					054				
		005					055			]	
		006					056				
		007					057			]	
		008					058	-		1	
		009					059	1	1	4	
		010					060		ļ		
		011					061				
		012					062 063				
		013					064			-	
		014					065			1	
		016					066			1	
		017					067		†		
		018					068			1	
		019					069				
		020					070			1	
		021					071			1	
		022					072				
		023					073				
		024					074			]	
	15	025				15	075				
	10	026				10	076				
		027					077				
		028					078				
		029					079	-		1	
		030					080			1	
		031 032					081 082	-		1	
		032	-				082	+	<del> </del>	1	
		033					084		<del> </del>	1	
		035					085			1	
		036					086			1	
		037					087		†		
		038					088				
		039					089			1	
		040					090			1	
		041					091			1	
		042					092				
		043					093			]	
		044					094	<u> </u>		]	
		045					095			]	
		046					096			]	
		047					097			]	
		048					098			]	
		049					099			]	
		050	1	1	1 1		100			1	

コマンド	データ	初期値
* 9184	[自動オペレータ(簡易IVR)の応答メッセージ] ※空欄に設定データ(応答メッセージ:下表参照)を記入	900:固定メッセージ
* 9190	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 応答メッセージ	0:なし
	※空欄該当部分をマーク    DoDoDo	0.74.0
* 9191	[内線ボックスの音声案内付き再生の設定]     ※空欄該当部分をマーク       DoDoDo     対象ボックス     101     102     103     104     105     106     107       D2     0     なし     0     0     0     0     0     0     0       音声案内     1     あり     0     0     0     0     0     0	0:なし
* 9192	[メッセージ再生一覧表示初期画面の設定] ※空欄該当部分をマーク   DoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     DoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     DoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     DoDoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     DoDoDoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     DoDoDoDoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     DoDoDoDoDoDoDoDODODODODODODODODODODODOD	0:なし
* 9195	[ <b>外線通話バックグラウンド録音の有無</b> ] ※空欄該当部分をマーク   DoDoDo 収容位置   101   102   103   104   105   106     D2	0:なし

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 9200	ドアホン着信鳴動電話機(昼)]     ※空欄にD2D2D2のデータ(鳴動電話機の収容位置)を記入       D1D1     項番     01     02     03     04     05     06     07       D0     1 A     A     0     0     0     0       ト*アホン 2 B     0     0     0     0	[全ドアホン] 01-101、02-102、 03-103、04-104、 05~07-000
* 9201	[ドアホン着信鳴動電話機(夜)]       ※空欄にD2D2D2のデータ(鳴動電話機の収容位置)を記入         D1D1       項番       01       02       03       04       05       06       07         D0       1       A       A       B <td< th=""><th>[全ト*アホン] 01-101、02-102、 03-103、04-104、 05~07-000</th></td<>	[全ト*アホン] 01-101、02-102、 03-103、04-104、 05~07-000
* 9202	[ドアホン着信音の選択] ※空欄該当部分をマーク         D <sub>1</sub> 着信音パ <sup>8</sup> ターン 0 (A) 1 (B) 2 (C) 3 (D)         D <sub>0</sub> 1 A	ト・アホン パ・ターン 1:A — 0:A 2:B — 1:B
<b>*</b> 9203	Fアホン着信鳴動時間  ※空欄にD2のデ-タ(電話機連続鳴動0:なし、1:あり)を記入   D1D1	07,0:7秒,なし
* 9204	「ドアホン着信応答可能時間]※空欄該当部分をマーク         D1       1       2       3       4       5       6       7       8       9         応答可能時間 20秒 25秒 30秒 35秒 40秒 45秒 50秒 55秒 60秒 100 円の 1 月であります。       1       A       4       4       5       6       7       8       9         1 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本 2 日本	1:20秒
<b>*</b> 9205	[オフフック中のドアホン着信鳴動]       D     0     1       着信鳴動     なし     あり	0:なし
* 9206	「ドアホン冒頭音の送出時間]       D     0     1     2     3       時間 機能なし 2秒 4秒 6秒	2:4秒
* 9207	[ドアホン着信の内線着信音による鳴動]       ※空欄該当部分をマーク         DoDoDo       収容位置       101       102       103       104       105       106         Do ドアホン 自信音種類       1       内線着信音       1       1       内線着信音       1       日本       1       日本 <td< th=""><th>0:ドアホン着信音</th></td<>	0:ドアホン着信音
* 9208	[ドアホン種別] ※空欄該当部分をマーク         Do ト* アホン       1 2 A B         D1 種別       0 一般ト* アホン	0:一般ドアホン
* 9209	「ドアホン待機中状態] ※空欄該当部分をマーク       Do     1 2       ト*アホン     A B       Do     ランプ* 消灯       状態 1 ランプ* 点灯	0:ランプ消灯

コマンド	:に関するコマント データ	初期値
<b>*</b> 9210	[ドアホン着信転送先] ※空欄に転送先電話番号を記入	設定なし
	Do     D1       F* 7ホン 項番     転送先電話番号       1 F* 7ホンA     1       2 F* 7ホンB     1       2     1	
* 9211	[ドアホン着信転送用の外線自動発信特番]         ※空欄該当部分に外線自動発信特番 (0~9999) を記入         Do 1 2         ト* アホン ト* アホンB         D1 1 2         項番 2 2 3	0
<b>*</b> 9212	[ドアホンの一般保留時間]         D       0       1       2       3       4       5       6       7       8       9         一般保留時間       2分       10秒       20秒       30秒       40秒       50秒       60秒       70秒       80秒       90秒	0:2分
* 9222	外部スピーカ呼出の冒頭音送出までの時間         D       1       2       3       4       5       6       7         冒頭音送出までの時間       1秒       2秒       3秒       4秒       5秒       6秒       7秒	1:1秒
* 9223	(外部スピーカ呼出の冒頭音/終了音選択] ※空欄該当部分をマーク         0:なし 1:500Hz 2:1kHz 3:500Hz 4:1kHz 5:EXU 6:EXU 所続音 断続音 連続音 連続音 (ピンポンパンポント゚ン) (ピンポンパンポント゚ヷ)         Do 冒頭音 D1 終了音       日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	5, 6: EXU (ピンポン パンポン上り), EXU (ピンポン パンポン下り)
* 9224	「外部スピーカ、高音量ベルの鳴動対象電話機収容位置         ※空欄に対象電話機の収容位置を記入(設定なしは000)         Do       1       5       6         鳴動機器       外部スピーカ1 高音量ペール1 高音量ペール2         Do 1 Do 1 Do 1 U容位置       0       0	000:設定なし
* 9225	「外部スピーカ、高音量ベルの鳴動範囲」※空欄該当部分をマーク         Do	0:外線
* 9226	外部スピーカの鳴動音の選択]         D       0       1       2       A:880Hz/30Hz変調音         外部スピーカ鳴動音       A       B       保留音       B:850Hz/16Hz変調音	0:A
* 9228	[電話機毎のチャイム音送出有無] ※空欄該当部分をマーク   DoDoDo 収容位置	1:あり
* 9242	CTI出力データ選択]         D       0       1         出力デ・タ選択       なし、または共通電話帳名称 (*9245に従う)       ボ・イスワープ・の転送元番号	0:なし、または 共通電話帳名 称
<b>*</b> 9245	CTI共通電話帳名称通知有無]         D       0       1         共通電話帳名称通知       なし       あり	0:なし

コマンド	データ データ	初期値
* 9250	[リモコン端子の使用種別] ※空欄該当部分をマーク Do 対象リモコン 1 2 D 1 1 リモコン(外線リモート操作不可、自動戻りなし) D 1 リモコン(外線リモート操作不可、自動戻りあり) 使用 2 リモコン(外線リモート操作可、自動戻りなし) 種別 4 高音量ペール 7 リモコン(外線リモート操作可、自動戻りあり)	[リモコン1〜2] 0:リモコン (外線)圧-ト操作不可 自動戻りなし)
* 9251	[リモコンの自動戻り時間]  Do 1 2 対象リモコン D1 自動戻り時間(秒)   リモコン2  ※空欄に設定デ*-タ(下表参照)を記入  D1 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 自動戻り時間(秒) 1~2 2~3 3~4 4~5 5~6 6~7 7~8 8~9 9~10 10~11	[リモコン1~2] 0:1~2秒
* 9252	[設定完了アナウンスの有無]       ※空欄該当部分をマーク         D       なし         プナウンス有無       2         あり(リモート操作時+特番操作時)         3       あり(リモート操作時+特番操作時+ボータン操作時)	3:あり (リモート操作時+ 特番操作時+ ボタン操作時)
* 9253	[リモコン設定時の設定完了アナウンス種別]  Do 1 2 対象リモコン リモコン1 リモコン2  D1 0 OFF時 区分 1 ON時	900:固定メッセージ
* 9260	[センサの設定] ※空欄該当部分をマーク       Do 1 2 3 4       センサ番号(入力端子) センサ1(夜間切替) センサ2 センサ3(ト゚ア赤ンB) センサ4(ト゚ア赤ンA)       Do 通常 1 センサ入力 2 センサリセット	[センサ1~2] 1:センサ入力 [センサ3~4] 0:通常
* 9261	[センサの起動条件] ※空欄該当部分をマーク         Do       1       2       3       4         センサ番号(入力端子)       センサ1 (夜間切替)       センサ2       センサ3 (ト゚アホンB)       センサ4 (ト゚アホンA)         D1       0       ショート       ショート       ロート <t< th=""><th>0:ショート</th></t<>	0:ショート
* 9262	[センサ/ドアホンのリモコン連動] ※空欄該当部分をマーク         Do       1       2       3       4         センサ番号(入力端子)       センサ1 (夜間切替)       センサ2       センサ3 (ト゚アホンB)       センサ4 (ト゚アホンA)         Do       0 リモコン連動なし       カ象 1       リモコン1       リモコン2       リモコン2	0:リモコン連動なし

コマンド	に関するコイン	<u>′ 1</u>	<b>デ</b> ー	- タ			I	初期値
	 [センサ検出時の	鳴動雷話機〕	,					「項番1~3]
0200	※空欄に電話	番号(外線の場	合)または電話	5機収容位	置等(内線の	)場合)を記力	λ	設定なし
	D <sub>0</sub>	D <sub>1</sub>		D,	D <sub>2</sub>			[項番4~6] 000:設定なし
	センサ番号 (入力端子)	項番			電話機			000.放足/30
	()()) 410 1 /	1(外線)	1 1 1 1				<del> </del>	
		2(外線)						
	1 t) t) t) t) t) t) t) t) t) t) t) t) t)	3 (外線)						
	(夜間切替)	4(内線) 5(内線)						
		6 (内線)						
		1(外線)						
	センサ2	2(外線) 3(外線)		1 1 1			<u> </u>	
	2	4(内線)						
		5(内線)						
		6(内線)						
		1(外線)		<u> </u>	i i i i <del>I I I I</del>		<u> </u>	
	センサ3	2(外線) 3(外線)					<u>;                                    </u>	
	3 (ドアホンB)	4 (内線)						
		5(内線)						
		6 (内線)						
		1(外線) 2(外線)	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +				<del>!  </del>	
	センサ4	3(外線)			<del>                                     </del>		<u>;                                    </u>	
	4 (ドアホンA)	4(内線)						
		5(内線)						
		6(内線)						
<b>*</b> 9264	[センサ着信時の	鳴動音]						00:着信警報音
	D <sub>o</sub>		1	2	3	4	`	
	センサ番号(入力) D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 鳴動音	端子) センサ1 (夜	間切替) 1	:)#2 t	<u>ンサ3 (トーアホンB</u>	) センサ4 (ド アホ	() () ()	
	<u>  21 21 場勤日</u>  ※空欄に設定:	<b></b> デ-タ(下 表 糸 昭						
	$D_1D_1$ 00	11~17	21~27 31~3	37 4	1~47	51~52		
		着信音	着信音 着信音	音	<b>信音</b>	着信音		
	鳴動音 着信警幸	段音 11~17 (IR)	21~27   31~3 (SIR) (120 II		1∼47 NT/301NT) (	51~52 メロディ1~2)		
w 000F			, , ,	, , ,	, , , ,			1 0050
<b>*</b> 9265	[センサ着信時の D。	鳴 虭 垨 间 」	1	2	3	4		1:60秒
	センサ番号(入力)	端子) センサ1 (	夜間切替)	センサ2		ンB) センサ4 (ド	アホンA)	
	D <sub>1</sub> 鳴動時間							
	※空欄に設定							
	D <sub>1</sub> 鳴動時間 3	0 1 30秒 60秒 12	2 3 20秒 5秒					
<b>*</b> 9266	[センサ着信通知	時のメッセーシ		0	0	1		900:固定メッセージ
	D <sub>0</sub> センサ番号(入力)		1 (夜間切替)	2 センサ2	4) H3 (F,	アホンB) センサ4(	4 ト* ヲホソΔ\	
	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 通知時			6772	6795 (1	7 17 17 17 14 (	1 / 1////	
	※空欄に設定	•	()を記入		•			
	$D_1D_1D_1$	001~300	900					
	通知時の   システ   メッセージ	テム応答メッセージ00´ (可変音源)	~300   固定メッセー	-ジ				
	776 7	(引交目///)						
<b>*</b> 9267	[センサ着信時の	通知メッセーシ	ジ送出時間]					1:8秒
	D <sub>0</sub>	LU 7 \ L\	1	2	3	4	7+ ^\	
	センサ番号(入力) D, メッセーシ゛送出		夜間切替)	センサ2	センサ3(ド アホ	<u>ンB) センサ4(ド</u>	ア小ノA)	
	<u> ※</u> 空欄に設定				L	<u> </u>		
		0 1	2 3					
	メッセージ。送出時	<b>時間 4秒 8秒</b>						

コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 9268	[センサ着信時の音声メッセージ着信]	000:着信音
	Domain       1       2       3       4         センサ番号(入力端子)       センサ1(夜間切替)       センサ2       センサ3(ドアホンB)       センサ4(ドアホンA)         Don Don Don A 信音	(* 9264)
	<ul> <li>※空欄に設定デ・タ(下表参照)を記入</li> <li>D<sub>1</sub>D<sub>1</sub>D<sub>1</sub> 000 001~300 900</li> <li>着信音 (*9264) (可変音源)</li> </ul> 固定メッセージ	
* 9269	[センサ着信不応答時のリトライ間隔]         D       1       2       3       4       5       6       7       8       9         リトライ間隔       1分       2分       3分       4分       5分       6分       7分       8分       9分	1:1分
* 9270	[センサ検出の夜間切替連動] ※空欄にテナント番号(0:連動なし,01~15)を記入       Do     1     2     3     4       センサ番号(入力端子)     センサ1(夜間切替)     センサ2     センサ3(ドアホンB)     センサ4(ドアホンA)       Do     アナント番号     ロの <td< th=""><th>0:連動なし</th></td<>	0:連動なし
<b>*</b> 9271	[センサ夜間連動時のセンサ遅延タイマ] Do 1 2 3 4 センサ番号(入力端子) センサ1(夜間切替) センサ2 センサ3(ドアホンB) センサ4(ドアホンA) D1 遅延タイマ センサ3(ドアホンB) センサ4(ドアホンA) ※空欄に設定データ(下表参照)を記入 D1 0 1 2 3 4 5 6 遅延タイマ 10秒 20秒 30秒 1分 2分 4分 なし	0:10秒
* 9272	[センサ夜間連動時のセンサ遅延タイマ(発信時)]         Do tyが番号(入力端子)       1 2 3 4 センサ3(ドアホンB) センサ4(ドアホンA)         D1 遅延タイマ       センサ3(ドアホンB) センサ4(ドアホンA)         ※空欄に設定データ(下表参照)を記入         D1 0 1 2 3 4 5 6 7 遅延タイマ * 9271と共通 10秒 20秒 30秒 40秒 50秒 60秒 なし	0: * 9271と共通
<b>*</b> 9273	【センサ毎の不在時自動ハンズフリー連動電話機】         ※空欄に連動電話機の収容位置 (101~106、連動なしは000) を記入         Do       1       2       3       4         センサ番号 (入力端子)       センサ1 (夜間切替)       センサ2       センサ3 (ド アホンB)       センサ4 (ド アホンA)         D1D1D1 収容位置	000:連動なし
* 9274	[センサ着信外線通知発信用の外線自動発信特番 (0~9999) を記入         ※空欄該当部分に外線自動発信特番 (0~9999) を記入         Do       1       2       3       4         センサ番号 (入力端子)       センサ1 (夜間切替)       センサ2       センサ3 (ド アホンB) センサ4 (ド アホンA)         D1       1       0	0

#### 課金に関するコマンド

課金に関	するコマンド	
コマンド	データ	初期値
<b>*</b> 9300	[ <b>課金用電話番号の設定</b> ] ※空欄に電話番号 (10~11桁) を記入  D・・・ D  課金用電話番号	0:設定なし
* 9301	[ <b>課金グループの設定</b> ] ※空欄にグループ番号 (事務グループ00~01、客室グループ31)を記入 D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 収容位置   101   102   103   104   105   106   107   D <sub>2</sub> D <sub>2</sub>	00:事務ゲル-プ00
* 9302	「外線別料金管理の設定」     ※空欄該当部分をマーク       DoDo     外線番号     01 02       Da     0 なし     日本       料金管理     1 あり     日本	1:あり
<b>*</b> 9303	国内の単位通話料金]       ※空欄に単位料金D2D2(00:なし、01:1円~99:99円)を記入         D1       1       2       3         通話区分       市内       県内市外       県間市外         D0       課金テープ*ル番号       2       3         4       1       2         3       4       4	[課金テ-プル1, 2] 1-09:市内9円 2-10:県内市外10円 3-10:県間市外10円 [課金テ-プル3] 1-08:市内8円 2-08:県内市外8円 3-15:県間市外15円 [課金テ-プル4] 1-08:市内8円 2-08:県内市外8円 3-08:県内市外8円 3-08:県間市外8円
* 9304	[国内の単位通話料金(客室グループ)]         ※空欄に単位料金D₂D₂(00:なし、01:1円~99:99円)を記入         D₁       1       2       3         通話区分       市内       県内市外       県間市外         D₀       課金テ-プル番号       2       3         4       4       4	[課金デーブル1, 2, 4] 1-10:市内10円 2-10:県内市外10円 3-10:県間市外10円 [課金デーブル3] 1-10:市内10円 2-10:県内市外10円 3-15:県間市外15円
* 9305	(外線転送時の料金加算方式]         D       0       1         料金加算方式   継続方式   再スタート方式	0:継続方式
* 9306	[ <b>課金から削除するプレダイヤル</b> ] ※空欄に削除するプレダイヤルを記入  Do Do Do Do Do Do Do Do Do Do Do Do Do D	項番1=184 項番2=186 項番3~8= 設定なし
<b>*</b> 9307	[タイミングリバース対象外線種別とタイミングリバース開始までの時間]  Do 0 1 2 外線種別 特定番号 PBX NTT、PBX、CES  D1D1 00 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 時間 機能なし 2秒 4秒 6秒 8秒 10秒 12秒 14秒 16秒 18秒 20秒 22秒 24秒 26秒 28秒 30秒	0,00:特定番号, 機能なし

コマンド	データ	初期値
* 9308	「強制タイミングリバースのダイヤル設定」       DoDo 頂番     D1 (D1・・・D1) 項番     対象タ・イヤル       01     対象タ・イヤル       02     10       03     11       04     12       05     13       06     14       07     15       08     16	項番01=104 項番02=0120 項番03=0800 項番04~16= 設定なし
* 9309	[ISDN外線/IP外線の強制タイミングリバースのダイヤル設定]    DoDo	項番01=104 項番02=0120 項番03=0800 項番04~16= 設定なし
* 9310	DoDo Date       Date	項番01=01,01,0 項番02=01,02,1 項番03=01,03,1 項番04=02,11,0 項番05=04,29,0 項番06=05,03,0 項番07=05,04,0 項番08=05,05,0 項番30=11,03,0 項番10=11,23,0 項番11=12,23,0 項番12~20= 設定な
* 9312 * 9313	[予算オーバー発信規制のサービスクラス]         D       0       1       2       3       4       5       6       7         予算オーバー後のサービ・スクラス 機能なし B C D E F G 電話機毎         [待機時の予算使用率表示機能]	0:機能なし
* 9314	D	0000:機能なし
	超過料金 機能なし 円	

#### 課金に関するコマンド

								データ	Þ									初期値
[国	内通	話の	)課:	金基本秒	数] ※	〈空 欄	[ D 3 [	) <sub>3</sub> D <sub>3</sub> $\sigma$	) デ ー ′	9(秒姜	数の2	倍)を	記入				下表	こよる
D	)。課	金テ	ーフ゛ル	番号		1			2	2			3				4	
D	)。時	間帯	<u> </u>	1:	昼 2	:夜	3:深夜	1:昼	2:	夜 3	3:深夜	1:昼	2:	夜 3	:深夜	1:昼	2:夜	3:深夜
	_	01		内														
		02		隣接														
				20~														
			_	30~														
	),D,																	
	101	_	_	00~														
9	距離		· -	70~										-				
	区分			/U · 隣接														
	스기	09	_	20~														
				30~														
			市															
			· -	00~														
		13	1	70~														
	A 計	- <del>-</del>	ブル:	距離区分				== /										
		距離	区分	距離(km)		金テーフ	`    1   I    75		<u>金テープ</u>			金テーブ	1/3		金デ-フ			
	区分			距離(km)	昼	夜	深夜	昼	夜	深夜	昼	夜	深夜	昼	夜	深夜		
		0	1	_	<u>昼</u> 360	夜 360	深夜 480	<u>昼</u> 360	夜 360	深夜 480	<u>昼</u> 360	夜 360	深夜 360	<u>昼</u> 360	夜 360	深夜 360		
7	市内	0	1	距離(km) - 隣接~20 20~30	昼 360 180	夜 360 180	深夜 480 240	昼 360 180	夜 360 180	深夜 480 240	昼 360 360	夜 360 360	深夜 360 360	昼 360 360	夜 360 360	深夜 360 360		
7	市内県	0	1	— 隣接~20 20~30	昼 360 180 120	夜 360	深夜 480	<u>昼</u> 360	夜 360	深夜 480 240 180	昼 360 360 360	夜 360	深夜 360	<u>昼</u> 360	夜 360	深夜 360		
7	市内	0	1 2 3 4	—————————————————————————————————————	昼 360 180 120 120	夜 360 180 150 150	深夜 480 240 180	昼 360 180 120	夜 360 180 150	深夜 480 240	昼 360 360	夜 360 360 360	深夜 360 360 360	昼 360 360 360	夜 360 360 360	深夜 360 360 360		
7	方 市内 県 内	0 0	1 2 3 4 5	一 隣接~20 20~30 30~60	昼 360 180 120 120 090	夜 360 180 150 150 120	深夜 480 240 180 180	昼 360 180 120 120	夜 360 180 150 150 120	深夜 480 240 180 180	昼 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360	昼 360 360 360 360	夜 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360		
7	方内 県内市	0 0 0 0 0	1 2 3 4 5 6 7	一 隣接~20 20~30 30~60 60~100 100~170 170~	昼 360 180 120 120 090 090 090	夜 360 180 150 150 120 120	深夜 480 240 180 180 180 180	昼 360 180 120 120 090 090	夜 360 180 150 150 120 120	深夜 480 240 180 180 180 180	昼 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360	昼 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360		
7	方 県内市外	0 0 0 0 0	1 2 3 4 5 6 7	- 隣接~20 20~30 30~60 60~100 100~170 170~ 隣接~20	昼 360 180 120 120 090 090 090 01 180	夜 360 180 150 150 120 120 120 180	深夜 480 240 180 180 180 180 180 240	昼 360 180 120 120 090 090 090 180	夜 360 180 150 150 120 120 120 180	深夜 480 240 180 180 180 180 180 240	昼 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360	昼 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360 360		
	分内 県内市外 県	0 0 0 0 0 0 0	1 2 3 4 5 6 7 8	- 隣接~20 20~30 30~60 60~100 100~170 170~ 隣接~20 20~30	昼 360 180 120 120 090 090 090 180 120	夜 360 180 150 150 120 120 120 180 120	深夜 480 240 180 180 180 180 180 240 150	多 360 180 120 120 090 090 090 180 120	夜 360 180 150 150 120 120 120 120 180	深夜 480 240 180 180 180 180 180 240	多 360 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360 360	昼 360 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360		
	文 方 内 県 内 市 外 県 内 市 外 県 内 に の に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 2 3 4 5 6 7 8 9	- 隣接~20 20~30 30~60 60~100 100~17( 170~ 隣接~20 20~30 30~60	B   360   180   120   120   090   090   180   120   090	夜 360 180 150 150 120 120 120 180 120 120	深夜 480 240 180 180 180 180 180 240 150	昼 360 180 120 120 090 090 090 180 120 090	夜 360 180 150 150 120 120 120 180 120 120	深夜 480 240 180 180 180 180 180 240 150	昼 360 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360	昼 360 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360		
		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	- 隣接~20 20~30 30~60 60~100 100~170 170~ 隣接~20 20~30 30~60 60~100	360 180 120 120 090 090 090 090 180 120 090 060	夜 360 180 150 150 120 120 120 120 120 120 090	深夜 480 240 180 180 180 180 240 150 150	昼 360 180 120 120 090 090 090 180 120 090 060	夜 360 180 150 150 120 120 120 120 120 120 120 090	深夜 480 240 180 180 180 180 240 150 150	昼 360 360 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360 360	多 360 360 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360 360		
	文 方 内 県 内 市 外 県 内 に の に 。 に る に る に 。 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 1 1	1 2 3 4 5 6 7 8 9	- 隣接~20 20~30 30~60 60~100 100~17( 170~ 隣接~20 20~30 30~60	360 180 120 120 090 090 090 090 180 120 090 060	夜 360 180 150 150 120 120 120 120 120 120 090	深夜 480 240 180 180 180 180 180 240 150	昼 360 180 120 120 090 090 090 180 120 090 060	夜 360 180 150 150 120 120 120 180 120 120	深夜 480 240 180 180 180 180 240 150 150	昼 360 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360	昼 360 360 360 360 360 360 360 360 360	夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360	深夜 360 360 360 360 360 360 360 360 360		

コマンド					データ						ネ	刃期 値
<b>*</b> 9316	[定額課	金/簡易トラ	ランスレータ	ロのダイ	イヤルと一通	話の	使用料	金](1/	2:項番001~	080)	下表に	こよる
					んの設定データ					•		
		$D_1D_1D_1D_2D_2$		D <sub>3</sub>	D 3		$D_{\mathbf{o}}D_{\mathbf{o}}D_{\mathbf{o}}$	D 1 D 1 D 1		D 3	D 3	
	項番	事務がループ 客室が料金 料金 料金		9	゛イヤル		項番	事務ゲループ 料金	客室ゲルプ料金	9	゛イヤル	
	001		<u> </u>	I I		ŀ	041	1911	1 1	1 1 1	1 1 1	
	002						042					
	003		<del>                                     </del>	<u> </u>			043				<u> </u>	<u> </u>
	004			1 1	<del>                                     </del>	+	044					<del>-      </del>
	006		<del>                                     </del>	1 1			046				<del>                                     </del>	<del>         </del>
	007			     		-	047	1 1		1 1 1		<u> </u>
	008		<u> </u>				048	1 1			<u> </u>	
	010			<del>     </del>			050	1 1 1			<del>                                     </del>	<del>         </del>
	011			1 1			051					
	012			<u> </u>			052					
	013		1 1	1 1	1 1 1 1		053	1 1		1 1 1	! ! ! ! !	1 1 1
	014	+ + + +	<del>                                     </del>	<del>                                     </del>		$\dashv$	055	1 ! !	+		<del>                                     </del>	<del>       </del>
	016						056					
	017					$\Box$	057	1 : :				
	018	<u> </u>	<del>                                     </del>	<u> </u>	<u>; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ; </u>	+	058	1 ! !		<u> </u>	<u>:                                    </u>	<del>-        </del>
	020	1 1 1	1 1 1 1 1 1	<del>                                     </del>	1 1 1 1 1	÷	060	1 1	1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	<u> </u>	1 1 1 1 1 1 1 1 1
	021			1 1			061			1 1 1		
	022	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>		062				<u> </u>	<u> </u>
	023			1 1	+ + + +	+	063	1 1			<u>                                     </u>	
	025			+ +		$\pm$	065					<del>-        </del>
	026						066			         		
	027		<del>                                     </del>				067	1 ! !			<u> </u>	<del>-        </del>
	028		<u>i i i i i i i i i i i i i i i i i i i </u>	<u>i i</u> 1 1	<u> </u>	+	068	1 1		<u> </u>	<u>; ; ;</u> ; ; ;	<del>-        </del>
	030		<del>!   ! !</del>	<del>                                     </del>	<del>                                     </del>	-	070			<del>                                     </del>	<del>                                     </del>	
	031						071					
	032		1 1 1	1 1	1 1 1 1	-	072	1 1		1 1 1	<u>                                     </u>	
	033			<u> </u>		÷	073				<u> </u>	<del>-        </del>
	035			<del>                                     </del>			075					
	036						076					
	037			<u> </u>			077	1 1			<u>i i i</u>	<del>-        </del>
	039		1 1	1 1	+ + + + +		078			1 1 1	1 1	
	040						080					<del>                                     </del>
	「 ``` ``` ``	話の料金とダ	イヤルの知	钳/街]								
	項番	1通話の料金			1通話の料金	h*	/+z	西亚	1通話の料金	h* /+II		
	^`-	(事務/客室)		項番	(事務/客室)		イヤル	項番	(事務/客室)	タ゛イヤル		
	001	000/000	177 117	021	000/000		0704	041 042	000/000	00770703		
	003	000/000	0120	023	000/000	0036	0708	043	000/000	00770707		
	004	000/000	0800 050	024	000/000 000/000		0709 0701	044 045	000/000	00770708		
	006	000/000	0036080	026	000/000	0039	0702	046	000/000	00880701		
	007	000/000	0036090	027	000/000		0703	047	000/000	00880702		
	008	000/000	0039080	028	000/000		0704 0707	048 049	000/000	00880703 00880704		
	010	000/000	0033080	030	000/000	0039	0708	050	000/000	00880707		
	011	000/000	0033090	031	000/000		0709	051	000/000	00880708 00880709		
	012	000/000	0077080	032	000/000		0701 0702	052 053	000/000	0701		
	014	000/000	0888080	034	000/000	0033	0703	054	000/000	0702		
	015 016	000/000	0088090	035 036	000/000 000/000		0704 0707	055 056	000/000	0703 0704		
	017	000/000	090	037	000/000	0033	0708	057	000/000	0707		
	018	000/000	00360701	038	000/000		0709	058	000/000	0708		
	019	000/000 000/000	00360702	039	000/000 000/000		0701 0702	059 060	000/000 010/010	0709 070		
		,		-				061~160	000/000	設定なし		

データ 6 「定額課金/簡易トランスレータのダイヤルと一通話の使用料金 ] (2/2:項番 081~160)							初期値																						
								<b>ータのダイヤルと一通話の使用</b> * こびダイヤルの設定データを記入							料	金](2	/2:	項番	081	~ 1	60	)	下表による						
		刺に D <sub>1</sub> D		_	ル科 D <sub>2</sub> [		こみ	<b>∪</b> ` ′.		′ IV U_ 3 ··			, –	10	i aC			D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> D	), [	202	) ,				D -		D ~		_
D <sub>o</sub> D <sub>o</sub>	υo	事務/ 料	î N-7°	客	室/ ll- 料金	· 7°				<u>3</u> タ゛イ						D <b>o</b> D 項		事務がルー料金		マファイン (1) マロック (1) マロック (1) マロック (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	-J°					17			_
0.8	1	M	<u> </u>		州亚		!	: :		!	!	1	1	1	!	12	2 1	M 亚		H亚 :		ļ	1	<u> </u>	!	: :	- !	- !	-
0.8	2	į	į				į	; ;	i	į	į	į	į	i	į		22			i		i	į	i	i		į	į	
08		!	ļ				!	! !		ļ	į	!	1	!	!	12	23			!		!	ļ	!	1		ļ	!	
0.8		- !	!				-			-		!	!	!	!		24	1 1		!			!	!	!				
0.8			-				-		<u> </u>	ļ.	į.	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		25			<u> </u>			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		į	į	
0.8	-		-				-				<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>i                                      </u>	-	26			1		-	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>			į	
0.8		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>	<u>:                                    </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>:</u>	<u>i</u>	<u> </u>	12		1		<u> </u>		<u> </u>	<u>:</u>	<u> </u>	<u>:</u>	<u> </u>	<u> </u>	į	
08	_	<u> </u>	+		<u> </u>			<u> </u>	i	+	+	<del> </del>	<u> </u>	<u>i                                      </u>	<u> </u>	12	29	+ +	-	<u> </u>			1	<u> </u>	<u>i</u>		<u> </u>		
09		i	<u> </u>	-		+	i		÷		÷	<del></del>	į –	<u> </u>	i –		30			<del>-                                    </del>	$\vdash$	<del>- į</del> -	<u> </u>	<del>-</del>	<u>i                                     </u>	i	ij		
09		÷	÷	+	H	+	÷		H	÷	t	÷	<del>;     </del>	<del>-</del>	÷	13			$\dashv$	÷	$\vdash$	÷	+	<del>†</del>	<del></del>	H	÷	-	
09		$\dashv$	+	1		+	-			÷	i	-	<del>.</del>	:	:	13			$\top$	-	$\sqcap$	-	:	;	:		ij		
09	3									1	ļ.	1	<u> </u>	!	1	13	33			!			ļ	L	<u> </u>				
09										Ī		!		!	!	13						-	<u>:                                    </u>	!	<u> </u>		Ī	ij	
09		÷	+	1	<u> </u>		-	1	1	÷	1	1	!	1	1		35		$\perp$	+		-	!	<u> </u>	<del>!</del>	<u> </u>	-	<u>i</u>	_
09	_	÷	+	-	<u> </u>	-	+	$\vdash$	+	÷	+	+	+	<u> </u>	1	_	36		+	+		+	+	+	<u> </u>		-	_	
09		+	+	+	<del>   </del>	+	+	∺	-	+	+	+	<u> </u>	<u>:                                    </u>	<del>!</del>	13	3 /		+	+	$\dashv$	+	<del>!</del>	+	<del>!</del>	$\vdash$	-	_;	_
09			+	-	<del>! !</del>	-	-	; ;	- 1	-	1	!	!	!	!	13			$\dashv$	+		+	!	!	!		- 1	- !	
10		-	<del> </del>	T	<del>! !</del>	1	!	1 1		-	+	1	!	!	!		30		$\top$	!		-	!	<del>!</del>	<del>!</del>		-		
10			į	Ĺ		J	i			i	İ	i	i	<u>.</u>	i	14						i	Ī	į				_ :	
10		į	İ				i				į	i	i	<u> </u>	i		12			İ		i	•		i		į	i	
10		ļ	<u> </u>	1			1			ļ.	1	-	!	<u> </u>	<u> </u>	14			$\perp \mid$	-			-	-	-				
10		÷	-				-			÷	÷	1	!	-	!		14			-		-	!	-	!		į	_;	-
10		÷	<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>	<u>; ;</u>	÷	÷	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u>!</u>	<u> </u>	-	15 16			<u> </u>		÷	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		
10			<u> </u>	-		+	<u> </u>		÷		<u> </u>	<del> </del>	<u> </u>	<u>!</u>	<u> </u>	1 4				<del>-  </del>		<del>-  </del>	<u> </u>	<u> </u>	<u>i                                     </u>		i		L
10	_	÷	+				÷			÷	÷	<del>-</del>	<del>:</del> -	<u>:                                    </u>	<del>: -</del>	1 <u> </u>	18			+-		-	<del>:</del>	<del>!</del>	<u>:</u>		÷		
10		i	Ť				i		İ	İ	i	i	i	i	i	-	19			i		i	İ	<del>:</del>	i		i		
11	0	į	į				į	<u> </u>	i	į	į	į	i	i	į	1.5	50	<u>; ;</u>		į		į	İ	i	i !		į	İ	
11		Ī	!	1			!		1	-	1	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	!	1.5			$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}$	!		-	!	<u> </u>	<u> </u>		1		•
11	_	ļ	-	-	<u> </u>	-	ļ	<u> </u>	1	÷	+	ļ	<u> </u>	<u> </u>	1	15			_	-		-  -	<u> </u>	<del> </del>	<del> </del>	<u> </u>	i	_	
11	_		+	-	<u> </u>		+	$\vdash$	-	-	+	<del>!</del>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	15	3	+ +		+		+	<del>!</del>	<del>!</del>	<u> </u>	<del>! !</del>		_;	r
11			+		: :			:		<del>-                                    </del>	<del>-                                    </del>	<del></del>	<del>!</del>	<u>:</u>	<del>!</del>	_	55			-		+	<del>!</del>	<del>!</del>	<u>;                                    </u>				
11		÷	Ţ		<del>! !</del>		Ť			÷	i	<del>i</del>	i	<u> </u>	<del>!</del>	1.5				†		İ	i	<del>!                                    </del>	<u>;                                    </u>		i		
11	7	į	į				į		į	į	į	į	į	į	į	1.5	57			į		į		į	į		į		Ī
11			İ		<u> </u>		<u> </u>			i	į	1	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	1.5				İ		i	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		į		
11			-		1 1 1 1		-	<del>                                     </del>			-	+	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	l	59	1 1		-		-	-	1	! !	     	<u> </u>	_ ;	_
12	0	<u>:</u>	<u>!</u>		!!		!	<u>! !</u>		<u> </u>	!	!	!		!	16	60	! !		<u>!</u>		!	!	!	<u>!</u>	<u>:                                    </u>	!	!	
[-:						ヤル	の初	期	值]	1 /조	=1.	T 1/1		1			_		1 \3	=1 0	WA				7				
項	番	1通詞 (事系	西の 务/零			ダイ	ヤル	項	番			カ料 ′客:			ダイ	ヤル	]	項番		話の務/智	料金 (字)	5	1 1	ヤル					
00	)1		0/0			17	7	C	)21			000		00	360	704		041		$\frac{337}{000}$		00	770	703	3				
00			0/0			11		-	)22			000		_		707		042		0/00		_		704	_				
00			0/0 0/0		+	012		1 —	)23 )24			<u>000</u>		_		)708 )709		043 044		0 <u>/00</u> 0/00		_		707 1708	_				
00			0/0		$\dashv$	05		1 —	)25		_	000		_		709		044		0/00				700	_				
00	)6	00	0/0	00	_	036	080	C	)26	0	00/	000	)	00	390	702		046	0	0/00	00	00	880	701					
00	_		0/0		_	036		-	)27			000				0703		047		0/00				702	_				
00	_		0/0 0/0		_	)039 )039		-	)28 )29			000 000				)704 )707		048 049		0/00 0/00				)703 )704	_				
01			0/0			033			)30		_	000		_		708	_	050		0/00		_		707	_				
01	1	00	0/0	00	(	0033	090	C	)31	0	00/	000	)	00	390	709		051	0	0/00	00	00	880	708	3				
01			0/0			077		_	)32		_	000				701		052		0/00		_		709	)				
01	_		0/0 0/0		_	)077 )088			)33 )34			<u>000</u>				)702 )703		053 054		0 <u>/0</u> 0/00			070 070		+				
01	_		0/0		_	088		-	)35			000				703		055		0/00			070		$\dashv$				
	6	00	0/0	00		08	0	C	)36	0	00/	000	)	00	330	707		056	0	0/00	00		070	)4	1				
	_		0/0			09		-	)37		_	000				708		057		0/00			070		4				
01	. K		0/0 0/0		_	0360 0360	701	-	)38 )39			'000 '000				)709 )701		058 059		0/00 0/00			070 070		+				
01 01		(1)					U _		,00													_			-1				
01	9		0/0			0360	) <u>70</u> 3		)40	0	<u>00</u> /	'00C	)	00	<u>)77</u> 0	702		060	0	10/0	IU		070	U					

							データ										刃期値
[簡	易ト	ランス				数]※	(空欄に	D 2 D 2									こよる
	$D_{o}D_{o}D_{o}$		D <sub>1</sub> 時間		$D_{o}D_{o}D_{o}$	D <sub>1</sub>	31.3.1-		$D_oD_oD_o$		), 時間持		$D_{o}D_{o}D_{o}$			時間	
L	項番	1:星	3:夜	3:深夜	項番	1:昼	2:夜 3:	深夜	項番	1:昼	2:夜	3:深夜	項番	1:星	₹ :	2:夜	3:深
L	001	4		1	041				081	111	$+$ $\vdots$ $+$	-	121	-		<u> </u>	<del>                                     </del>
F	002	+	111	1 1 1	042	+ + +		÷	082	1 1	+		122 123	+	-	<u>; ;</u>	+
H	003	++-	+ † †	+	043	+ + +			083	╁┼	+	+ + +	123	+	-	++	+
H	004	$+ \div$	+	+	044	+ + +		+	085	+ + +	+	+ + +	125	+ +	-	++	+
-	006	$\pm \pm i$	1:		045	1 1	<u> </u>		086		1	<u> </u>	126	1 1	_	<u>; ;</u> ; ;	1 : :
-	007		+++	<del>       </del>	047	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +			087				127	+ 1		++	+
r	800			1 1 1 1	048	111			088		1 ! ! !		128	11		11	
r	009				049				089				129	11		1 1	
	010		1 1		050	1 1	1 1 1		090				130				! !
	011				051				091	1 1			131	1 1		1 1	
L	012		1 1		052	1 1			092	1 1	1 1	1 1	132	1 1		1 1	
L	013	1 1	11	1 1 1	053	-	-		093	1 1 1	1 1	1 1	133	-		+ +	1 1
L	014	444	+	1 1 1	054	-			094	+		1 1	134	-   -	_	+ +	+
H	015	++:	1 1	<del>                                     </del>	055	1 1	+		095	1 1		+ + +	135	<u> </u>	+	<u> </u>	1 1 1
H	016	++	+++	+++1	056 057		+++	$\vdash$	096 097	+++	+	<u> </u>	136 137	+	+	<u> </u>	+
H	017	++	1 1	╅┊┪	057		+ + + +	+	097	<del>       </del>	+	+ + +	137	1 1	+	ı i	1 1
H	018	++-	i	<del>                                     </del>	058	1 1	+ + + +	+	098	+ + +	+	+ +	138	<u> </u>	+	1 İ 1 I 1 I	+
H	020		<del>       </del>	<del>       </del>	060		+ + + +		100	+++		+++	140	+ i	+	<u> </u>	+ † †
H	021		111	1::1	061				101	1 1 1	1::1	111	141		$\dashv$	1 I 1 I	
t	022				062				102				142	+	1	<del>     </del>	
	023		; ;		063	1 1		i	103	1 1	1 ; ;	1 1	143			; ;	1 : :
	024				064				104				144				
	025			1 1	065				105				145				
	026		1 ! !		066				106			1 1	146			; ;	
L	027				067				107				147	1 1		! !	
L	028	444			068	-			108	1 1		1 1	148	- 1 1		<del>     </del>	+ ; ;
	029	+ ; ;		+	069	1 1			109	+	+		149	-		+ +	
F	030				070	+ + +			110	+ + +		: :	150	-		+ +	+
H	031	+	+	<del>                                     </del>	071 072	1 1	+	$\vdash$	111	+ + +	+	+ +	151 152	++	+	+ +	+ + +
H	032	+ : :	1 1	<del>                                     </del>	072	1 1	<u> </u>	+	113	+ + +	+ + +	+ + +	153	1 1	+	1 1	+ + +
H	034	++:	11	<del>                                     </del>	073	+ + +	++++	$\Box$	114	+++		+++	154		$\dashv$	1 1	+
H	035	++-	1 1		074		+ + + +		115	+ + +	+	+ + +	155	+	+	1 1	+ † †
r	036	111			076	1 1			116			1 1	156	+ +	$\dashv$	1 1	1 1 1
Γ	037				077				117				157		$\neg$	11	
	038				078		<u> </u>		118			! !	158			1 1	
	039				079				119				159				
L	040	<u> </u>	<u>                                     </u>		080		<u> </u>		120		<u>                                     </u>	<u> </u>	160	1 1		<u> </u>	111
L			数の初期		1	<b>=</b> 1	<b>⇒ - - - - - - - - - -</b>	/±/. \	2)		一一一	<del></del> ±/, ¥/-	/±/. \ \ \ \	_			
J	頁番	<u>課金星</u> 昼	基本秒数 夜	(秒×2) 深夜	項番	課金 昼	<u>基本秒数</u> 夜	(杪× 深		項番	課金基	<u>本杪致</u> 夜	<u>(秒×2)</u> 深夜	-			
h	001	360	360	480	021	120	120	12		041	120	120	120				
	002	360	360	480	022	120	120	12	20	042	120	120	120				
_	003	000	000	000	023	120	120	12		043	120	120	120	4			
_	004 005	000 360	000 360	000 360	024	120 120	120 120	12		044 045	120 120	120 120	120 120	$\dashv$			
_	006	120	120	120	025	120	120	12		046	120	120	120	$\dashv$			
_	007	120	120	120	027	120	120	12	20	047	120	120	120				
	800	120	120	120	028	120	120	12		048	120	120	120				
_	009 010	120	120	120 060	029	120 120	120 120	12		049 050	120 120	120 120	120 120	-			
	UIU	060 060	060 060	060	030	120	120	12		050	120	120	120	-			
	_	120	120	120	032	060	060	06		052	120	120	120				
	011	120		120	033	060	060	06	00	053	052	052	060				
	011 012 013	120	120			060	060	06		054	052	052	060	_			
	011 012 013 014	120 120	120	120	034		~ ~ ~			055	. (NE 7)	052	060				
	011 012 013 014 015	120 120 120	120 120	120 120	035	060	060	06			052						
	011 012 013 014 015 016	120 120 120 052	120 120 052	120 120 060	035 036	060 060	060	06	06	056	052	052	060				
	011 012 013 014 015	120 120 120	120 120	120 120	035	060			00 00								
	011 012 013 014 015 016 017	120 120 120 052 052	120 120 052 052	120 120 060 060	035 036 037	060 060 060	060 060	06	60 60 60 20	056 057	052 052	052 052	060 060				

						データ											初
簡易トランス																	長に
DoDoDo 項音		001	002	003	004	005	006	007	008	009	010	011	012	013	014	015	016
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事務グル																	
D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室グル	-プ単位料金																
D。D。D。 項	<b>F</b>	017	018	019	020	021	022	023	024	025	026	027	028	029	030	031	032
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事務がル																	
D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室グル																	
		000	004	۸۵۲	000	007	000	000	0.40	0.41	0.40	0.40	0.4.4	045	0.40	0.47	0.40
DoDoDo 項を DoDo 事務がル		033	034	035	036	037	038	039	040	041	042	043	044	045	046	047	048
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事份 / ル D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室 / ル																	
			1	1	J		1	1			I	1	1		I	I	
DoDoDo 項者		049	050	051	052	053	054	055	056	057	058	059	060	061	062	063	064
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事務がル																	
D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室ゲル	-プ単位料金																
D。D。D。 項	<b>F</b>	065	066	067	068	069	070	071	072	073	074	075	076	077	078	079	080
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事務がル	-プ単位料金																
D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室がル																	
DoDoDo 項者	<u> </u>	081	082	083	084	085	086	087	088	089	090	0.91	092	093	094	095	096
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事務がル		301	302	555	557	555	330	557	330	555	300	501	002	555	507	300	550
D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室がル						1											
		007	000	000	100	101	100	100	104	105	100	107	100	100	110	1111	111
D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> D <sub>0</sub> 項 を D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事務が ル		097	098	099	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	2
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事份 / ル D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室 / ル																	
DoDoDo 項ǎ	<u> </u>	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事務がル																	
D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室がル	-7 単位料金																
DoDoDo 項額	<b>₽</b>	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事務がル	-プ単位料金																
D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室グル	-プ単位料金																
DoDoDo 項額	<b>F</b>	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160
D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 事務がル																	
D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 客室グル																	
Face (1 are and all a																	
[単位通話料金	<b>3の初期値</b> 通話料金┃┃		出 生	- `高 ≕	州仝			开汗	通話:	以合							
	(客室)	項番		通話 務/客		項	番		迪丽, 務/客	—							
	9/10	021		17/20	)	0	41		17/20								
	9/10	022		17/20	)		42		17/20								
	)/00	023		17/20 17/20			43		17/20 17/20								
	)/00  /12	024		17/20			44 45		1 <i>7/2</i> 0 17/20								
006 17	7/20	026		17/20	)		46		17/20								
007 17	7/20	027		17/20	)	0	47		17/20								
	7/20	028		17/20			48		17/20								
	7/20 3/10	029		17/20 17/20			49 50		17/20 17/20								
	3/10	030		17/20 17/20			50 51		1 <i>7/2</i> 0 17/20								
012 17	7/20	032		08/10			52		17/20								
013 17	7/20	033		08/10			53		10/12								
014 17	7/20	034		08/10			54		10/12								
	7/20 0/12	035		08/10 08/10			55 56		10/12 10/12								
016 10	0/12	037		08/10			57		10/12								
	J/   Z			/													
017 10	7/20	038		08/10	)	0	58		10/12								
017 10 018 17 019 17				08/10 17/20 17/20	)	0	58 59 60		10/12 10/12 10/12								

#### 課金に関するコマンド

コマンド						デ	ータ						初期値
<b>*</b> 9319	[課金の昼夜も	刃替 時	間帯]	<b></b> ₩D₀(	種別)	毎に□	)₃のデータ(1:	昼,2:7	友,3:沒	保夜)を	記入		平日,土曜,休日共、
	切替時刻	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 時	D <sub>2</sub> 分	D, 0 平日	1	2	切替時刻	D <sub>1</sub> D <sub>1</sub> 時	D <sub>2</sub> 分	D <sub>0</sub> 0 平日	1	J 2 休日	NTTの切替時刻と同
	0時00分	00	0				12時00分	12	0				
	0時30分	00	1				12時30分	12	1				
	1時00分	01	0				13時00分	13	0				
	1時30分	01	1				13時30分	13	1				
	2時00分	02	0				14時00分	14	0				
	2時30分	02	1				14時30分	14	1				
	3時00分	03	0				15時00分	15	0				
	3時30分	03	1				15時30分	15	1				
	4時00分	04	0				16時00分	16	0				
	4時30分	04	1				16時30分	16	1				
	5時00分	05	0				17時00分	17	0				
	5時30分	05	1				17時30分	17	1				
	6時00分	06	0				18時00分	18	0				
	6時30分	06	1				18時30分	18	1				
	7時00分	07	0				19時00分	19	0				
	7時30分	07	1				19時30分	19	1				
	8時00分	08	0				20時00分	20	0				
	8時30分	08	1				20時30分	20	1				
	9時00分	09	0				21時00分	21	0				
	9時30分	09	1				21時30分	21	1				
	10時00分	10	0				22時00分	22	0				
	10時30分	10	1				22時30分	22	1				
	11時00分	11	0				23時00分	23	0				
	11時30分	11	1				23時30分	23	1				

				デ -	ータ				初期値
]		<b>の設定](1/</b> 2 に国番号を		~200)					工事・保守で17ル参照
	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_1 (D_1 \cdots D_1)$	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_1 (D_1 \cdots D_1)$	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_1(D_1\cdots D_1)$	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_1 (D_1 \cdots D_1)$	
	項番	国番号	項番	国番号	項番	国番号	項番	国番号	
	001		051		101		151		
	002		052		102		152		
	003		053		103		153		
	004		054		104		154		
	005		055		105		155		
	006		056		106		156		
	007		: 057		107		157		
	800		058	<u> </u>	108		158		
	009		059		109		159		
	010		060		110		160		
	011		061		111		161		
	012	1 1 1 1	062	<u> </u>	112	1 1 1 1 1	162		
	013		063		113		163		
	014	1 1 1 1	064	1 1 1 1 1	114	1 1 1 1 1	164		
	015	1 1 1	065		115		165		
	016		066		116		166		
	017		067		117		167		
	018		068		118		168		
	019		069		119		169		
	020	1 1 1	070		120		170		
	021		071	1 1 1 1	121		171		
	022	1 1 1	072	1 1 1 1	122		172		
	023	<del>                                     </del>	073	<del>-                                      </del>	123		173		
	024		1 074	<u> </u>	124	1 1 1 1 1	174		
	025		075	<del></del>	125		175		
	026		076	<del>-                                      </del>	126		176 177		
			077	<del>-              </del>	127 128				
	028			++++			178		
	029	1 1 1	079		129		179		
	030		080	1 1 1 1	130 131		180 181	1 1 1 1	
		1 1 1		<u> </u>					
	032	<del>                                     </del>	082	+ + + + +	132 133		182 183		
	033		084		134		184		
	034		085	1 1 1 1	135		185		
	036		086		136		186		
	030		087	+ + + + + +	137		187		
	038		088	+ + + + +	138		188		
	039		089		139		189		
	040		090	1 1 1 1	140		190		
	041		091		141		191		
	042		092		142		192		
	043		093		143		193		
	044		094		144		194		
	045		095		145		195		
	046		096		146		196		
	047		097		147		197		
	048		098		148		198		
	049		099		149		199		
	050		100	<u> </u>	150		200		

## 課金に関するコマンド

コマンド				デ-	ータ				初期値
<b>*</b> 9320	[ <b>国番号</b> ( ※空欄	<b>の設定](2/2:</b> : に国番号を記	<b>項番20</b> 1 入	~300)					工事・保守マニュアル 参照
	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_1 (D_1 \cdots D_1)$	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_1 (D_1 \cdots D_1)$	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_1 (D_1 \cdots D_1)$	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_1 (D_1 \cdots D_1)$	
	項番	国番号	項番	国番号	項番	国番号	項番	国番号	
	201		226		251		276		
	202		227		252		277		
	203		228		253		278		
	204		229		254		279		
	205		230		255		280		
	206		231		256		281		
	207		232		257		282		
	208		233		258		283		
	209		234		259		284		
	210		235		260		285		
	211		236		261		286		
	212		237		262		287		
	213		238		263		288		
	214		239		264		289		
	215		240		265		290		
	216		241		266		291		
	217		242		267		292		
	218		243		268		293		
	219		244		269		294		
	220		245		270		295		
	221		246		271		296		
	222		247		272		297		
	223		248		273		298		
	224		249		274		299		
	225		250		275		300		

コマンド						デー	-タ						初	期値
<b>*</b> 9321	[ <b>国際通</b> 詞 ※空欄	話料金の に各単	<b>)設定</b> ( 位料金	$(001 \sim 2)$	!55) を訂	)](1/3 己入	:項番0	01~100)	)				工事・信 参照	呆守でュアル
		1	昼	D <sub>1</sub> 時	間帯		深夜		1	昼	D <sub>1</sub> 時	間 帯 夜	3	深夜
	D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> D <sub>o</sub> 項番	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 1分まで の単位 料金	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 1分以降	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 1分まで		D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 1分まで	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 1分以降	D <b>o</b> D <b>o</b> D <b>o</b> 項番	$D_2D_2D_2$	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 1分以降	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 1分まで	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 1分以降	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 1分まで	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 1分以降
	001	杜並	村並	₩並	村並	₩並	村並	051	村並	朴並	村並	朴並	村並	朴並
	002							052						
	003							053						
	004							054						
	005							055 056						-
	007							057						
	008							058						
	009							059						
	010							060						
	011							061						
	012							062						
	013							064						
	015							065						
	016							066						
	017							067						
	018							068						
	019							069						
	020							071						
	022							072						
	023							073						
	024							074						
	025							075						
	026							076						
	028							078						
	029							079						
	030							080						
	031							081						
	032							082						
	033		-					083					-	$\vdash$
	035		<u> </u>					085					<del>                                     </del>	$\vdash$
	036							086						
	037							087						
	038							088						
	039							089						
	040							090						
	041							091						
	043							093						
	044							094						
	045							095						
	046							096						
	047							097						
	048		-					098					-	<del>                                     </del>
	050		-				-	100					-	$\vdash$
	000		ı	I.		1	1			I.	I	I.	ı	

<u> </u>						デー							彻	期値
					<b>-ブル1</b> !55) を訂		:項番1	01~200)	1				工事·信参照	呆守マニュア
ſ	7.\ <u></u>	I I		D <sub>1</sub> 時	間帯						D <sub>1</sub> 時			
		1	昼	2	夜		深 夜		1	昼	2	夜	3	深 夜
	D <b>o</b> D <b>o</b> D <b>o</b> 項番	1分まで の 単 位	1分以降 の単位	1分まで の単位	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 1分以降 の単位	1分まで の単位	1分以降 の 単 位	D <b>o</b> D <b>o</b> D <b>o</b> 項番	1分まで の 単 位	の単位	1分まで の 単 位	1分以降 の単位	1分まで の 単 位	1分以降 の単位
ŀ	1.0.1	料金	料金	料金	料金	料金	料金	1 - 1	料金	料金	料金	料金	料金	料金
ŀ	101							151						
ŀ	102							152 153						
ŀ	103							154						
ŀ	105							155						
ŀ	106							156						
ŀ	107							157						
ľ	108							158						
ı	109							159						
ſ	110							160						
ſ	111							161						
	112							162						
	113							163						
ı	114							164						
ŀ	115							165						
ŀ	116							166						
ŀ	117 118							167 168						
ŀ	119							169						
ŀ	120							170						
ŀ	121							171						
ŀ	122							172						
İ	123							173						
Ī	124							174						
	125							175						
	126							176						
	127							177						
ļ	128							178						
ŀ	129							179						
ŀ	130							180						
ŀ	131 132							181						
ŀ	133							183						
ŀ	134							184						
ŀ	135							185						
ľ	136							186						
ſ	137							187						
ſ	138							188	-					
	139							189						
ļ	140							190						
ŀ	141							191						<u> </u>
ŀ	142							192 193						
ŀ	143							193						
ŀ	145							195						
ŀ	146							196						
ŀ	147							197						
ŀ	148							198						
ľ	149							199						1
ŀ	150							200						1

コマンド							デー	-タ						初	期値
<b>*</b> 9321	[]玉	際通言	舌料金σ	)設定(	課金テ-	-ブル1	)](3/3	:項番2	01~300)	)				工事・伊	呆守てュアル
		×空欄	に各単	位料金	(001∼2	!55) を訂	已入							参照	
						間帯							間帯	ı	
			1	昼	2	夜	3	深夜		1	昼	2	夜		深夜
								$D_3D_3D_3$	DoDoDo	$D_2D_2D_2$	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>	020202	D3D3D3	$D_2D_2D_2$	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>
		項番	1分までの単位	の単位	1分まで の 単 位	1分以降 の単位		1分以降 の単位	項番		1分以降 の単位			かまで の単位	1分以降 の単位
			料金	料金	料金	料金	料金	料金		料金	料金	料金	料金	料金	料金
	-	201	141 M	州亚	竹业	14177	141717	州亚	251	14177	14.17	141 Tr	4711	1971L	1971
		202							252						
	Ī	203							253						
		204							254						
		205							255						
		206							256						
		207 208							257 258						
		208							258						
		210							260						
		211							261						
	<b> </b>	212							262						
		213							263						
		214							264						
		215							265						
		216							266						
		217 218							267						
		219							268 269						
	-	220							270						
	l	221							271						
		222							272						
		223							273						
		224							274						
	L	225							275						
		226 227							276 277						
		228							278						
	-	229							279						
	l	230							280						
		231							281						
		232							282						
		233							283						
		234							284						
		235							285						
	-	236 237							286 287						
		237							288						
	-	239							289						
		240							290						
		241							291						
		242							292						
		243							293						
		244							294						
		245							295						
		246							296						
		247							297						
		248							298 299						-
		250							300						
	L	2 U U		I				1	000			I	I	1	

						デー	- タ						初	期値
[							3:項番	001~100	))					呆守マニュア.
	※空欄			$(001 \sim 2)$	255) を訂								参照	
				D <sub>1</sub> 時							D <sub>1</sub> 時			
		1	昼	2			深 夜		1	_ 昼	2	夜		深夜
	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$			$D_3D_3D_3$		$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$
	項番	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	項番		1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降
		の単位	の単位		の単位		の単位		の単位		の単位			
		料金	料金	料金	料金	料金	料金		料金	料金	料金	料金	料金	料金
	001							051						
	002							052						
	003							053						
	004							054						
	005							055						
	006							056						
	007							057						
	008							058						
	009							059						
	010							060						
	011							061						
	012							062						
	013							063						
	014							064						
	015							065						
	016							066						
	017							067						
	018							068						
	019							069						
	020							070						
	021							071						
	022							072						
	023							073						
	024							074						
	025							075						
	026							076						
	027							077						
	028							078						
	029							079						
	030							080						
	031							081						ļ
	032							082						ļ
	033							083						1
	034							084						ļ
	035							085						<u> </u>
	036							086						<b></b>
	037							087						1
	038							088						
	039							089						<u> </u>
	040							090						-
	041							091						<del>                                     </del>
	042							092						-
	043							093						<b></b>
	044							094						
	045							095						
	046							096						├──
	047				1			097		1	1			<del>                                     </del>
	048							098						
	049							099						
	050		I	l	I	l		100		I		l		Ì

本9322   国際海豚科金の飲食(課金テーブル2)] (2/3:項番)01~200  上野・保守に7)形 (2/5)で	コマンド						デー	-タ						初	期値
1	<b>*</b> 9322							3:項番	101~200	))					 呆守てュアル
1 월 2 夜 7		※空欄	に各単	位料金			2入					P 11-1	- BB <del>   </del>	参照	
Day Day Day Day Day Day Day Day Day Day			1	尽			3	深态		1				3	深态
□ 日本   少まで   小まで   小		$D_{\mathbf{o}}D_{\mathbf{o}}D_{\mathbf{o}}$							$D_{o}D_{o}D_{o}$						
			1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降		1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降
101															
102		101	朴玉	朴玉	朴玉	科並	科金	科玉	151	科並	朴玉	科玉	科玉	科並	
103															
105		103							153						
106															
107															$\vdash$
108															
110		108							158						
111															
112															
113															
115         166           116         166           117         167           118         168           119         169           120         170           121         171           122         172           123         173           124         174           125         175           126         176           127         177           128         178           129         179           130         180           131         181           132         182           133         183           134         184           135         185           136         186           137         187           138         188           139         190           141         191           142         192           143         194           145         195           138         188           139         199		113							163						
116         117         168         167         118         168         169         120         170         121         171         171         172         172         172         173         174         173         174         175         175         176         176         177         178         178         178         179         188         189         180         131         181         181         181         183         183         184         184         185         186         187         188         189         189         189         189         189         199 <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>															
117     118       119     169       120     170       121     171       122     172       123     173       124     174       125     175       126     176       127     177       128     178       129     179       130     180       131     181       132     182       133     184       135     185       136     186       137     187       188     189       140     190       141     191       142     192       143     194       144     195       146     196       147     197       148     199															<del>                                     </del>
118       168         119       169         120       170         121       171         122       172         123       173         124       174         125       175         126       176         127       177         128       179         130       180         131       181         132       182         133       183         134       184         135       185         136       184         137       188         139       188         139       189         140       190         141       191         142       192         143       194         144       194         147       196         148       198         149       199															
120															
121															
122															
123       173         124       174         125       175         126       176         127       177         128       178         129       179         130       180         131       181         132       182         133       183         134       184         135       185         136       186         137       187         138       188         139       189         140       190         141       191         142       192         143       193         144       194         145       195         146       196         147       197         148       199															
125         176           127         177           128         178           129         179           130         180           131         181           132         182           133         183           134         184           135         185           136         186           137         187           138         188           139         189           140         190           141         191           142         192           143         193           144         194           146         196           147         198           148         199															
126         176           127         177           128         178           129         179           130         180           131         181           132         182           133         183           134         184           135         185           136         186           137         187           138         188           139         189           140         190           141         191           142         192           143         193           144         194           145         195           146         196           147         197           148         198           149         199															
127															
128     178       129     179       130     180       131     181       132     182       133     184       135     185       136     186       137     187       138     189       140     190       141     191       142     192       143     193       144     194       145     195       146     195       147     197       148     198       149     199															
129       130       131       132       133       134       135       136       137       138       139       140       141       142       143       144       145       146       147       148       149															
131       181         132       183         133       184         135       185         136       186         137       187         138       188         139       189         140       190         141       191         142       192         143       193         144       194         145       195         146       196         147       197         148       199		129							179						
132     182       133     184       135     185       136     186       137     188       139     189       140     190       141     191       142     192       143     193       144     194       145     195       146     197       148     198       149     199															
133     183       134     185       135     186       137     188       139     189       140     190       141     191       142     192       143     193       144     194       145     196       147     198       148     198       149     199															
134     184       135     186       137     187       138     188       139     189       140     190       141     191       142     192       143     193       144     194       145     195       146     196       147     198       148     199															
136       187         137       188         139       189         140       190         141       191         142       192         143       193         144       194         145       195         146       196         147       197         148       199         149       199		134							184						
137       187         138       188         139       189         140       190         141       191         142       192         143       193         144       194         145       195         146       196         147       197         148       198         149       199															
138       188         139       189         140       190         141       191         142       192         143       193         144       194         145       195         146       196         147       197         148       198         149       199															
139       189         140       190         141       191         142       192         143       193         144       194         145       195         146       196         147       197         148       198         149       199															
141     191       142     192       143     193       144     194       145     195       146     196       147     197       148     198       149     199		139							189						
142     192       143     193       144     194       145     195       146     196       147     197       148     198       149     199															
143     193       144     194       145     195       146     196       147     197       148     198       149     199															
144     194       145     195       146     196       147     197       148     198       149     199															
146     196       147     197       148     198       149     199															
147     197       148     198       149     199					_	_			195	_	_				
148     198       149     199															
149				-				-							
				<del>                                     </del>				<del>                                     </del>							+

:						デー	- タ						初	期値
]							3:項番	201~300	)					呆守てュアル
	※空欄			$(001 \sim 2)$	255) を訂								参照	
				D <sub>1</sub> 時							D <sub>1</sub> 時	計間 帯		
		1	昼		夜		深 夜		1	昼	2	夜		深夜
		$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$
	項番	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	項 番	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降
		の単位	の単位		の単位		の単位			の単位	の単位			
		料金	料金	料金	料金	料金	料金		料金	料金	料金	料金	料金	料金
l	201							251						
	202							252						
	203							253						
	204							254						
	206							255						
			1					256 257		1				
	207							258						
	200							259						
	210		1					260		1			1	
	211							261						
	212							262						
	213							263						
	214							264						
	215							265						
	216							266						
	217							267						
	218							268						
	219							269						
	220							270						
	221							271						
	222							272						
	223							273						
	224							274						
	225							275						
	226							276						
	227							277						
	228							278						
	229							279						
	230							280						
	231							281					ļ	
	232		<del>                                     </del>					282		<del>                                     </del>			<del>                                     </del>	
	233		<del>                                     </del>					283		<del>                                     </del>			<del>                                     </del>	
	234		-					284		-			-	
	236		-					285		-			-	$\vdash$
	237		<del>                                     </del>					287		<del>                                     </del>			<del>                                     </del>	
	237		<del>                                     </del>					288		<u> </u>			<del>                                     </del>	
	239							289					<u> </u>	
	240		1					290		1			<u> </u>	
	241							291						
	242							292						
	243							293						
	244							294						
	245							295						
	246							296						
	247							297						
	248							298						
l	249							299						
l	250							300						
	_ 0 0		1	1	·		1			1	1			

コマンド						デー	- タ						初	期値
<b>*</b> 9323	[国際通言						3:項番	001~100	))					呆守てュアル
	※空欄	に各単	位料金	$(001 \sim 2$		己入			1		C 11	- 88 +++	参照	
		1	昼	D <sub>1</sub> 時	間 帯   夜	3	深 夜		1	昼	D <sub>1</sub> 民	計間 帯 夜	3	深夜
	$D_0D_0D_0$	D2D2D2		$D_2D_2D_2$				$D_0D_0D_0$			$D_2D_2D_2$			
		1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	項番	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降
		の単位		の単位			の単位		の単位		の単位			
	001	料金	料金	料金	料金	料金	料金	051	料金	料金	料金	料金	料金	料金
	001							051						
	003							053						
	004							054						
	005							055 056						
	007							057						
	008							058						
	009							059						
	010		-					060					-	$\vdash$
	011		<del>                                     </del>					062						
	013							063						
	014							064						
	015							065						
	016							066						
	018							068						
	019							069						
	020							070						
	021							071						
	023							073						
	024							074						
	025							075						
	026							076						
	028							078						
	029							079						
	030							080						
	031							081						-
	032							083						
	034							084						
	035							085						
	036							086						-
	037							088						
	039							089						
	040							090						
	041							091						
	042							092						-
	043							093						$\vdash$
	045							095						
	046							096						
	047							097						
	048							098						$\vdash$
	050							100						
							•					•		

						デー	- タ						初	期値
[							3:項番	101~200	)					保守マニュアル
	※空欄			$(001 \sim 2)$	!55) を訂								参照	
				D <sub>1</sub> 時								計間 帯		
		1	昼		夜		深 夜		1	昼	2	夜		深 夜
	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_{o}D_{o}D_{o}$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$	$D_2D_2D_2$	$D_3D_3D_3$
	項 番	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降	項番		1分以降	1分まで	1分以降	1分まで	1分以降
		の単位	の単位		の単位		の単位		の単位		の単位			
		料金	料金	料金	料金	料金	料金		料金	料金	料金	料金	料金	料金
	101							151						
	102							152						
	103							153						
	104							154						
	105							155						
	106							156						
	107							157						
	108							158						
	109							159						
	110							160						
	111							161						
	112						1	162		1		1		
	113							163				1		1
	114							164						İ
	115							165						
	116							166						
	117							167						
	118							168						
	119							169						
	120							170						
	121							171						
	122							172						†
	123							173						†
	124							174						
	125							175						
	126							176						1
	127							177						-
	128							178						
	129							179						+
	130							180						+
							-			-		-		+
	131						<del>                                     </del>	181		<b>-</b>		<u> </u>		<del>                                     </del>
	132						1	182		1		<del>                                     </del>		1
	133						-	183		-				+
	134						-	184		-				+
	135						-	185		-			1	┼
	136						-	186		-				+
	137							187						-
	138						ļ	188		ļ				<del>                                     </del>
	139							189				<b>_</b>		+
	140							190						
	141							191					1	<del>                                     </del>
	142							192						
	143							193					<u> </u>	
	144						ļ	194		ļ				1
	145							195						
	146							196						
	147							197						
	148							198						
	149							199						
	150						İ	200		İ		1		1
							-							

コマンド							デー	- タ							初	期値
<b>*</b> 9323	[国際通							3:項番	20	1~300	))					ま守てュアル
	※空	欄に各	単化	位料金	$(001 \sim 2)$	(55) を訂	己入								参照	
			1		D <sub>1</sub> 時		0	NTI #	41		1		D <sub>1</sub> 時			VIII - <del>1-</del>
		) D D	D I	昼	2	夜		深夜	H	חחח	1	昼	2	夜		深夜
	項種					D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 1分以降	D2D2D2 1分まで	1分以降		項番	D2D2D2 1分まで	1分以降	D2D2D2 1分まで	1分以降	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 1分まで	1分以降
	77 1					の単位		の単位		77 H	の単位				の単位	
		料金		料金	料金	料金	料金	料金			料金	料金	料金	料金	料金	料金
	201									251						
	202								Į L	252						
	203								<b>↓</b>	253						
	204								╂	254 255						
	205								╁	256						
	207								lŀ	257						
	208								11	258						
	209								][	259						
	210								ĮĹ	260						
	211								Į ļ	261						
	212								<b>∤</b> ⊦	262 263					<del>                                     </del>	
	213								łŀ	264						
	215								11	265						
	216								1 [	266						
	217									267						
	218								┇	268						
	219								<b>∤</b> ∤	269						
	220								╂	270 271						
	222								łŀ	272						
	223								ll	273						
	224									274						
	225								<b>↓</b> L	275						
	226								╂	276						
	227								╂	277 278						
	229								╁	279						
	230								11	280						
	231								11	281						
	232									282						
	233								┇	283						
	234								╂	284						
	235 236								╂	285 286						
	237								{ ⊦	287					-	
	238								lŀ	288						
	239								11	289						
	240								l	290						
	241									291						
	242								╽╽	292						
	243								<b>   </b>	293						
	244								{ ŀ	294 295					-	
	245								┨┞	295					-	$\vdash$
	240								{ ⊦	297					-	
	248								1	298						
	249								1	299					1	
	250								][	300						
<u></u>																

:						デー	- タ						初	期値
]							3:項番	001~10	0)					呆守マニュアル
	※空欄	に各単	位料金	(001~2 D <sub>1</sub> 時	!55) を言 = == <del>==</del>			ı <del></del>	ı		D 11=	± 88 ₩	参照	1
		1	昼	D <sub>1</sub> 時	<u>F 间 市</u> 夜	3	深夜		1	昼	ν <sub>1</sub> Ε	<u>間帯</u> 夜	3	深夜
	D-D-D-	D-D-D-		$D_2D_2D_2$				D-D-D-	DaDaDa	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub>				
	項番	1分まで		1分まで				項番		1分以降	1分まで			
		の単位	の単位		の単位		の単位		の単位		の単位			
		料金	料金	料金	料金	料金	料金		料金	料金	料金	料金	料金	料金
	001							051						
	002							052						
	003							053						
	004							054 055						
	006							056						
	007							057						
	008							058						
	009							059						
	010							060						
	011							061						
	012							062						
	013							063 064						
	014							065						
	016							066						
	017							067						
	018							068						
	019							069						
	020							070						
	021							071						
	022							072						
	023							073						
	025							075						
	026							076						
	027							077						
	028							078						
	029							079						
	030							080						
	031							081						
	032							083						
	034							084						
	035							085						
	036							086						
	037							087						
	038							088						
	039							089						
	040							090						
	041							091						
	043							093						
	044							094	1	1	<u> </u>		<u> </u>	
	045							095						
	046							096						
l	047							097						<u> </u>
	048							098			ļ		ļ	
	049							099		1				<u> </u>
	050							100	<u> </u>		<u> </u>		<u> </u>	

コマンド							デー	- タ							初	期値	
<b>*</b> 9324	[国際	祭通言	括料金σ	) 設定(	課金テ-	ーブル4	)](2/	3:項番	101	~ 200	))				工事・伊	ま守てュアル	l
	<u> </u>	空欄	に各単	位料金	$(001 \sim 2)$	!55) を訂	3入								参照		
					D <sub>1</sub> 時			\m	H				D <sub>1</sub> 時			VIII. —	İ
		חח	1	昼	2	夜		深夜		D D	1	昼	2	夜		深夜	
			D2D2D2 1分まで		D2D2D2 1分まで	D3D3D3 1分以降	D2D2D2 1分まで	D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 1分以降	II D	。D。D。 項番	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 1分まで		D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 1分まで	D3D3D3 1分以降	D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> 1分まで		
		R H	の単位		の単位		の単位			欠 田		の単位					
			料金	料金	料金	料金	料金	料金			料金	料金	料金	料金	料金	料金	i l
	1	101	1122	1132	1112	111111	11111	111		151	1122	11111	11111	1122	111111	111111	
		102								152							
		103								153							
		104								154							İ
		105 106								155 156							İ
		107								157							
		108								158							
		109								159							
		110								160							
		111								161							
		112								162							
		113						-		163							
		114 115								164 165							
		116								166							
		117								167							
		118								168							
		119								169							
		120								170							
		121								171							
		122								172							
		123 124								173 174							
		125								175							
		126								176							
		127								177							
		128								178							
		129								179							
		130								180							İ
		131 132								181 182							
		133						-		183							
		134								184							
		135								185							
	1	136	•							186							
		137								187							
		138								188							
		139								189							
		140								190 191							
		142								192							
		143						<u> </u>		193							
		144						1		194							
		145								195							
		146								196							
		147								197							
		148								198							
		149						-		199							
		150						<u> </u>	L	200							

コマンド	データ						初期値									
<b>*</b> 9324								3:項番	201~300	0)					呆守てュアル	
	※空欄に各単位料金(001~255)を記入											- 88 +++	参照			
		-			D, 時間帯		0 VII #						D <sub>1</sub> 時間帯		0 MI #	
	ח ח	D D	N N	昼	2 D <sub>2</sub> D <sub>2</sub> D <sub>2</sub>	夜	3 ;	深夜			昼	2	夜		深夜	
	項 種				D2D2D2 1分まで				項番		D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> D <sub>3</sub> 1分以降	D2D2D2 1分まで		1分まで		
	77.1		り単位	の単位	の単位	の単位		の単位	7, 8	の単位		の単位				
			料金	料金	料金	料金	料金	料金		料金	料金	料金	料金	料金	料金	
	20	_							251							
	20	2							252							
	20	3							253							
	20								254							
	20								255							
	20								256							
	20								257							
	20								258							
	20:	_							259 260		1					
	21	_							261							
	21								262		-					
	21								263		<u> </u>					
	21								264							
	21								265							
	21	6							266							
	21								267							
	21								268							
	21								269							
	22								270							
	22								271							
	22								272							
	223								273 274							
	22								275							
	22								276							
	22								277							
	22								278							
	22								279							
	23								280							
	23								281							
	23								282							
	23								283							
	23								284							
	23								285							
	23								286							
	23								287							
	23								288							
	23	_							289							
	24								290 291							
	24	_							292							
	24	_							293							
	24								294							
	24								295							
	24	_							296							
	2.4								297							
	24								298		İ					
	24	9							299							
	25	_							300							
		•														

## 課金に関するコマンド

コマンド	<u>ずるコマンド</u> データ	初期値
		+
* 9325	[国際通話の課金基本秒数と客室グループ課金係数]       Do 課金テープル     1     2     3     4       D1D1D1D1     課金基本秒数     0       D2D2     課金係数	[課金テーブル1〜3] 006,10:6秒,1.0倍 [課金テーブル4] 060,10:60秒,1.0倍
	※空欄に設定 $\bar{\tau}$ - 9 (下表参照) を記入 $D_1D_1D_1$ 001~180 課金基本秒数 1秒~180秒 $D_2D_2$ 10~20 課金係数 1.0倍~2.0倍	
* 9326	国際通話未登録時の通話料金]     ※空欄に各単位料金(001~255)       Do     課金テーブル     1     2     3     4       D1     1     D2D2D2 1分までの単位料金     4       時間     昼 D3D3D3 1分以降の単位料金     4       で D3D3D3 1分以降の単位料金     7     7       で D3D3D3 1分以降の単位料金     7     7       深夜 D3D3D3 1分以降の単位料金     7       深夜 D3D3D3 1分以降の単位料金     7	下表による
	「課金テープルの初期値    Do 課金テープル 1 2 3 4   Do	
<b>*</b> 9330	(客室料金の四捨五入の有無)         D       0       1         四捨五入       なし       あり	1:あり
* 9337	[通話料金にかける消費税] ※空欄にDoDoDoので・-タ(税率)を記入         DoDoDo 税率       D1	[税率] 050:5%(~2-3版) 080:8%(2-4版~) [端数処理金額] 1:10円未満 [端数処理] 2:四捨五入
<b>*</b> 9361	[簡易トランスレータの課金パターンー括設定]         D       0       1       2       3         対象回線料金       7プログロ線料金       ISDN回線料金       ひかり電話料金       IP電話料金	1:ISDN回線料金
<b>*</b> 9364	ID発信時の転送機能         D       0       1         転送機能       なし       あり	0:なし
* 9365	[ID発信時のパスワード識別]	1:あり

## IPに関するコマンド

コマンド	データ	初期値
* 9400	[主装置のIPアドレス] ※空欄にIPアドレスを記入         Do	0-192168001100: 192.168.1.100 1-255255255000: 255.255.255.0 2-192168001002: 192.168.1.2 3-なし 4-なし
* 9403	[データ設定アプリ用ポート設定]	0:ポートクローズ
* 9404	[CTI情報送出先ポート番号] DDDDD ポート番号	00000:なし
* 9405	[CTI情報送出先IPアドレス]	なし
* 9416	NTPサーバ接続の有無]       D     0     1       接続有無     なし     あり	1:あり
<b>*</b> 9417	[ファームウェアアップデート通知有無と再起動時刻] ※空欄に、時刻(0000~2359)を記入 Do 通知有無 D1D1D1D1 再起動時刻 0 なし : : : : : : : : : : : : : : : : : :	0,0000:なし 00:00
* 9420	[IP基板のIPアドレス] ※空欄にIPアドレスを記入         DoDo       スロット番号       D1D1 IPアドレス         14 PORT14 (外線)       1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	192168001114: 192.168.1.114
<del>*</del> 9451	[F-ROMダウンロードの可否]         D       0       1         ダウンロードの可否       可能       不可	0:可能
* 9452	[IPCOIのHTTPSポート番号] ※空欄にポート番号を記入  DoDo 和か番号 D1D1D1D1D1 ポート番号 14 PORT14(外線) : : : :	50014

## 短縮ダイヤルデータシート( / )

※ 必要数を印刷して使用してください。

短縮番号	相手先名称	電話番号	備考
0			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
0			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
0			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
0			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
0			
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
<u></u>		1	<u> </u>